

第七十回帝國議會  
衆議院

# 小運送業法案外一件委員會議錄(速記)第一回

付託議案

小運送業法案(政府提出)外一件  
日本通運株式會社法案(政府提出)

小運送業法案(政府提出)

日本通運株式會社法案(政府提出)

昭和十二年三月十八日(木曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岡田伊太郎君

理事平野 光雄君 理事中井川 浩君

理事星野 二郎君 理事紅露 昭君

清 寛君 中川 重春君

柏木 清治君 植村嘉三郎君

鶴澤 宇八君 福田謙次郎君

田中 好君 鶴 惣市君

南條 德男君 三鬼鑑太郎君

鈴木 文治君 福田 耕君

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣兼鐵道大臣 伍堂 卓雄君

出席政府委員左ノ如シ

鐵道次官 喜安健次郎君

鐵道監督局長 前田 稔君

鐵道省運輸局長 新井 嘉爾君

鐵道省建設局長 河原 直文君

鐵道省工務局長 山田 隆二君

鐵道省經理局長 工藤 義男君

鐵道次官 喜安健次郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

ニ附隨スル、集貨配達ノ如キ運送、其他運

○岡田委員長 開會致シマス——小運送業法案、日本通運株式會社法案、此二案ハ一括シテ行ク方ガ總ア御便宜ダト思ヒマス

ガ、併シ成ベクハ小運送業法案ヲ先ニ御尋下サルコトニシテ行キタイト思ヒマス

○清委員 參考書トシマシテ買收セントスル丸「テー」、丸計及ビ現在ノ通運會社ノ決算書、株主名簿、要スルニ此會社ノ信用状態、資產狀態ヲ調べラレルヤウナ参考書ヲ、御願シタイト思ヒマス

○岡田委員長 承知致シマシタ——大臣他ノ委員會ニ御出デニナル必要ガアリ、御忙シイコトヲ聞イテ居リマスガ、直ニ此二案ヲ一括シテ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス——伍堂鐵道大臣

○伍堂國務大臣 本案提出ノ理由ニ付キマシタガ、此場合尙ホ一應御説明ヲ申上ゲマスニハ、ドウシテモ統轄事務ヲ行フ機關ガ必要デアリ、且此機關ヲシテ業者ノ助成連絡ヲ圖ラシムルノガ、最モ小運送改善ノ捷徑デアルト考ヘルノデアリマスガ、現

カラ、其貸借ノ決済ヤ業務上ノ連絡ヲ致シマスニハ、ドウシテモ統轄事務ヲ行フ機關ガ必要デアリ、且此機關ヲシテ業者ノ助成連絡ヲ圖ラシムルノガ、最モ小運送改善ノ捷徑デアルト考ヘルノデアリマスガ、現

ス

今其主ナル内容ヲ申上ゲマスト、先づ小運送業案デアリマスガ、本法ノ適用範囲ニ付キマシテハ、多年問題トナッテ居リマスル鐵道、軌道等ニ附隨スル運送店ノ營業、即チ運送ノ取扱、運送ノ代辦ヲ業トスル者ヲ目標トシ、是等ノ業者ヲシテ總テ免許ヲ受

送店ガ通例行フ業務ヲ申スノデアリマスガ、其取扱數量、之ニ對シ支拂ハル、運賃、料金等ハ、遙ニ鐵道、軌道ニ依ル運送ヲ凌駕シ、國民經濟上極メテ重要ナル意義ヲ有スルノデアリマス、所ガ現行制度ノ下ニ於キマシテハ、小運送業ノ經營ヲ自由ニ放任致シテアリマス爲ニ、資力信用乏シク、基礎亦薄弱ナ小業者ノ簇出ヲ防止スルコトガ出來マセヌデ、其爲メ到ル所ニ不當競争ヤ取扱ノ不正ガ行ハレ、小運送業ノ堅實ナル發達ヲ期待シ得ナイバカリデナク、一般利用者、特ニ荷主數ノ九十「ペーセント」ヲ占メル小量荷物ノ荷主ニ對シテハ、尠カラザル不利不便ヲ與ヘテ居ル實情デアリマス、又小運送業ハ他ノ事業ト異リマシテ、業者ハ廣ク全國各地同業者トノ間ニ、非常ニ手廣ク取引關係ヲ生ズルモノデアリマス

會社ガ存在シ、業者ハ自己ノ取引上ノ決済ヲ行フ爲ニハ、數會社ノ交互計算ニ加盟シナクテハナラヌト云フヤウナ狀態ニナッテ居リマス、又是等ノ會社ハ純然タル營利會社デアルノミナラズ、事業上兎角對立スル傾向ガアリマスノデ、之ニ業者ノ助成連絡ヲ爲サシムルコトハ、困難デアリマス、仍テ昨年小運送制度調査會ニ、之ガ解決方法ニ付キ諸問致シマシタ所、小運送貨ノ低下ヲ圖リ、小運送業ノ堅實ナル發達ヲ企圖スル爲ニハ、此際小運送業ヲ免許營業トシテ、適當ナル監督取締ヲ行フト共ニ、他方新ニ半官半民ノ統轄會社ヲ設立シ、之ヲシテ經濟的ニ業者ヲ助成セシムル事ガ、最モ適切デアルトノ答申ガアリマシタノデ、之ヲ參酌シテ茲ニ兩法案ヲ提出シタ次第デアリマス

シメ、運賃料金其他ノ取扱條件ニ付テモ、認可ヲ受ケシムル等ニ依リ、日常ノ業務ヲ監督スルコト、致シマシタ、但シ現在既ニ營業致シテ居リマス者ニ對シマシテハ、既存ノ事實ヲ尊重致シマシテ、本法ニ依リ免許シタモノト看做スコトニ致シテアリマス、尙ホ本法ノ適用ヲ受ケマセヌ業者、即チ鐵道、軌道等ニ直接關係ノナイモノニ對シマシテハ、將來必要ト認メマシタ場合ニハ、運賃、料金等ニ關シ命令ヲ發シ得ルコト、致シマシタ、次ニ半官半民ノ特殊會社、即チ日本通運株式會社ニ付テ申上ゲマス、本會社ハ現在全國運送店ノ取引ヨリ生ズル貸借ノ決済、貨物引換證ノ整理保證ヲ致シテ居リマスル民間五、六ノ會社ノ事業ヲ承繼シテ、全國小運送業者ノ經營ヲ助成シ、小運送改善ニ必要ナル一切ノ業務ヲ行ハシメルコトニ致シ、資本金ハ三千五百萬圓トシ、其半額ハ鐵道會計ヨリ出資シ得ルコト、致シマシタガ、差當リハ財政上ノ都合モアリマスノデ之ヲ八百萬圓ニ止メ、半額ニ不足スル分ハ、別ニ鐵道大臣ノ總理致シテ居リマスル、國有鐵道共濟組合ヨリ出資スルコト、致シマシタ、主務大臣ハ本會社ノ使命ニ鑑ミ、其經營ニ對シテ十分監督ヲ致スコト、シ、定款ノ變更、利益金ノ處分、其他

重要ナル事項ニ付テハ、認可ヲ要スルコト致シマシタ、政府ノ出資ニ對シマシテハ、前例モアリマスノデ、配當ガ年六分ニ達スル迄ハ鐵道會計ノ持株ニ對シ、配當ヲ要セザルコト、致シマシタ、尙ホ會社ノ設立ニ就キマシテハ、別ニ設立委員ヲ任命スルコト、致シ、又承繼財產ノ評價ニ付キマシテモ、勅令ノ規定ニ依ル評價委員會ニ諮問致シマシテ、公正妥當ナル評價ヲ行フコト、ナニテ居リマス

以上簡單ニ兩法案提出ノ理由ヲ御説明申上ゲマシタガ、從來ノ經驗ニ鑑ミ、業界ヲ根本的ニ改善シテ、國利民福ニ寄與スルニハ、是非共此兩法ノ實施ニ俟タネバナラヌト信ズル次第アリマス、何卒十分御審議ノ上御協賛ヲ賜ハランコトヲ御願ヒ致シマス、如何デゴザイマスカ

〔贊成ト呼フ者アリ〕

○岡田委員長 御尤デハアリマスケレドモ、御承知ノ通り各委員會モ輻湊シテ居テ、困ッテ居ルト云フ話デアル、ソレデ御話

モ質問シタイト云フ方ガアリマスカラ、進メテ行キタイト思ヒマス

○平野委員 委員長ノ權威ヲ疑フダケデ、後ハ私ハ何モ申上ゲマセス

○岡田委員長 能ク心得テ置キマス——三

鬼鑑太郎君

○鈴木委員 私ハ直接大臣ニ御答辯ヲ願ヒ

タイト思フコトバカリデゴザイマスガ……

○岡田委員長 交渉ハシテ見タノデスガ、是ハ長イコトデヤアリマセヌノデ、三十分モ掛レバ済ムグラウト思ヒマス

○鈴木委員 ソレデハ私ハ保留致シマセウ

マスガ、第一今日ノ場合、茲ニ重要ナル小運送業法案、竝ニ日本運送通運株式會社ノ兩案ヲ、政府ガ御提案ニナックト云フコト

ハ、實ニ一大英斷ノ下ニ出タコト、思ヒマシテ、劈頭ニ事業ノ爲ニ感謝ノ意ヲ表スル

一人デゴザイマス、諱イコトヲ申上ゲル必

要ハゴザイマセヌガ、國家ノ經濟、文化ノ發展茲ニ國民生活ノ安定ヲ期シマスノニ

ハ、ドウシテモ交通機關ノ完備ト云フコト

ガ、一番肝要ナコトハ當然ノコトデアリマス、同時ニ此交通機關ノ完備ト致シマシテ、現在ハ或ハ自動車ノ發展、將來飛行機ノ發

○清委員 本法案ハ極メテ重大法案デアリ

○岡田委員長 御厚意ハ感謝致シマスガ、スカ

マスガ、大臣ガ居ラレナイト云フヤウナコトデハ、此重大法案ヲ審議スルコトハ、私共ハ安心ガ出來マセヌ、大臣ガ御見エニナラナイナラ、御見エニナル迄休憩シテ戴キタイ

キタイト思フノデス——三鬼君ノ順序デスガ……

○三鬼委員 私ハ大臣ガ御居デマナクテモ宣シウゴザイマス

○岡田委員長 ソレデハ御異見ノ方モアリマスケレドモ、此場合大臣ガ居ラレナクテモ質問シタイト云フ方ガアリマスカラ、進メテ行キタイト思ヒマス

○平野委員 委員長ノ權威ヲ疑フダケデ、後ハ私ハ何モ申上ゲマセス

○岡田委員長 質問ノ御許シヲ得タノデアリマスガ、第一今日ノ場合、茲ニ重要ナル小運送業法案、竝ニ日本運送通運株式會社ノ兩案ヲ、政府ガ御提案ニナックト云フコトハ、實ニ一大英斷ノ下ニ出タコト、思ヒマシテ、劈頭ニ事業ノ爲ニ感謝ノ意ヲ表スル

一人デゴザイマス、諱イコトヲ申上ゲル必

要ハゴザイマセヌガ、國家ノ經濟、文化ノ發展茲ニ國民生活ノ安定ヲ期シマスノニ

ハ、ドウシテモ交通機關ノ完備ト云フコト

ガ、一番肝要ナコトハ當然ノコトデアリマス、同時ニ此交通機關ノ完備ト致シマシテ、現在ハ或ハ自動車ノ發展、將來飛行機ノ發

展モ亦想像サレルノデアリマスガ、何ト申シマシテモ、此交通機關ノ根幹ヲ成スモノハ鐵道軌道、之ニ過ギタルモノハナカラウト思ヒマス、或ハ大輸送ヲ爲ス場合、其他ノ輸送關係等ヲ想像致シマスト、如何ニ將來交通機關ガ發達致シマシテモ、現在ニ於テ想像スル限リニ於テハ、此鐵道軌道ノ使命ト云フモノハ極メテ重大デアル、斯ウ思ヒマス、隨テ之ニ伴フ小運送業デアリマス、是ハ從來自由主義ニ依リマシテ、看板一つ掛ケレバ誰デモ營業ガ出來ルト云フ自由營業ニナッテ居リマシタガ、此交通機關ノ重要ナルコトヲ考ヘルト同時ニ、小運送業ト云フモノハ、此時代ノ進歩シテ來マシタ今日ニ於テ考ヘテ見ルト、寧ロ重要ナル鐵道軌道ノ延長トモ見ルベキモノデアッテ、ドチラガ重イ輕イト云フコトガ出來ナイ、鐵道軌道ノ完備ヲ圖ルト同時ニ、最モ此小運送業ノ完備ヲ圖ル必要ハ、是亦當然ノコトデアリマス、故ニ本日、從來永イ間ノ問題ニナッテ居リマシタ此小運送ニ對スル法律案、竝ニ官民合同ノ通運株式會社ノ法案ヲ御出シニナッタ云フコトハ、私ハ一大政府ノ英斷ノ結果デアルト云フコトヲ感謝スル譯デアリマス、然ルニ、鐵道軌道ト何レガ重キカ、輕キカ、測リ知ルベカラザル所ノ小運送業

ノ狀態ハ、從來ドウナツテアッタカ、現在ハドウナツテアルカト云フコトヲ考ヘテ見マスト、是亦私ノ申上ゲルマデモナク、從來ハ自由營業ノ結果、事毎ニ無理ナル競争ガ續ケラレ、或點ニ於テハ荷主ハ非常ニ利益ナリトサレテ居ルモノモアル代リニ、又弊害ヲ痛感シテ居タモノモ少クナインデアリマス、政府ハ一時是ガ合同ヲ勸奨セラレ、或ハ公認運送店ノ制度ヲ設ケラレ、現在ニ於テハ指定運送店ト云フモノヲ定メラレ、サウシテ此小運送業ノ發達ニ向テ種々指導誘掖ノ任ヲ盡シテ居ラレルコトモ、御承知ノ通リデアリマス、唯此法案ガ現レマシタニ付テ、今日當業者ノ間ニ疑問トシテ居リマスコトハ、此小運送業法案ガ實施サレモ最モ適應シタ方策デアッテ、又最モ必要ナルコトアル、斯ウナル譯デアリマス、ケレドモ是ニ於テ此提案ヲ私ガ歡迎スルト同時ニ、此御配付ニナリマシタ株式會社法案ニ付テト云フ印刷物ノ中ニモアリマス通り、小運送業者ノ一番心配シテ居ル問題ニ付キマシテ、本法ニ依リ既存營業者ヲ整理スルコトハナイ、正當ナル自由競爭ヲ阻止シテ、運送店ニ獨占的ナ地位ヲ與ヘルコトハナイ、本法ニ依リ適當ナル監督ヲ爲シ得ルコトハ、ナルカラ、從來アル運送店ノ云々、斯ラ考ヘテ見ルト無理モナイコトデアルヤウニモ思ヒマス、一體私共ハ此處デサウ云フハ此法案ノ通過ヲ拒マントスルガ如キ態度ニ出テ居ル者モアルト云フコトハ、一面カト、ナルカラ、從來アル運送店ノ云々、斯ルノデアリマス、德從來ノ運送店ノ運賃其他料金ハ、總テ決定ハシテアリマスケレドモ、自由ニ増減ガ出來タノデ、是ハ絶対ニ今度ハ御許シニナラヌ、之ヲ勝手ニ變更シ

施サレタ曉ニ於テ、茲ニ御明示ニナツテ居ルノ状態ハ、從來ドウナツテアッタカ、現在ハドウナツテアルカト云フコトヲ考ヘテ見マスト、是亦私ノ申上ゲルマデモナク、從來ハ自由營業ノ結果、事毎ニ無理ナル競争ガ續ケラレ、或點ニ於テハ荷主ハ非常ニ利益ナリトサレテ居ルモノモアル代リニ、又弊害ヲ痛感シテ居タモノモ少クナインデアリマス、政府ハ一時是ガ合同ヲ勸奨セラレ、或ハ公認運送店ノ制度ヲ設ケラレ、現在ニ於テハ指定運送店ト云フモノヲ定メラレ、サウシテ此小運送業ノ發達ニ向テ種々指導誘掖ノ任ヲ盡シテ居ラレルコトモ、御承知ノ通リデアリマス、唯此法案ガ現レマシタニ付テ、今日當業者ノ間ニ疑問トシテ居リマスコトハ、此小運送業法案ガ實施サレモ最モ適應シタ方策デアッテ、又最モ必要ナルコトアル、斯ウナル譯デアリマス、ケレドモ是ニ於テ此提案ヲ私ガ歡迎スルト同時ニ、此御配付ニナリマシタ株式會社法案ニ付テト云フ印刷物ノ中ニモアリマス通り、小運送業者ノ一番心配シテ居ル問題ニ付キマシテ、本法ニ依リ既存營業者ヲ整理スルコトハナイ、正當ナル自由競爭ヲ阻止シテ、運送店ニ獨占的ナ地位ヲ與ヘルコトハナイ、本法ニ依リ適當ナル監督ヲ爲シ得ルコトハ、ナルカラ、從來アル運送店ノ云々、斯ルノデアリマス、德從來ノ運送店ノ運賃其他料金ハ、總テ決定ハシテアリマスケレドモ、自由ニ増減ガ出來タノデ、是ハ絶対ニ今度ハ御許シニナラヌ、之ヲ勝手ニ變更シ

施サレタ曉ニ於テ、茲ニ御明示ニナツテ居ルノ状態ハ、從來ドウナツテアッタカ、現在ハドウナツテアルカト云フコトヲ考ヘテ見マスト、是亦私ノ申上ゲルマデモナク、從來ハ自由營業ノ結果、事毎ニ無理ナル競争ガ續ケラレ、或點ニ於テハ荷主ハ非常ニ利益ナリトサレテ居ルモノモアル代リニ、又弊害ヲ痛感シテ居タモノモ少クナインデアリマス、政府ハ一時是ガ合同ヲ勸奨セラレ、或ハ公認運送店ノ制度ヲ設ケラレ、現在ニ於テハ指定運送店ト云フモノヲ定メラレ、サウシテ此小運送業ノ發達ニ向テ種々指導誘掖ノ任ヲ盡シテ居ラレルコトモ、御承知ノ通リデアリマス、唯此法案ガ現レマシタニ付テ、今日當業者ノ間ニ疑問トシテ居リマスコトハ、此小運送業法案ガ實施サレモ最モ適應シタ方策デアッテ、又最モ必要ナルコトアル、斯ウナル譯デアリマス、ケレドモ是ニ於テ此提案ヲ私ガ歡迎スルト同時ニ、此御配付ニナリマシタ株式會社法案ニ付テト云フ印刷物ノ中ニモアリマス通り、小運送業者ノ一番心配シテ居ル問題ニ付キマシテ、本法ニ依リ既存營業者ヲ整理スルコトハナイ、正當ナル自由競爭ヲ阻止シテ、運送店ニ獨占的ナ地位ヲ與ヘルコトハナイ、本法ニ依リ適當ナル監督ヲ爲シ得ルコトハ、ナルカラ、從來アル運送店ノ云々、斯ルノデアリマス、德從來ノ運送店ノ運賃其他料金ハ、總テ決定ハシテアリマスケレドモ、自由ニ増減ガ出來タノデ、是ハ絶対ニ今度ハ御許シニナラヌ、之ヲ勝手ニ變更シ

ニナツテ居ルヤウデアリマス、ケレドモ此料金ヲ定メル認可ヲ得ル場合ニハ、各運送店ハ地方ノ實情ニ應ジテ、出來ルダケ適當ニシテ、又荷主ニ有利ナル料金ヲ定メテ、御認可ヲ得ルコトニナルダラウト思ヒマスガ、昨日ノ御説明ニ依レバ、此小運送業法ノ實施ノ結果、荷主ノ受ケル所ノ利益ハ、相當大ナルモノガアルヤウニ御説明ニナツテ居リマス、果シテサウダトスレバ、此法案ノ實施ニ依リマシテ、從來勝手ナル行動ヲ執ツテ運送店ニ迫ッテ、サウシテ料金ノ低下ヲ圖リ、色々ナソコニ策動ノ行ハレマシタ此荷主ノ受ケル所ノ利益モ、少カラヌモノガアルト思ヒマス、此料金ヲ御認可ヲナル所ノ程度ヲ、モウ少シ明瞭ニ御説明ヲ此法案ニハ料金ヲ定メル場合ノ標準等ハ、何モ御明示ニナツテ居リマセヌガ、例へバ此鐵道ニ致シマシテモ、場合ニ依ツテハ臨時必要ガアツテ、決メテ居ツタ所ノ運賃ノ低減ヲ圖ル必要ガ、間々起ルノデアリマス、私共不敏ナガラ此鐵道業ニ從事シテ居リマシテ、急激ニ料金ノ低下ヲ圖ッテ、サウシテ處置シテ行カナケレバナラナイ必要ヲ感ジマシタ場合ニモ、ヤハリ政府ノ認可ヲ受ケル

トカ、何トカ云フ手續ガ頗ル煩瑣ト申シマセウカ——デアル爲ニ其時機ヲ失スルコトガ、往々アルノデアリマス、或ル場合ニ於テハ御叱リヲ受ケルト云フコトヲ承知シナガラ、專的ニ非常時ノ場合ニハ料金ノ低下ヲ圖ッテ、サウシテ地方ノ便宜ヲ圖ルト云フヤウナ、必要ヲ感ジテ居タ實例ガ澤山アルノデアリマス、此一旦決メタル料金ハ勝手ニ變更スルコトハ出來マセスケレドモ、急激ニ非常時ノ場合ニ低減ヲ要スルト云フコトハ、鐵道ト同様ニ運送業者ニ於テモ、大アルカト思ヒマス、斯ウ云フ所ニ處スル方法ハ、何カ別ニ餘リ窮屈デナク、又勝手ナル行動ヲ執ツテ弊害ヲ釀サナイ程度ニ於テ置キタイト思ヒマス、ドウゾ出來ルダケ明瞭ニ御答辯ヲ願ヘレバ幸ヒデアリマス○喜安政府委員 三鬼サンカラノ只今ノ御質問ニ對シマシテ、御答ヲ致シマス、第一ノ是等ノ法案ヲ實施致シマシタ後ニ於テ、現在運送業、小運送業ヲ營ンデ居リマス者ノ運送店ニ下請サシテ居ルヤウナ、仕組ニナツテ居ルノデゴザイマスルガ、其各驛デ鐵道省ノヤルベキ集荷配達ヲ、下請シテ居ル運送店ヲ稱シテ指定店ト言フテ居ルノデアリマス、其下請ヲシテ居ナイ運送店ヲ非指定店ト、斯ウ云フ風ニ通常申シテ居ルノデゴザイマスガ、小運送業法ヲ實施致シマシタ後ニ於キマシテモ、集荷配達ノ仕事ヲ鐵道省ガ自ラ直營デヤラウト云フ風ニ、變ヘテ行カウト云フ考ハ持ツテ居リマセヌ、ソレデアリマシテ、ヤハリ運送店ニ下請ヲサシテ、

明ヲ致シタコトガゴザイマスルノデスガ、現在渾渾業小渾渾業ヲ營ンデ居リマスル者ハ、本法ヲ施行致シマシテ——小渾渾業法ヲ施行政シマシテ後三箇月内ニ届出ヲ致シマスレバ、ソレニ依リマシテ本法ニ依ツテ免許ヲ受ケタモノト看做サレテ、營業ヲ繼續スルコトガ出來ルヤウニナツテ居リマス、其點ハ附則ノ第二項ニ定メラレテ居ルノデゴトハ、鐵道ト同様ニ運送業者ニ於テモ、大アルカト思ヒマス、ソレカラ尙ホ小渾渾業法ヲ公布致シマシテ、官報ヘ掲載致シマシタ後ニ於テ、小渾渾業ヲ始メタ者、所謂見越シテ、將來ザイマス、ソレカラ尙ホ小渾渾業法ヲ公布致シマシテ、官報ヘ掲載致シマシタ後ニ於テ、小渾渾業ヲ始メタ者、所謂見越シテ、將來ハ免許事業ニナルカラ窮屈ニナルカラト言ッテ、實際ニ小渾渾業ヲ現實ニ營マウト云フ意味合デナシニ、權利ヲ留保シテ置キタイト云フ意味合デ、見越シテ營業ヲ始メルヤウナ者ニ付キマシテハ、從來相當堅實ニヤッテ居リマスル者ト同ジ扱ヒヲスルト云フコトハ、如何ナモノデアラウカ、斯ウ云フ考カラ致シマシテ、本法公布後ニ小運送業ヲ始メテ、本法施行ノ際ニ現ニヤッテ居リマスル者ニ付テハ、三箇月以内ニ免許ヲ申請シロ、免許ヲ申請シテ免許ヲ受ケレバ勿論差支ナシ、免許ヲ受ケラレナイヤウナ場合ニハ、其拒否ノ指令ガアルマデニ限ツテ續ケテモキマシテハ、度々機會ガアリマスル毎ニ說

ウナ定メニナツテ居リマス、是ハ小運送業ノ宜イガ、ソレ以後ハイケナイ、斯ウ云フヤキマシテハ、度々機會ガアリマスル毎ニ說

附則ノ第三項ニ定メラレテ居リマス、サウ云フヤウナ次第デゴザイマシテ、現在ヤツテ居リマスル者ニ付キマシテハ、出來得ル限り其現狀ヲ維持致シマシテ、迷惑ガ掛ラナゴザイマス、ソレカラ第二番目ニ、小運送業法ヲ實施致シマシタ後ニ於テ、指定店ト非指定店ト二種ノ運送店ガアルガ、指定店ハドウナルカト云フ御話デゴザイマスガ、御承知ノ通リ此指定店ト云フノハ、鐵道省デ停車場以外ノ區域ニ涉ツテノ集荷配達ヲ致シマスル作業ヲ、鐵道省自身デヤリマセヌデ、運送店ニ請負ハシテ居ルノデアリマス、是ハ嚴格ニ申シマスルト國際通運ニ請負ハシテ、國際通運ガ更ニソレヲ各驛ノ運送店ニ下請サシテ居ルヤウナ、仕組ニナツテ居ルノデゴザイマスルガ、其各驛デ鐵道省ス、是ハ嚴格ニ申シマスルト國際通運ニ請負ハシテ、國際通運ガ更ニソレヲ各驛ノ運送店ニ下請サシテ居ルヤウナ、仕組ニナツテ居ルノデゴザイマスルガ、其各驛デ鐵道省ス、其下請ヲシテ居ルヤウナ、運送店ヲ非指定店ヲ稱シテ指定店ト言フテ居ルノデアリマス、其下請ヲシテ居ナイ運送店ヲ非指定店ト、斯ウ云フ風ニ通常申シテ居ルノデゴザイマスガ、小運送業法ヲ實施致シマシタ後ニ於キマシテモ、集荷配達ノ仕事ヲ鐵道省ガ自ラ直營デヤラウト云フ風ニ、變ヘテ行カウト云フ考ハ持ツテ居リマセヌ、ソレデアリマシテ、ヤハリ運送店ニ下請ヲサシテ、

將來ノ問題トシマシテハ今度出來マスル日  
本通運會社ニ請負ハシマシテ、其通運會社  
ハ更ニ各驛ノ運送店ニ下請ヲサス、斯ウ云  
フ仕組ニ致シタイト考ヘテ居ルノデゴザイ  
マス、サウ云フ譯デゴザイマスルカラ、此  
小運送業法ヲ實施スルコト、指定店、非指  
定店ト云フ問題トハ、考ヘヤウニ依リマシ  
テハ、直接關係ハナイトモ言ヘルノデゴザ  
イマス、建前ガ達フ出發點カラ出テ來て居ル  
制度デゴザイマス、サウ云フ事情デゴザイマ  
スルカラ、本法ヲ施行シタ後ニ於キマシテ  
モ、指定店ト云フモノハ依然トシテ殘ッテ  
行クト云フコトニ相成ル譯デゴザイマス、  
ソレカラ第三ノ、運送店ノ運賃料金ノ定メ  
方、言ヒ換ヘマスレバ之ニ對シテ認可ヲ致  
シマスル場合ニ、ドウ云フ風ナ方法デ認可  
ヲスルカ、餘リ窮屈ナコトニナルト云フト、  
臨機ノ處置ニ間ニ合ハヌヤウナ結果ヲ來  
シ、社會公衆ニ多大ノ迷惑ヲ及ボスヤウニ  
ナル虞ガアルト思フガ、斯ウ云フ御話デゴ  
ザイマス、是ハ尤ナ御心配デゴザイマス、  
私共モサウ云フ點ニ付テハ十分注意ラシ  
テ、苟モ運賃料金ニ付テ認可ヲ受ケサスト  
申シマスノハ、是ハ社會公衆ノ利便利益ヲ  
保護スルト云フコトガ、主眼デゴザイマス、  
隨ヒマシテ其主眼ヲ壞スヤウナ、ソレニ矛

盾スルヤウナ制度ハ、斷ジテ設クベキモノ  
デナイト云フ、斯ウ云フ信念ノ下ニ、將來  
ハ、十分ニ考慮ヲ致シマシテ、暨ヘテ申シマ  
スト、現在三鬼サンハ能ク御承知デゴザイ  
マセウガ、鐵道軌道ニ對スル運賃ハ、確定  
的ナ運賃ノ認可ヲ致シテ居リマス、一料ニ  
付テ幾ラトカ、ドノ驛トドノ驛トガ幾ラト  
カト云フ風ニ、非常ニ確定的ナ、動キノ少  
イ認可ノ方法ニ依リマスルガ、小運送  
料金ノ如キ非常ニ複雜デゴザイマシテ、又  
場合ニ依リマシテ品物ノ數量ノ割合ノミ  
デ、料金ヲ決メルト云フヤウナコトモ適當  
デナイ、又同じ數量ノモノニ於キマシテモ、  
配達ヲ致シマスル方角ニ依リマシテ、必シ  
モ同一ニスベカラザルヤウナ經濟上ノ原則  
モ、アリ得ルト思ヒマス、サウ云フ風ニ色  
度複雜ナ事情ヲ考慮致シマシテ、認可ヲシ  
ナケレバナラヌ、ソレニハドウシテモ或ル  
デス、或ハ極端ナル合同ヲ篤漁サレハシナ  
イカ、色々ノ茲ニ疑ノ眼ヲ以テ見テ居ル點  
モアルヤウデアリマスケレドモ、大體ニ於  
テドウ云フ結果ニナルカハ別問題ト致シマ  
シテ、從來ノヤウナ自由營業ヲシテ居ッテ、  
モアルヤウデアリマスケレドモ、大體ニ於  
テアリマスケレドモ、一面ニ於テ非常ニイ  
ケナイコトデアル、寧ロ一定ノ標準ニ基イ  
テ、總テノ經濟關係ノ措置ヲ執ツテ行クト  
云フ所ノ基礎ガ明ニナルコトハ、荷主トシ  
テモ歡迎スペキコトデアラウト思フノデア  
リマス、此點ニ付テモ、只今ノ或ル範圍ニ

ニ付テ運賃ヲ適當ニ運送業者ガ加減ト言フ  
カ、加ヘル方ハ甚ダドウカト思フノデスガ、  
減免ヲスルト云フヤウナ方面ニ付キマシテ  
ニ對スル奉仕ヲショウト云フ心持ヲ、苟モ  
マセウガ、鐵道軌道ニ對スル運賃ハ、確定  
的ナ運賃ノ認可ヲ致シテ居リマス、一料ニ  
付テ幾ラトカ、ドノ驛トドノ驛トガ幾ラト  
カト云フ風ニ、非常ニ確定的ナ、動キノ少  
イ認可ノ方法ニ依リマスルガ、小運送  
料金ノ如キ非常ニ複雜デゴザイマシテ、又  
場合ニ依リマシテ品物ノ數量ノ割合ノミ  
デ、料金ヲ決メルト云フヤウナコトモ適當  
デナイ、又同じ數量ノモノニ於キマシテモ、  
配達ヲ致シマスル方角ニ依リマシテ、必シ  
モ同一ニスベカラザルヤウナ經濟上ノ原則  
モ、アリ得ルト思ヒマス、サウ云フ風ニ色  
度複雜ナ事情ヲ考慮致シマシテ、認可ヲシ  
ナケレバナラヌ、ソレニハドウシテモ或ル  
デス、或ハ極端ナル合同ヲ篤漁サレハシナ  
イカ、色々ノ茲ニ疑ノ眼ヲ以テ見テ居ル點  
モアルヤウデアリマスケレドモ、大體ニ於  
テアリマスケレドモ、一面ニ於テ非常ニイ  
ケナイコトデアル、寧ロ一定ノ標準ニ基イ  
テ、總テノ經濟關係ノ措置ヲ執ツテ行クト  
云フ所ノ基礎ガ明ニナルコトハ、荷主トシ  
テモ歡迎スペキコトデアラウト思フノデア  
リマス、此點ニ付テモ、只今ノ或ル範圍ニ

○三鬼委員 只今ノ御説明デ諒承致シマシ  
タ、實ハ此法案ノ審議ニ當リマシテモ、地  
方多數ノ人々希望ハドノ點ニアルカト云フ  
ヤウナコトモ、吾々考ヘザルヲ得ナイノデ、  
チヨイノ此施行ノ際ニ關與シテ、居ル者  
ハ、免許ヲ受ケタ者ト看做サレルト云フ點  
デ、大イニ安心ハ致シテ居ルヤウデアリマ  
スケレドモ、一面又看做サレタ後ニ於テ取  
消命令ト云フコトモ、政府ニ權能ガアルノ  
デス、或ハ極端ナル合同ヲ篤漁サレハシナ  
ベキ鐵道、及ビ小運送業者モ同様デアリマ  
スガ、成ベク一定ノ運賃ノ範圍ニ於テ扱ヒ  
ヲ受ケルト云フコトハ、寧ロ荷主ニ安心ヲ  
與ヘルト思ヒマス、荷主ニ勝手ニソレガ取  
捨ガ出來ルト云フコトハ、便宜デアルヤウ  
デアリマスケレドモ、一面ニ於テ非常ニイ  
ケナイコトデアル、寧ロ一定ノ標準ニ基イ  
テ、總テノ經濟關係ノ措置ヲ執ツテ行クト  
云フ所ノ基礎ガ明ニナルコトハ、荷主トシ  
テモ歡迎スペキコトデアラウト思フノデア  
リマス、此點ニ付テモ、只今ノ或ル範圍ニ

今度窮屈ナル法令ノ下ニ於テ、免許ヲセラ  
レタ營業者トナツテ居ル、ソレダケノ信用ト  
確實性ヲ世間ニ公表スルコトニモナリ、營  
業者トシテモ進ンデ是ハ歡迎シナケレバナ  
ラヌ問題デス、ケレドモ徒ラナルコトヲ惧レ  
ニ依リテ、營業ヲ失フヤウニナルコトヲ惧レ  
テ居ルノデアリマス、此點ニ於テハ決シテ  
御無理ガナニ、相當ノ好意ヲ以テ斯業ノ發  
達ヲ圖ラル、御誠意ヲ、今窺ヒ知ルコトガ  
出來タノデアリマス、ソレカラ運賃ノ如キ  
モノモ同様荷主トシテハ、勝手ニ運送業者  
ニ迫リテ、自分ノ要求ヲ容レテ貰ッテ、自由  
ニ運送シテ貰フト云フコトヲ、一面ニ於テ  
望ム荷主モ、多數アリマセウケレドモ、亦  
一面考ヘテ見レバ、一種ノ公益機關ト言フ  
ベキ鐵道、及ビ小運送業者モ同様デアリマ  
スガ、成ベク一定ノ運賃ノ範圍ニ於テ扱ヒ  
ヲ受ケルト云フコトハ、寧ロ荷主ニ安心ヲ  
與ヘルト思ヒマス、荷主ニ勝手ニソレガ取  
捨ガ出來ルト云フコトハ、便宜デアルヤウ  
デアリマスケレドモ、一面ニ於テ非常ニイ  
ケナイコトデアル、寧ロ一定ノ標準ニ基イ  
テ、總テノ經濟關係ノ措置ヲ執ツテ行クト  
云フ所ノ基礎ガ明ニナルコトハ、荷主トシ  
テモ歡迎スペキコトデアラウト思フノデア  
リマス、此點ニ付テモ、只今ノ或ル範圍ニ

於ケルモノヲ抑ヘテ御認可ニナツテ、地方ノ

實情ニ迷惑ヲ掛ケルコトノナイヤウニ、運  
ブ積リデアルト云フ御説明ヲ戴キマシテ、

大イニ諒解ヲ致シマシタ

○岡田委員長　田中君

○田中委員　私ハ本法案ニ關シマシテ、大  
臣ニ御尋シタイ點ガアルノデゴザイマス

○岡田委員長　田中君ニチヨット申シマス  
ガ、後デ御出ニナッタノデ、先ノ事情が分ラ  
ナカッタデセウカ

○田中委員　イヤ承知シテ居リマス

○岡田委員長　大臣ガモウ少シ經ツト御出  
ニナリマスガ、其間ニ大臣ガ居ラレヌデモ  
御尋ニナレル部分ダケ、御尋ニナルヤウニ  
……

○田中委員　ソレデヤ大臣ニ御尋スル以外  
ノ點ヲ御尋シマス、私ハ大臣ニ、免許制度  
ヲ小運送ニ關シテ御執リニナッテ居ルノデ  
スガ、此點ニ付テ政府ノ御所見ヲ伺テ置  
キタイト思フノデアリマス、小運送ハ鐵道  
軌道、自動車交通事業ト云フモノト一體ヲ  
成シテ居ルカラ、是等ノ人ガ自ラヤッテ行ケ  
バ、宜イヤウナ仕事デアルト云フ御意見モ  
出テ居リマシタガ、是ハ都會其他ノ町トカ  
云フ附近ナラバ、或ハサウ云フヤウナ方法  
ノ方ガ、徹底シテ宜イダラウト私ハ思フノ

デスガ、小運送ト言ヒマシテモ、田舎デヤ、  
田舎ノモノモ總テ本法案ニ依ツテ規律シテ  
行クト云フヤウナコトハ、却テ民間ノ事業  
ヲ壓迫スルノデハナイカト云フヤウナ嫌  
ヲ、持ツノデアリマスガ、實際馬一匹、車  
一臺ヲ持ツテ運送業ヲヤッテ居ル、而モソレ  
ガ地方鐵道ナリ軌道ナリト云フヤウナモノ  
ト、相關聯シタ所ノモノデアルト云フヤウ  
ナ場合ニ於キマシテ、一々鐵道大臣ノ免許  
ヲ受ケナケレバナラヌ、又料金ニ關シマシ  
テモ、平易ナモノニ關シテモ認可ヲ受ケナ  
ケレバナラヌト云フコトニナリマシタナラ  
バ、小運送ヲヤッテモ宜シイ、併シ斯ウ云フヤ  
ウナ難カシイ條件ガアルト云フヤウナコト  
ニナリマスレバ、是ハ恐ラク私ハ是マデノ  
ヤウナ小運送ノ發達ヲ見ナクシテ、寧ロ退  
歩スルノデハアルマイカト云フヤウナ嫌  
合ニ、吾々ハ斯様ナモノハ、一々主務大臣  
ノ免許ヲ受クル必要ハナイ、地方長官ガヤ、  
テ居レバ宜イノデアッテ、鐵道大臣ハソレヲ  
統制ナスツラ宜イノデアルト云フヤウナ  
意見モ、持ツテ居タノデアリマシタガ、遂ニ鐵  
道大臣ノ權限ニ屬サシメラレタノデアリマ  
スガ、此立法ノ時ニ當リマシテモ、小サイ  
事件ハ總テ地方長官ヘ委任シテシマフノ  
アリマス、是等ハ寧ロ例外ヲ布カレマシテ、  
ハ民業ヲ壓迫スルモノデアラウト思フノデ  
アリマス、是等ハ寧ロ例外ヲ布カレマシテ、  
サウシテ平易ノ事件ハ總テ地方長官ト、地  
方ノ鐵道局長トガヤルト云フヤウニ爲サル  
方ガ、適當デアラウト思ハレル、或ハ政府  
委員ノ御方ハ、ソレハモウチヤント法案ノ  
十七條ニ規定シテ居ルカラ、サウ云フモノ  
ハ總テ地方ニ執行セシムルト云フヤウナ、  
御意見ガアルカモ知レマセスガ、自動車ノ

副業收入トシテ馬一匹、車一臺ト云フヤウ  
ナモノヲ以テ、小運送業ヲ經營シテ居ル者  
ガ少クナ、ソレ等ニ對シテハ寧ロ本法ノ  
イデハナイ譯デゴザイマスカラ、ソレデハ  
田舎ノモノモ總テ本法案ニ依ツテ規律シテ  
行クト云フヤウナコトハ、却テ民間ノ事業  
ヲ、持ツノデアリマスガ、實際馬一匹、車  
一臺ヲ持ツテ運送業ヲヤッテ居ル、而モソレ  
ガ地方鐵道ナリ軌道ナリト云フヤウナモノ  
ト、相關聯シタ所ノモノデアルト云フヤウ  
ナ場合ニ於キマシテ、一々鐵道大臣ノ免許  
ヲ受ケナケレバナラヌ、又料金ニ關シマシ  
テモ、平易ナモノニ關シテモ認可ヲ受ケナ  
ケレバナラヌト云フコトニナリマシタナラ  
バ、小運送ヲヤッテモ宜シイ、併シ斯ウ云フヤ  
ウナ難カシイ條件ガアルト云フヤウナコト  
ニナリマスレバ、是ハ恐ラク私ハ是マデノ  
ヤウナ小運送ノ發達ヲ見ナクシテ、寧ロ退  
歩スルノデハアルマイカト云フヤウナ嫌  
合ニ、吾々ハ斯様ナモノハ、一々主務大臣  
ノ免許ヲ受クル必要ハナイ、地方長官ガヤ、  
テ居レバ宜イノデアッテ、鐵道大臣ハソレヲ  
統制ナスツラ宜イノデアルト云フヤウナ  
意見モ、持ツテ居タノデアリマシタガ、遂ニ鐵  
道大臣ノ權限ニ屬サシメラレタノデアリマ  
スガ、此立法ノ時ニ當リマシテモ、小サイ  
事件ハ總テ地方長官ヘ委任シテシマフノ  
アリマス、是等ハ寧ロ例外ヲ布カレマシテ、  
ハ民業ヲ壓迫スルモノデアラウト思フノデ  
アリマス、是等ハ寧ロ例外ヲ布カレマシテ、  
サウシテ平易ノ事件ハ總テ地方長官ト、地  
方ノ鐵道局長トガヤルト云フヤウニ爲サル  
方ガ、適當デアラウト思ハレル、或ハ政府  
委員ノ御方ハ、ソレハモウチヤント法案ノ  
十七條ニ規定シテ居ルカラ、サウ云フモノ  
ハ總テ地方ニ執行セシムルト云フヤウナ、  
御意見ガアルカモ知レマセスガ、自動車ノ

職權一部委任ニ關スル規定ヲ非常ニ擴大シ  
テ、無理ガナイヤウニヤッテ行クト云フ御答  
辯ノヤウニ思ヒマシタガ、實際ハサウデナ  
クシテ、現在見テミマスト、ドンナ乗合自  
動車デモ、全部鐵道大臣ノ認可ガナケレバ  
仕事ヲスルコトガ出來得ナイト云フヤウ  
ナ、現狀ナノデアリマシテ、吾々立法當時  
ニ聽キマシタ行政ノヤリ方ト現在ノヤリ  
ガ少クナ、ソレ等ニ對シテハ寧ロ本法ノ  
イカ、之ニ關スル御意見ヲ伺ヒタイト思フ  
ノデアリマス、ソレカラ又本法ノ第一條ニ  
依リマスト云フト、自動車交通事業ト關係  
ノデアリマス、アル物品ノ運送ト云フモノニ對シテモ、本  
法ノ適用ヲスルノダト云フヤウナ御趣旨ノ  
ヤウデアリマスガ、此自動車交通事業ニ付  
アル物品ノ運送ト云フモノニ對シテモ、本  
法ノ適用ヲスルノダト云フヤウナ御趣旨ノ  
ニ、吾々ハ斯様ナモノハ、一々主務大臣  
ノ免許ヲ受クル必要ハナイ、地方長官ガヤ、  
テ居レバ宜イノデアッテ、鐵道大臣ハソレヲ  
統制ナスツラ宜イノデアルト云フヤウナ  
意見モ、持ツテ居タノデアリマシタガ、遂ニ鐵  
道大臣ノ權限ニ屬サシメラレタノデアリマ  
スガ、此立法ノ時ニ當リマシテモ、小サイ  
事件ハ總テ地方長官ヘ委任シテシマフノ  
アリマス、是等ハ寧ロ例外ヲ布カレマシテ、  
ハ民業ヲ壓迫スルモノデアラウト思フノデ  
アリマス、是等ハ寧ロ例外ヲ布カレマシテ、  
サウシテ平易ノ事件ハ總テ地方長官ト、地  
方ノ鐵道局長トガヤルト云フヤウニ爲サル  
方ガ、適當デアラウト思ハレル、或ハ政府  
委員ノ御方ハ、ソレハモウチヤント法案ノ  
十七條ニ規定シテ居ルカラ、サウ云フモノ  
ハ總テ地方ニ執行セシムルト云フヤウナ、  
御意見ガアルカモ知レマセスガ、自動車ノ  
實際ノ實例ヲ見テミマスルト、十一年度ニ

處分セラレタモノガ千百四十七件アル、サウシテ其事件ニ付テ少クトモ三回位ハ、鐵道大臣ガ地方廳ニ照會セラル、サウデスカラ、結局ハ三千五百位ノ事件ノ處理ニナッテ居ル、ソレ等ノ爲ニ少シ路線ノ延長ヲスル乗合自動車モ、態々東京マデ來テ御願シナケレバ、仕事ヲスルコトハ出來得ナイト云フヤウナ實情カラ見テミマスルト、十七条ガアルガ爲ニ、オ前ノ言フヤウナコトハ起ラナイト言ハレルデヤナイカト思ヒマスガ、此點ニ關スル御意見ヲ御伺シマシテ、ソレカラ又次ニ移ルコトニ致シタイト存ジマス

○喜安政府委員 只令ノ御質問ニ御答辯ヲ致シマス、小運送業ヲ免許制度ニ一律ニスルト云フコトニナルト、實際ノ事情ニ即シテ必要ノナイ制限ヲスル嫌ヒガアリハシナイカ、例へば今田中サンハ農村ニ於テ馬一匹、車一臺ヲ持ッテ小運送ヲヤルヤウナモノニ付テ、偶ゾレガ鐵道ノ荷物ヲ扱フテ居ルト云フヤウナ事實ガアル爲ニ、一々鐵道大臣ノ免許ヲ受ケルト云フコトニナルノデアルガ、サウ云フコトハ寧ロ必要ハアルマニ、却テ弊害ノ方ガ大キクハナイカ、寧ロ免許事業ニスルナラバ、都會地トカ、大都會地トカ云フヤウナ、必要ノ特ニ切實ナ地

域ヲ限ッテ適用區域ヲ決メルト云フ風ニシタ方ガ宜クハナイカ、其例證ト致シマシテ、ゴザイマシタ、私共拜聽致シテ居リマシテ、至極御尤ナ御意見ト考ヘルノデゴザイマスガ、併シ只今ノ實例トシテ御舉ゲニナリマシタ農村ノ百姓ガ、副業的ニ馬ヲ一匹持チ、手車ヲ一臺持ツテ運送ヲヤル、ソレガ偶、鐵道ニ依ツテ輸送サレルベキ荷物ニ關係シテ居ルカラ、ソレデ免許ガ要ル、斯ウ云フヤウナ御話デゴザイマスガ、是ハ今私ガ理解シタモトシテ申上ゲマシタ意味合ノ運送店ナラバ、恐ラク是ハ鐵道大臣ノ免許ト云フヤウナ方面ニハ入ラナイデ、十八條ニアリマス方ニ入ルノデアリマシテ、免許ノ方ヘ入ルノデハナイト云フ風ニ考ヘラレマス、是ハ併シ其鐵道ノ荷物ヲ運ブト云フコトガ偶、ト云フコトデ——偶、運ブヤウナ事務所ニ付キマシテ御話ガゴザイマシタ、私ハ其法律制定當時ノ内面的ノ經緯ハ能ク存ジマセヌケレドモ、此法律ノ運用ノ實務フコトカラ致シマシテ、主務大臣ニ免許ヲ集中致シマシテ、段々サウ云フヤウナ弊害ヲ矯メル、最近ニ於キマシテハ、聞ク所ニ依リマスト、地方長官モサウ云フ點ニ付テ非常ニ理解ヲシテ參リマシテ、段々取扱方ガ旨クナツテ來タト云フコトデアリマスガ、サウ云フ風ニナツテ參リマシタ以上ハ、將來ニシテハ、色々御説明モ申上ゲタイト云フ考來ノ見透シト致シマシテ、甚ダ斯ウ云フ席マセヌカラ、ソレ等ハ端折リマシテ、唯、將デ申上ゲルノハ如何カト思フノデアリマス

農村デ育チマシテ、能ク實情ヲ見テ居リマスケレドモ、サウ云フヤウナ運送店ハゴザイマス、ゴザイマスガ、サウ云フ私共ガ知テ居リマス、範圍デノ、今ノ御話ノ點ヲ綜合

シテ考ヘテ見マスト、ドウモ免許ガ要ラナ考ヘラレマス、併シ是等ノ點ハ實際ノ現實ノ問題ト致シマシテ、各般ノ事情ヲ考ヘテ決メルコトデアリマシテ、尙ホ田中サンノ御意見モアリマスシ、將來施行規則ヲ作りマス場合ニ、成タケ無用ノ制限——法律ノ規定ガアルシングダカラト云フヤウナ理由ヲ以テ、何等實益ノ伴ハナイ制限ト言ヒマスルカ、免許ヲ受ケサスト云フ——免許ヲ要スル範圍ヲ擴張スルト云フヤウナコトハ、努力避ケテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ尙ホ自動車交通事業法ノコトニ付キマシテ御話ガゴザイマシタ、

ドウシテモ矯メテ行カナケレバナラヌト云フコトカラ致シマシテ、主務大臣ニ免許ヲ集中致シマシテ、段々サウ云フヤウナ弊害ヲ矯メル、最近ニ於キマシテハ、聞ク所ニ依リマスト、地方長官モサウ云フ點ニ付テ非常ニ理解ヲシテ參リマシテ、段々取扱方ガ旨クナツテ來タト云フコトデアリマスガ、サウ云フ風ニナツテ參リマシタ以上ハ、將來ニシテハ、極ク簡單ナモノニ付キマシテ、僅カ自動車一臺ヲ持ツテ「バス」業ヲ始メルヤウナ、極ク簡單ナモノニ付キマシテ、サウ云フモノヲ幸ヒ法律ガ地方長官ニ委任スルコトガ、出來ルヤウナ途ヲ開イテ居リ

マスカラ、此規定ヲ利用致シマシテ、成タケ事務ヲ簡捷ニシ、地方ノ方ニモ、又役所手數ヲモ省クヤウニシテ行ッタラ、ドウダラウト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ルノデアリマスガ、是ハ此法律ニ直接關係シタコトデハアリマセヌガ、御話ガアリマシタ序デニ、一寸附加ヘテ申上ゲテ置キマス。

○田中委員 私ノ質問ニ對シマシテ、頗ル御丁寧ナ御答辯ヲ得マシテ、有難ウゴザイマシタガ、ドウモ私ガ申シマス小運送ノ範圍ハ、第一條ノ第一號ニ入ラナイト云フヤウナ御考デ、寧口十八條ニ依テソレハ處分セラレル實體ダト云フ御見解ノヤウデアリマスガ、成程是ハ國有鐵道ヤラ、地方鐵道ノ驛ニ於ケル所ノ小運送ハ、或ハサウカモ知れナイ、併ナガラ本法ハ自動車運輸事業ノ爲ニヤルヤウナモノ、或ハ田舎ニ行クト、非常ニ貧弱ナ軌道ガアリマスガ、ソレ等ノ軌道ヲヤルモノハ、此第一條第一號ニ該シテ、免許ヲ受クベキモノト思ハレル、十條ニ依ツテ規定サレルベキモノデナイトノ問題デアリマス、是ハ實際馬一匹、車一臺或ハ「トラック」一臺位デ、現ニヤツテ居ルノガアル、ソレ等ガ所謂鐵道大臣ノ免許ヲ受ケナケレバ、運送業ガ出來ナイ、ト云フ

ヤウナコトハ、是ハ非常ナ民業壓迫ト云フカ、何カサウ云フ弊害ガ起ルノデアル、隨ヒマシテリマスナラバ、一先ヅソレデ諒承シテ置キマス、ソレカラ次ニ進ミマシテ、免許ノ爲ニ獨占ノ弊害ヲ喚起スノデハアルマイカト云フコトニ付キマシテ、鐵道大臣ハ、現存スル運送店ハ殘マシタガ、獨占ノ弊害ガナイト云フスノデアルカラ、獨占ノ弊害ガナイト云フヤウナ御話ガゴザイマシタ、ソレカラ先程ノ御答辯ニ依リマシテモ、附則ノ第二項ニ依ツテ、相當救濟スルカラト云フヤウナ御答辯ガアリマシタ、是ハ實ハ私トシテハ、理解ガ出來ナイヤウナ感ヲ持ツノデス、現存スル運送店ヲ殘スカラ、獨占ノ弊ガナイトトコトハ、其裏面ニ獨占ガアルト云フコトヲ、私ハ認メテ居ルノデハナカラウカ、免許ハスルガ、獨占デヤナイノダ、斯ウ云フコトヲ仰シヤイマスガ、免許制度ヲ執ラレルト云トガ出來ナイカラ、免許ニスルノダ、斯ウコトヲ仰セラレルカモ存ジマセヌガ、澤山出テ來マシテモ、統制ノ實ガ擧レバソレデ満足スベキモノデナカラウカ、斯ウ考ヘマス、此點ニ關スル御意見ヲ伺ヒマシテ、又續イテ御私共ハ考ヘマス、ドウシテモ私ハ此免許制度ニ依ツテ、獨占ノ弊害ガ簇出スル、是ハ私ハ認メテ居リマシテモ時間ガ差迫ッテコトヲ仰シヤルノハ、矛盾シテ居ルヤウニ免許ヲ受クベキモノト思ハレル、斯ウ云フコトヲ仰シヤルノハ、矛盾シテ居ルヤウニ免許ヲ受ケナケレバ營業ヲスルタモノヲ、免許ヲ受ケナケレバ營業ヲスル居ル時デアリマスカラ、理由ハ拔キニシマスガ、結論ダケヲ申シマスト、免許ヲスル

カラ獨占ノ弊ガ起ルノデアル、隨ヒマシテソレノ弊害ヲ除却スル爲ニハ、届出主義ニリマセヌ、五人、十人ニ限ツテヤツテ、免許ヲ何トカ緩和ノ方法ガアルト云フ御意見デアリマスナラバ、一先ヅソレデ諒承シテ置キマス、ソレカラ次ニ進ミマシテ、免許ノ爲ニ獨占ノ弊害ヲ喚起スノデハアルマイカト云フコトニ付キ依レバ困ルノデアルカト云フヤウナ、大キニ理由ガゴザイマスレバ、是ハ或ハ承服セニ獨占ノ弊害ヲ喚起スノデハアルマイカト云フコトニ付キマシテ、此間本會議ニ於キマシテ、鐵道大臣ハ、現存スル運送店ハ殘マシタガ、獨占ノ弊害ガナイト云フスノデアルカラ、獨占ノ弊害ガナイト云フヤウナ御話ガゴザイマシタ、ソレカラ先程ノ御答辯ニ依リマシテモ、附則ノ第二項ニ依ツテ、相當救濟スルカラト云フヤウナ御答辯ガアリマシタ、是ハ實ハ私トシテハ、理解ガ出來ナイヤウナ感ヲ持ツノデス、現存スル運送店ヲ殘スカラ、獨占ノ弊ガナイトトコトハ、其裏面ニ獨占ガアルト云フコトヲ、私ハ認メテ居ルノデハナカラウカ、免許ハスルガ、獨占デヤナイノダ、斯ウ云フコトヲ仰シヤルカモ存ジマセヌガ、澤山出テ來マシテモ、統制ノ實ガ擧レバソレデ満足スベキモノデナカラウカ、斯ウ考ヘマス、此點ニ關スル御意見ヲ伺ヒマシテ、又續イテ御私共ハ考ヘマス、ドウシテモ私ハ此免許制度ニ依ツテ、獨占ノ弊害ガ簇出スル、是ハ私ハ認メテ居リマシテモ時間ガ差迫ッテコトヲ仰シヤルノハ、矛盾シテ居ルヤウニ免許ヲ受クベキモノト思ハレル、斯ウ云フコトヲ仰シヤルノハ、矛盾シテ居ルヤウニ免許ヲ受ケタル者ト看做ス、サウ致シマスレバ、相當ノ數ガ、例ヘバ一驛ニ於キマシテ數店ノ者ガヤツテ居リマシテ、互ニ其間デ競爭ト云ヒマスカ、勵ミ合フト云フコトニナレバ、獨占ノ弊害ト云フヤウナコトモ心配ハナイグラウ、殊ニ免許ト云フコトハ、將來免許ヲ一切シナイト云フ意味デナクテ、必要ニ應ジテハ新シイ免許モシテ行クノデアルカラ、サウ云フ弊害ハアルマイ、斯ウ云フ意味合デ御答ヲシタ譯デゴザイマス、ソ

レデモウ一つソレニ附加ヘマシテ、今田中サンカラ免許ニシナイデ、届出ニシテモ目的ハ達スルノデハナイカ、斯ウ云フ御尋デゴザイマシタガ、是ハ免許ト云フコト、届出サヘスレバ自由ニ出來ルト云フコト、ハ、非常ニ建前モ達ヒマスルシ、ソレカラ又實際ニ免許ニ依ッテ、此法律ノ運用ニ依リマシテ、達成ショウト云フ主眼點ハ、ドウモ届出デハ達セラレナイヤウニ思フノデアリマス、謂ハバ徹底シナイト云フ嫌ヒガ多分ニアルヤウニ思フノデス、是ハ餘事ニ瓦ルカモ知レマセヌガ、田中サンハ能ク御承知ノコトナンデゴザイマスガ、役所デ認可、許可等ヲ必要トスル事柄ガ餘リニ多イ、民間ノ事業ニ付キマシテ、ソンナニ一々細力イコトマデ認可、許可ガ要ラナイヂヤナイカ、サウ云フモノハ成タケ廢メテ、必要ガアルナラバ届出デ宜イヂヤナイカ、斯ウ云フ議論ガ能クアルノデアリマス、尤モナ議論デアルト云フ譯デ、鐵道トカ、軌道ニ付キマシテ、從來認可許可ヲ必要トシマシタコトヲ、届出デ足リルヤウニ、隨分變ヘタ實例ガゴザイマス、是ハ實例ニ就テ考ヘテ見マスルト、却テ認可許可ヲシタ方ガ、實際ニ宜イト思ハレル場合ガ相當アル、ト申シマスノハ認可許可ガ要ルト云フコトニナ

リマスト、ソレヲ申請スル方面デモ、相當丁寧ニ總テノ仕事ヲ運ブノデアリマス、認可ニナラナイ時ハ困ル、所ガ届出デゴザイマスト、ツイ手落ガ多クナリ勝ト云フコトカモ知レマセヌガ、ソレハ役所ト致シマシテ、例へバ是ハ事實ハ達ヒマスケレドモ、工事ヲヤリマス場合ニ、認可ヲ受ケテカラ工事ニ手ヲ著ケレバ、問題ハナインデアリマスガ、届出デ宜イト云フコトニナリマスト、謂ハバ同時ニ工事ニ手ヲ著ケル、届出タ後ニ色々調べテ見ルト、サウ云フコトデハ危イ、汽車ガ引繩返ル虞ガアルト云フ心配ガアルノデスカラ、此處ヲ直セ、斯ウ云フ風ニ直サナケレバ危險ト云フコトデ、注意ヲ致シマスト、其時ニハ或ル程度仕事ガ濟ンデ、手直シ工事ヲヤラナケレバナラヌト云フ事例モゴザイマスノデ、必ズシモ免許デハ非常ニ不都合デ、届出ナラバサウ不都合ノ點ハナイ、自由ヲ制限スル點ハナイト云フ風ニ、一概ニモ言ヘナイカト思フノデアリマス、併シ是ハ附ケタリノ御話デゴザイマシテ、ソレ故ニ届出ハイケナイ、コトヲ、届出デ足リルヤウニ、隨分變ヘタ實例ガゴザイマス、是ハ實例ニ就テ考ヘテ見マスルト、却テ認可許可ヲシタ方ガ、實際ニ宜イト思ハレル場合ガ相當アル、ト申シマスノハ認可許可ガ要ルト云フコトニナ

○田中委員 御答辯ヲ得マシタガ、ドウモ居出デハイケナイト仰シヤル理由ガ、私ニハ分リマセヌ、今御話ニナリマシタヤウナ居出ニヤラナケレバ亂雜ニナルシ、認可ニマスト、ツイ手落ガ多クナリ勝ト云フヤウナ利益モアルト云フ御話デゴザイマシタガ、届出ニ依ルカ免許制度ニ依ルカト云フカモ知レマセヌガ、ソレハ役所ト致シマシテ、例へバ是ハ事實ハ達ヒマスケレドモ、工事ヲヤリマス場合ニ、認可ヲ受ケテカラ工事ニ手ヲ著ケレバ、問題ハナインデアリマスガ、届出デ宜イト云フコトニナリマスト、謂ハバ同時ニ工事ニ手ヲ著ケル、届出タ後ニ色々調べテ見ルト、サウ云フコトデハ危イ、汽車ガ引繩返ル虞ガアルト云フ心配ガアルノデスカラ、此處ヲ直セ、斯ウ云フ風ニ直サナケレバ危險ト云フコトデ、注意ヲ致シマスト、其時ニハ或ル程度仕事ガ濟ンデ、手直シ工事ヲヤラナケレバナラヌト云フ事例モゴザイマスノデ、必ズシモ免許デハ非常ニ不都合デ、届出ナラバサウ不都合ノ點ハナイ、自由ヲ制限スル點ハナイト云フ風ニ、一概ニモ言ヘナイカト思フノデアリマス、併シ是ハ附ケタリノ御話デゴザイマシテ、ソレ故ニ届出ハイケナイ、コトヲ、届出デ足リルヤウニ、隨分變ヘタ實例ガゴザイマス、是ハ實例ニ就テ考ヘテ見マスルト、却テ認可許可ヲシタ方ガ、實際ニ宜イト思ハレル場合ガ相當アル、ト申シマスノハ認可許可ガ要ルト云フコトニナ

居出デハイケナイト仰シヤル理由ガ、私ニハ分リマセヌ、今御話ニナリマシタヤウナ居出ニヤラナケレバ亂雜ニナルシ、認可ニマスト、ツイ手落ガ多クナリ勝ト云フヤウナ利益モアルト云フ御話デゴザイマシタガ、届出ニ依ルカ免許制度ニ依ルカト云フカモ知レマセヌガ、ソレハ役所ト致シマシテ、例へバ是ハ事實ハ達ヒマスケレドモ、工事ヲヤリマス場合ニ、認可ヲ受ケテカラ工事ニ手ヲ著ケレバ、問題ハナインデアリマスガ、届出デ宜イト云フコトニナリマスト、謂ハバ同時ニ工事ニ手ヲ著ケル、届出タ後ニ色々調べテ見ルト、サウ云フコトデハ危イ、汽車ガ引繩返ル虞ガアルト云フ心配ガアルノデスカラ、此處ヲ直セ、斯ウ云フ風ニ直サナケレバ危險ト云フコトデ、注意ヲ致シマスト、其時ニハ或ル程度仕事ガ濟ンデ、手直シ工事ヲヤラナケレバナラヌト云フ事例モゴザイマスノデ、必ズシモ免許デハ非常ニ不都合デ、届出ナラバサウ不都合ノ點ハナイ、自由ヲ制限スル點ハナイト云フ風ニ、一概ニモ言ヘナイカト思フノデアリマス、併シ是ハ附ケタリノ御話デゴザイマシテ、ソレ故ニ届出ハイケナイ、コトヲ、届出デ足リルヤウニ、隨分變ヘタ實例ガゴザイマス、是ハ實例ニ就テ考ヘテ見マスルト、却テ認可許可ヲシタ方ガ、實際ニ宜イト思ハレル場合ガ相當アル、ト申シマスノハ認可許可ガ要ルト云フコトニナ

ノデゴザイマス、話ヲ承リマスト、私ハ餘リ小運送業其モノニ關シテハ知識ハナイノデスカラ、人ノ話ヲ聞イタノデスガ、實際此小運送業ト云フモノガ、今日ノヤウニ澤山族出シテ來タト云フモノガ、鐵道省ガ一番初メニ色々ナ小運送制度ノ改革ヲセラレテ、ソレヲ民間業界ガ餘リ歡迎セナカッタ爲ニ、其反動トシテ非常ニ澤山殖エテ來タノデアツテ、色々ナ人間ガ居ル、之ヲ淘汰シテ資力薄弱、信用不確實ナルモノト云フヤウナモノヲ淘汰セナケレバ、小運送業ノ完全ナル發達ヲ見ルコトガ出來ナイ、今度ノ此法案ハ淘汰法案デアルト云フコトヲ、言ウテ居ル人間モゴザイマス、サウ云フヤウナ方針デ之ヲオヤリニナルノデアルカドウカ、若シ淘汰セラレルト云フコトニナリマシタナラバ、是ハ弱イモノハ結局重壓ニ堪ヘナイ、鐵道省ハ綺麗ナ顔ヲセラレテ、附則第二項ニ依ツテ總テノモノヲ救フノグ、斯ウ云コトヲ言ハレテ置キナガラ、官吏ノ認定ニ依リマシテ、此運送店ハドウモ資力薄弱デアル、或ハ信用不確實ノモノデアルト云フヤウナコトカラ致シマシテ、本法案ノ十二條、ソレカラ十三條ト云フ規定ヲ適用セラレバ、ドンヽ淘汰スルコトガ出来ルノデス、サウ云フヤウナ御方針デアル

ノカ、之ヲ非常ニ小運送業者ガ怯エテ居ルノハ、其點ニアル、マア現在ヤツテ居ル者ハ許シテヤラウ、是ハ非常ニ有難イ御方針デアリマスガ、許シテ貰ッテ本法ノ所謂小運送業者ニナツタ、ナツタラ豈圖ンヤ、十二條ヤ十三條ヲ適用シテ、ドンヽ首ヲ切ッテシマフト云フコトニナリマスト、是ハ私ハ非常ニ大キナ問題ニナルデヤアルマイカ、又サウ云フ淘汰ヲシナケレバ、本法案ノ趣旨ヲ徹底シテ行ケナイノデヤナイカ、淘汰スルト云フコト、本法ノ趣旨ヲ貫徹セシメテ思ハレマス、ソレニ關スル御意見ヲ承リタイト思ヒマス

### ○喜安政府委員 仰セノ如ク、現在鐵道、

軌道沿線ニ在リマスル運送店ハ、一萬ノ多シタナラバ、是ハ弱イモノハ結局重壓ニ堪ヘナイ、鐵道省ハ綺麗ナ顔ヲセラレテ、附則第二項ニ依ツテ總テノモノヲ救フノグ、斯キニ達スルヤウナ狀態デゴザイマス、其中ニハ資力ノ點、信用ノ點ニ於キマシテ、必シモ世ノ中ニ推奨スルコトデゴザイマス、ソレカラモノニ關スルコトデゴザイマス、ソレカラ第三項ハ本法公布後ニ、所謂見越シデ營業リヲシテ、サウシテ征伐ヲセラレルノデハアルマイカト云フヤウナ感ヲ、起シテ居リマスガ、現在ノ此小運送業者ハ、何軒アルカ知リマセヌガ、現在ノ鐵道、軌道、自動車交通事業等ニ對シテ、モウ是デ十分デアルト御認メニナツテ居ルカ、足ラナイト御認メニナツテ居ルカ、ドチラデゴザイマスカ

者ヲ脅カスト云フヤウナコトヲ防ギタイ、無用ノ競争、無用ノ濫立ヲ防ギタイト云フコトガ、主眼デゴザイマシテ、現在ヤツテ居ト、サウハ考ヘラレナイ、自然其間ニ於キマシテ、將來尙ホ一層堅實ニ發達シテ行クトヲ、希望ハ致シマスルガ、積極的ニ之ヲ淘汰シヨウト云フ考ハ、毛頭コザイマセヌハ言ヘナイトシマスレバ、ソレヲ淘汰シテ免許サレタモノト看做シテ行ク、ソレナラバ現在アル者ガ果シテ全部完全ナモノトテ御話デゴザイマスガ、成程全體的ニ見レケレバ目的ハ達シナイデヤナイカ、斯ウ云フ御話デゴザイマスガ、成程全體的ニ見レバ、サウ云フコトノ考方モアルノデアリマス、併ナガラ此法律ヲ立案シマシタ趣意ハ、此將來簇出セントスル傾向ヲ無クシテ、其心配ヲ無クシテ行カウト云フノガ、此法律ノ主眼デゴザイマス、只今田中サンノ御讀上

ト、現在ノ小運送店ナルモノハ非常ニ澤山アツテ、而モ詰ラヌモノバカリガ大部分ヲ占メテ居ル、何トカシテ之ヲ淘汰シテ、正當ナモノダケヲ集メテ營業ヲ爲サシメナケレバ、小運送業ノ健全ナ發達ガ出來ナイト云フ御趣旨デ出來タト、承ッテ居リマシタカラ、或ハ附則ニ依ツテ綺麗ナ文字ヲ使テ、此濟マサレナイト云フコトハ、先程申上ゲリヲシテ、サウシテ征伐ヲセラレルノデハアルマイカト云フヤウナ感ヲ、起シテ居リマスガ、現在ノ此小運送業者ハ、何軒アルカ知リマセヌガ、現在ノ鐵道、軌道、自動車交通事業等ニ對シテ、モウ是デ十分デアルト御認メニナツテ居ルカ、足ラナイト御認メニナツテ居ルカ、ドチラデゴザイマスカ

○喜安政府委員 只今私ガ鐵道軌道ノ沿線ニ於ケル運送業者ガ、一萬店近クアルト申上ゲマシタデスガ、此現在ノ數ガ多過ギル

ノカ、適當カ、少ナ過ギルノカ、斯ウ云フ  
御話デゴザイマスルガ、是ハ一萬店ト云フ  
總體ノ數デハ、判斷ハ出來ナイト思フノデ  
アリマス、ヤハリ驛デ取扱ヒマスル貨物ノ  
數量、ソレニ應ジテ其驛前デ營業シマスル  
運送店ノ數ト云フモノハ、自然決ッテ來ルコ  
ト、思フノデアリマス、ソレナラバドレ位  
ガ適當カト申シマスルト、是ハ非常ニ難カ  
シイ認定デゴザイマシテ、要スルニ抽象的  
ニ申シマスレバ、運送店ガオ互ニ自分ノ營  
業ガ立ツテ行ク程度ノ仕事ノ分量ガアル、一  
方ニ於キマシテ、運送店ヲ利用シマスル社  
會公衆ト云フモノガ、不便ヲ感ズルコトノ  
ナイ程度ト云フ所ニ、落チ著クノデハナイ  
カ、是ハ非常ニ難カシイコトデアリマシテ、  
私共ガ承知シテ居リマスル範圍ニ於キマシ  
テモ、或ル驛ニ於キマシテハ、運送店ガ少  
シ多過ギハシナイカ、アンナニ澤山デ、決  
テ居ル仕事ヲアンナニ澤山デヤッテ居タノ  
デハ、旨ク行カヌデヤナナイカト思ハレル、  
サウ云フ風ニ世間デ言ハレテ居ルモノモゴ  
ザイマス、併シ先程モ申上ゲマシタ如ク、  
此法律ノ建前ト云フモノハ、事實將來ニ新  
ニ發生セントスルモノニ對スルコトヲ主眼  
ニシテアリマスノデ、現在アリマスルモノ  
ガ將來ドウ云フ風ニナツテ行クカ、是ハ恐ラ

ク運送業者ガ自治的ニ色々改善ヲシテ、合  
同ヲスルトカ、或ハ作業ヲ分擔シテ、共同  
作業ヲヤルト云フヤウナコトヲシテ行クト  
同時ニ、此法律ガ實施セラレマスルト、例  
ヘバ運賃トカ料金トカ云フヤウナモノハ、  
店頭ニ之ヲ廣告シテ、如何ナル利用者ニ對  
シテモ平等ニ扱フト云フコトニナリマス、  
隨テコソ一ト裏面デ仕事シテ、ヤッテ行カ  
ウト云フヤウナ傾向ニ依テ維持シテ來マ  
シタヤウナ運送店ハ、自然ノ淘汰ヲ受ケル  
ト云フコトニナリハシナイカト云フ風ナコ  
トハ、アリ得ルノデアリマスガ、先程申上  
ゲマシタ如ク、積極的ニ之ヲ役所ノ方面カ  
ラ淘汰シテ行カウト云フヤウナ心持ハ、毛  
頭持ツテ居リマセヌ

○田中委員 成程積極的ニ淘汰ナサラナ  
イ、自然的ノ淘汰ガアルダラウト云フ御話  
デスガ、ドウモ私、此案ヲ見マスルト、人  
爲的ノ淘汰ヲオヤリニナルノデハアルマイ  
カト云フ心配ヲ一層深クスル、ソレハ何故  
カト申シマスト、先般來問題ニナツテ居リマ  
スル指定制度ノ存廢問題、鐵道大臣ノ此間  
ノ御話デハ健全ナル發達ヲ所望ハスルガ、  
現在ノ指定制度ヲ廢止スルノデハナイ、指  
定制度ハ指定制度デ、其儘置クノダト言ハ  
レマスシ、又本日ノ次官ノ御話モ、ヤハリ

案トハ、何等關係ガナイノダ、斯ウ云フ  
ウナ御答辯デゴザイマス、成程關係ハゴザ  
イマセヌ、併シ小運送業ノ實際カラ見マス  
ルト云フト、小運送業ガ今日ノヤウナ激烈  
ナル競争ヲシテ、不正ノ競争ヲ敢テシテデ  
モ、ヤッテ行カウト云フヤウナ實狀ヲ見ルニ  
至リマシタノハ、ヤハリ鐵道省ガ布カレマ  
シタ指定店、非指定店ト申シマスカ、ソレ  
等ノ對立ガ今日ノヤウナ競争ヲ喚起シタノ  
デハアルマイカト云フヤウニ、私共ハ考へ  
テ居リマス、指定店ハ鐵道省ノ調ヲ見マス  
ルト三千二百八十八店アル、サウシテ五五  
%ノ貨物ヲ取扱ツテ居ル、指定ヲサレナイ所  
ノ運送店——非指定店ハ、指定店ヨリ多ク  
テ三千七百三十二店アル、取扱貨物ハ四五  
%ダト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、是等  
ノモノガ相争ヒマシテ、サウシテ兎ニ角負  
ケナイヤウニ、オ互ニヤッテ行カウ、此原因  
ヲ除去スルコトニ致サナケレバ、是ハ何時  
マデ經ツテモ競爭ヲヤルノデアリマス、鐵道  
省ガ公認ノ制定ヲ御執リニナルニ致シマシ  
タ所ガ、ヤハリ是ハ自分ノ生存ヲ確實ナラ  
シメル爲ニ、私ハ法律ノ裏ヲ譲ツテデモ、ヤ  
ツ行クダラウ、ヤハリ是ハ本法案ニ關係ハ  
ゴザイマセヌケレドモ、小運送業者ヲ對立  
せシメテ置クト云フコトガ、ドウモ争ヒノ  
原因ヲ存在セシムルト云フコトハ不得策デ  
アル、寧ロ此際是等ノ指定、非指定ノ制度  
ヲ全廢セラレタ一視同仁ト申シマスカ、  
先程大臣ガ言ハレマシタ平等ノ待遇ヲ爲サ  
レルコトガ、最モ適當デアルノデハナカラ  
ウカ、斯ウ云フ風ニ私考ヘマスガ、之ニ關  
スル御意見ヲ御伺シタイノデアリマス

○喜安政府委員 仰セノ如ク指定店、非指  
定店ト云フモノガ對立ヲ致シマシテ、其間  
ニ抗爭ガアルト云フコトハ——アッタコト  
ハ事實ナンデゴザイマス(田中委員「今デモ  
アルノデス、昔アッタノデハナクシテ、今デ  
モアル」ト呼フ)サウ云フコトガ原因デ、  
指定店ト云フモノガ出來タノダト云フコト  
モ、是ハ争ヘナイ事實ダラウト思フノデス、  
指定店ガ非指定店ニ對立スルノデスカラ  
：併ナガラ此點ニ付キマシテハ一應指定店  
ト云フモノニ付テ、御話ヲ申上ゲル必要ガ  
アリハシナイカト思フノデアリマス、ソレ  
ハ先程モ申上ゲマシタ如ク、鐵道ガヤリマ  
スル集貨配達ノ仕事ヲ自分デヤラナイデ、  
運送店ニ引受ケサス、各驛ニ於ケル運送店  
ニ請負ハシマス場合ニ、ドウシテモ其中デ  
一つノモノニ請負ハセナクテハナラヌ、澤  
山ノモノニアチコチ請負ハシテヤルト、却

テ不經濟ニナル、是ハ御承知ノ如ク大正十  
五年ニ運送店ノ大合同、運送店ノ合同ヲ懲  
憲致シマシテ、其時ニ合同シタモノト鐵  
道省ハ提携ヲシテ、集配ノ作業ヲ下請サセ  
ル、斯ウ云フ聲明ヲ致シマシテ、大體今日  
ノヤウナ狀況ニナツテ來タノデゴザイマス、  
デ其聲明シタ點モゴザイマス、又只今申  
シマスル如ク、集配ノ請負ヲ澤山ノモノニ  
ヤラスト云フコトハ、非常ニ不經濟ナ點ヲ  
生ズル譯デアリマスカラ、ドウシテモ其中  
ノツノモノニ請負ハスト云フコトハ、是  
ハ已ムヲ得ザル結果デアラウト思フノデア  
リマス、勿論其驛ニ於キマシテ請負タモ  
ノガ、所謂指定店ニナリ、請負ハナイモノガ  
非指定店ト云フコトデアリマスルガ、其指  
定店、非指定店ノ間ニ於テ、自治的ニ内部  
ノ協定ヲシマシテ、作業ヲ分擔シ、分ケテ  
行クト云フヤウナコトハ、勿論好マシイコ  
トデハゴザイマスルガ、今直チニ指定店ト  
云フモノヲ止メテ——指定店ヲ止メルト云  
フコトハ結局其驛ニ於ケル全部ノ運送店ニ  
請負ハスト云フカ、或ハ鐵道省ガ直營スル  
ト云フコトニ歸著スルコト、思フノデアリ  
マスガ、其何レモ——鐵道省ノ直營ト云フ  
コトモ、亦運送店全部ニ、苟モ將來免許ヲ  
受ケルモノト看做サレル運送店全部ニ請負

ハスト云フコトハ、相當困難ガアルト云フ  
風ニ考ヘル譯デアリマス、ソレカラ尙ホ指  
定店、非指定店間ノ對立抗爭ト云フコトハ、  
過去ニ於テ相當激甚ナモノガアッタヤウニ  
承知シテ居ルノデアリマスルガ、昨年ノ夏  
以來此小運送制度ノ改善ニ關シマシテ、色  
色調査研究ヲ致シマシタノ機会ト致シマ  
シテ、指定店モ非指定店側モ期セズシテ——  
一實ハ鐵道省内ニ出來マシタ調査會ニハ、  
兩方ノ代表者ガ委員トシテ出席セラレマシ  
テ、色々意見モ開陳サレ、調査研究ヲ致シ  
マシテ、大體此法案ヲ成立セシメルコトヨ  
リ外ニ適當ナ方法ハアルマイト云フコトノ  
結論ニ、御贊成ヲ得タ譯デアリマス、ソレ  
ハ内面的ニ、又個人的ニハ色々ナ事情ガア  
ルカモ知レマセヌガ、大局カラ見マシテ、  
指定店、非指定店トシテノ對立關係ハ、餘  
程從來ニ比べマシテ、感情ノ疎隔ナンカモ  
過シタナラバ鐵道省ハ喚ゾヤ指定店ニ對シ  
テ多大ノ特權ヲ與ヘテ、非指定店ニ對シテ  
ハ、先程私ガ申上ゲマシタ十二條カノ規則  
ヲ適用シテ、ドシノ之ヲ淘汰シテ行クノ  
メテ行カナケレバナラナイト云フコトニ付  
キマシテハ、常々考ヘテ居ル所ガゴザイマ  
ス、又具體的ナ方法ニ付キマシテモ、ソレ  
ノヤウナ狀況ニナツテ來タノデゴザイマス、  
デ其聲明シタ點モゴザイマス、又只今申  
シマスル如ク、集配ノ請負ヲ澤山ノモノニ  
ヤラスト云フコトハ、非常ニ不經濟ナ點ヲ  
生ズル譯デアリマスカラ、ドウシテモ其中  
ノツノモノニ請負ハスト云フコトハ、是  
ハ已ムヲ得ザル結果デアラウト思フノデア  
リマス、勿論其驛ニ於キマシテ請負タモ  
ノガ、所謂指定店ニナリ、請負ハナイモノガ  
非指定店ト云フコトデアリマスルガ、其指  
定店、非指定店ノ間ニ於テ、自治的ニ内部  
ノ協定ヲシマシテ、作業ヲ分擔シ、分ケテ  
行クト云フヤウナコトハ、勿論好マシイコ  
トデハゴザイマスルガ、今直チニ指定店ト  
云フモノヲ止メテ——指定店ヲ止メルト云  
フコトハ結局其驛ニ於ケル全部ノ運送店ニ  
請負ハスト云フカ、或ハ鐵道省ガ直營スル  
ト云フコトニ歸著スルコト、思フノデアリ  
マスガ、其何レモ——鐵道省ノ直營ト云フ  
コトモ、亦運送店全部ニ、苟モ將來免許ヲ  
受ケルモノト看做サレル運送店全部ニ請負

シテ、本法案ガ實施致シマスルヤウニナリ  
マスレバ、一層兩者ノ融和ニ付テ努力ヲシ  
テ行ツテ、過去ニ於ケル對立抗爭ト云フヤウ  
ニコトハ、昔ノ話トシテ殘ルヤウニシテ行  
キタイト云フ希望ヲ持ツテ居ル、又ソレヲ是  
非實現サセタイト考ヘテ居ル次第デゴザイ  
マス

○田中委員 次官ノ御方針淘ニ結構ト思ヒ  
マスケレドモ、實際ハソレハ行キマセヌデ  
スヨ、現在ノ指定、非指定ノ方ハ、本法案  
ニ對シテ贊成シタヤウニ聽キマシタガ、ソ  
レハ會社法案ノ方ノ成立ヲ皆非常ニ贊成シ  
テ、此小運送法案ノ方ハ私ハ贊成シテ居ナ  
イト云フコトヲ承テ居リマスガ、ソレハ何  
故カト申シマスト、多年ニ亘ル爭デ、次官ガ  
今仰シヤルヤウナ融和協調ナント云フコト  
ハ到底出來得ナイ、若シ小運送業法案ガ通  
過シタナラバ鐵道省ハ喚ゾヤ指定店ニ對シ  
テ多大ノ特權ヲ與ヘテ、非指定店ニ對シテ  
ハ、先程私ガ申上ゲマシタ十二條カノ規則  
ヲ適用シテ、ドシノ之ヲ淘汰シテ行クノ  
メテ行カナケレバナラナイト云フコトニ付  
キマシテハ、常々考ヘテ居ル所ガゴザイマ  
ス、又具體的ナ方法ニ付キマシテモ、ソレ  
ノヤウナ狀況ニナツテ來タノデゴザイマス、  
デ其聲明シタ點モゴザイマス、又只今申  
シマスル如ク、集配ノ請負ヲ澤山ノモノニ  
ヤラスト云フコトハ、非常ニ不經濟ナ點ヲ  
生ズル譯デアリマスカラ、ドウシテモ其中  
ノツノモノニ請負ハスト云フコトハ、是  
ハ已ムヲ得ザル結果デアラウト思フノデア  
リマス、勿論其驛ニ於キマシテ請負タモ  
ノガ、所謂指定店ニナリ、請負ハナイモノガ  
非指定店ト云フコトデアリマスルガ、其指  
定店、非指定店ノ間ニ於テ、自治的ニ内部  
ノ協定ヲシマシテ、作業ヲ分擔シ、分ケテ  
行クト云フヤウナコトハ、勿論好マシイコ  
トデハゴザイマスルガ、今直チニ指定店ト  
云フモノヲ止メテ——指定店ヲ止メルト云  
フコトハ結局其驛ニ於ケル全部ノ運送店ニ  
請負ハスト云フカ、或ハ鐵道省ガ直營スル  
ト云フコトニ歸著スルコト、思フノデアリ  
マスガ、其何レモ——鐵道省ノ直營ト云フ  
コトモ、亦運送店全部ニ、苟モ將來免許ヲ  
受ケルモノト看做サレル運送店全部ニ請負

シタヤウニ、鐵道省自身ガ小運送業ヲ經營  
ナサル、直營セラレル、サウシテ其事實行  
爲ヲ一般ノ指定店ヤ非指定店ニ對シテ御與  
ヘニナルト云フコトハ、事實出來ナイモノ  
デゴザイマセウカ、是ハヤリ方ニ依リマス  
レバ出來ナイコトハナイデヤナカラウカ、  
唯一軒トカ二軒トカノ店ニ限定スル必要ハ  
ナイ、斯ウ云フヤウニ考ヘマスガ、之ニ關  
スル御意見ヲ御伺シタイト思ヒマス

○喜安政府委員 是ハ私共ノ所ニ參ツテ居  
リマスルノガ、或ハアナタ達ノ御耳ニ入ッタ  
ノト達フノカモ知レマセヌガ、實ハ指定店  
ノ方ハ姑ク別トシマシテ、非指定店ノ側デ  
此法案ニ反對ヲシテ居ルト云フヤウナ風  
ニ、御話デゴザイマシタノデスガ、成程非  
指定店ハ鐵道省ノ驛前ニアリマスルモノダ  
ケデ、四千内外ノ數ニ達シテ居リマスカラ、  
其中ニハ或ハ反對ノ考ヲ持ツテ居ル人モア  
ルカモ知レマセヌ、併ナガラ鐵道省ヘ非指  
定店ノ色々ナ——非指定店ニモ色々ナ系統  
ト言ヒマスルカ、サウ云フモノガゴザイマ  
スルノデスガ、其系統ノモノ、代表者ガ其  
系統ヲ代表致シマシテ、兩法案ノ通過ヲ切  
望スル、是非骨ヲ折ツテ貰ヒタイト云フ公文  
ノ陳情書モ參ツテ居リマス、ソレカラ又最  
近ニ於キマシテハ、此法案ノ運命ガドウ云

フ風ニナルカト云フコトヲ心配致シマシテ、非指定ノ側ノ方、全國ノ方ガ相當多數出テ參リマシテ、私共ノ役所ヘモ、又議會ノ方ヘモ再三見エマシテ、今ノヤウナコトデハドウナルノダト言ッテ、鞭撻スルト云フノデゴザイマスルカ、心配ヲシテ居ルヤウナ事情デゴザイマシテ、或ハ四千内外アリマスカラ、其中ニハ多少自分ハ反対デアルト云フヤウナ人ガ、是ハモウ世ノ中ノ常デゴザイマスカラ、アルカモ知レマセヌ、アルカモ知レマセヌガ、私共ノ見テ居リマス大局カラ見マシタ點カラ言ヒマスレバ、非指定ノ側ノ運送店モ、此法案ノ成立ヲ希望シナ居ル、斯ウ云フ風ニ見テ居ル次第デス。

○田中委員 私御尋スルコトハマダ外ニアリマスガ、時間ガ來マシタカラ是レ位ニ止メテ置キマス

○岡田委員長 紅露君ノ順序デアリマスガ、時刻モ鈔ウナツテ居リマスカラ……

○紅露委員 私實ハ税法ノ委員ヲ兼ネテ居リマシタノデ、彼方へ參ッテ居リマシテ、何トモ申譯アリマセヌ、質問致シタイノデスガ、モウ時間モ過ギテ居リマスカラ、午後ニ繼續シタイト思ヒマス、ソレカラ委員長ニ御願シタイノハ、大臣ニ御所見ヲ質シタイ點モアリマスカラ、大臣ノ御出席ヲ要求

シテ置キマス

#### ○岡田委員長 承知シマシタ

○平賀委員 ソレデハ一寸資料ニ付テ……

小運送制度調査會ノ會議錄ノヤウナモノガ

オアリニナツタラバ、委員ニ御配付願ヒタ

イ、ソレカラ今一ツハ共濟組合ノ資金狀態及ビ資金ノ運用概況、ソレカラ此數年ニ於ケル收支決算ノ概況、ソレカラ今一ツハ仙石鐵道大臣ノ時ダト思ヒマスルガ、鐵道省ガ一驛一店主義ヲ御獎勵ニナツタ、アレ以來ノ鐵道省關係ノ各驛運送店ノ増減デゴザイマス、出來レバ月別ヲ希望シマスガ、各地方鐵道局別ニ御願シマス

○三鬼委員 先刻御願スルノヲ忘レマシタガ、少シ參考資料ニシタイモノガアリマス、少シ複雜ナ案デアリマスカラ、今日デナクテモ宜シノデアリマスガ

○岡田委員長 書イテ出シテ下サイ

○三鬼委員 之ヲ差上ゲマスカラドウヅ：

○岡田委員長 時刻モ參ッテ居リマスシ、是デ休憩致シタイト思フノデアリマスガ、皆

様ニ申上ゲテ置キタインハ、本日ハ秩父宮殿下ガ御渡歐ニナラレマスノデ、御奉送ノ

マスガ、司法省ト御打合セカ、或ハ折衝ナ

サレタコトガアリマスカ、又御研究ニナツタ

デゴザイマセウカ

○喜安政府委員 司法省ト十分ニ打合セヨ

續開致シタイト思ヒマス、左様ニ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

#### ○紅露委員 ソレカラ尙ホ此法案ハ運送契約ニ關スル問題デアリマスガ、我ガ商法ハ運送契約及ビ運送取扱人、其他詳細ナル規定ヲ致シテ居リマスルシ、無論申上ゲル迄モナク、是ハ特別法デスカラ、先ニ適用アルダラウト思フノデスガ、商法トノ關係、或ハ貨物引換證トノ關係、幾多ノ問題ガアリマスルカラ、大臣ニ對スル御質問ハ留保ガ一驛一店主義ヲ御獎勵ニナツタ、アレ以來ノ鐵道省關係ノ各驛運送店ノ増減デゴザイマス、出來レバ月別ヲ希望シマスガ、各地方鐵道局別ニ御願シマス

○岡田委員長 休憩前ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス——紅露君

午後二時五十四分開議

午後零時十二分休憩

○紅露委員 大臣ハ後刻御出席ダサウデアリマスルカラ、大臣ニ對スル御質問ハ留保致シマシテ、政府委員ニ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ノ質問ニ入リマスル前ニ、二三點伺ッテ置クト云フヨリハ確メテ置キタイノデアリマス、併シ是ハ唯「イエス」力

○喜安政府委員 研究ヲ致シマシタ、尙ホ司法省ノ民事局ノ方トモ打合セヲ致シマシタ

○紅露委員 ソレカラ今一寸申上ゲマシタ貨物引換證ノ濫發トカ、貨物引換證ノ不正使用ト云フヤウナ問題ガアリマスルガ、是ハ又御尋致シマスカラ、例ヘバ司法省ト打合セヲシタトカ、或ハ商法トノ關係ハドウカト云フヤウナコトヲ伺フノデスガ、研究シタトカ、打合セシタトカ、シナイトカ、結論ダケデ宜シウゴザイマス、此日本通運株式會社法案及ビ小運送業法案ヲ見マスルト、刑罰法規ニ關スルモノガ大分入ッテ居リマスガ、司法省ト御打合セカ、或ハ折衝ナル統計ヲ、農林省或ハ其他ノ所管廳トノ間ニ、御打合濟ミデゴザイマセウカ

○喜安政府委員 倉庫證券ニ關スル點ハ、實ハ私共モ調査ヲ致シマシテ、商工省ノ方ヘ其成績ナリ、統計ナリニ付テ、相談ヲ致シマシタノデスガ、倉庫業法ノ實施後日尙淺クテ、尙ホ統計トシテ信賴ノ出來ルヤウナ数字ガ、マタ出來テ居ナイノデアリマス、

致シマシタ

#### ○紅露委員 ソレカラ尙ホ此法案ハ運送契約ニ關スル問題デアリマスガ、我ガ商法ハ運送契約及ビ運送取扱人、其他詳細ナル規定ヲ致シテ居リマスルシ、無論申上ゲル迄モナク、是ハ特別法デスカラ、先ニ適用アルダラウト思フノデスガ、商法トノ關係、或ハ貨物引換證トノ關係、幾多ノ問題ガアリマスルカラ、大臣ニ對スル御質問ハ留保ガ一驛一店主義ヲ御獎勵ニナツタ、アレ以来ノ鐵道省關係ノ各驛運送店ノ増減デゴザイマス、出來レバ月別ヲ希望シマスガ、各地方鐵道局別ニ御願シマス

○岡田委員長 休憩前ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス——紅露君

午後二時五十四分開議

午後零時十二分休憩

○紅露委員 大臣ハ後刻御出席ダサウデアリマスルカラ、大臣ニ對スル御質問ハ留保致シマシテ、政府委員ニ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ノ質問ニ入リマスル前ニ、二三點伺ッテ置クト云フヨリハ確メテ置キタイノデアリマス、併シ是ハ唯「イエス」力

○喜安政府委員 研究ヲ致シマシタ、尙ホ司法省ノ民事局ノ方トモ打合セヲ致シマシタ

○紅露委員 ソレカラ今一寸申上ゲマシタ貨物引換證ノ濫發トカ、貨物引換證ノ不正使用ト云フヤウナ問題ガアリマスルガ、是ハ又御尋致シマスカラ、例ヘバ司法省ト打合セヲシタトカ、或ハ商法トノ關係ハドウカト云フヤウナコトヲ伺フノデスガ、研究シタトカ、打合セシタトカ、シナイトカ、結論ダケデ宜シウゴザイマス、此日本通運株式會社法案及ビ小運送業法案ヲ見マスルト、刑罰法規ニ關スルモノガ大分入ッテ居リマスガ、司法省ト御打合セカ、或ハ折衝ナル統計ヲ、農林省或ハ其他ノ所管廳トノ間ニ、御打合濟ミデゴザイマセウカ

○喜安政府委員 倉庫證券ニ關スル點ハ、實ハ私共モ調査ヲ致シマシテ、商工省ノ方ヘ其成績ナリ、統計ナリニ付テ、相談ヲ致シマシタノデスガ、倉庫業法ノ實施後日尙淺クテ、尙ホ統計トシテ信賴ノ出來ルヤウナ数字ガ、マタ出來テ居ナイノデアリマス、

時日ガナイト言ッタ方ガ適切カモ知レマセ  
ヌガ、サウ云フ事情デゴザイマシタ

○紅露委員 ソレカラモウ一ツ伺ッテ置キ  
タイノハ、申上ゲル迄モナク我國ノ法規ノ  
上カラ、又實際カラ行キマシテ、運送ハ物  
品運送、旅客運送、通信運送、航空輸送、

色々アリマスルガ、通信運送ニ關シマシテ  
ハ、遞信省ガ國家經營トシ、獨占事業ト致  
シテ居リマスルシ、航空輸送モ遞信省ノ所  
管ニ相成ッテ居リマスルガ、私此宅扱ト小包  
トノ關係ニ付テ色々ヒタインノデアリマス  
ガ、斯ウ云フ點ニ付テ遞信省トノ間ニ御打  
合セ、或ハ御折衝ミデゴザイマセウカ

○喜安政府委員 是ハ一寸打合セ、折衝ト  
云フ御尋ノ意味合ニモ依ルコト、思フノデ  
スガ、實ハ此機會ニ少シ時間ヲ取リマスカ  
モ知レマセヌガ……

○紅露委員 ソレハ私後デ又伺ヒマスカ  
ラ、唯結論ダケデ宜シウゴザイマス、若シ  
御打合セガナク、御折衝ガナイトスレバ、  
私ノ質問ハ遞信省ノ方ヘモ伺ヒタイカラ、  
イ、斯ウ云フ意味デ伺ッテ居ルノデスカラ、  
唯結論ダケデ宜シノデス

○喜安政府委員 道信省ノ方ヘ話ラシタコ  
トハゴザイマス、ソレダケ申上ゲテ置キマ

ス  
○紅露委員 ソレデハ此際遞信省所管ノ政  
府委員ノ御出席ヲ求メテ置キマス、ソレカラ  
三千五百萬圓ト云フヤウナ法定資本金ニス  
ルヤウニナツテ居ルノデスガ、法定資本金

額ダケ決ッテ居リマシテ、尙ホ現物出資ニ  
スルカ、或ハ國際通運其他ノ會社ヲ買收ス  
ルカ、設立委員會ガ開ケタ後ニ出來ルヤウ  
ナ風ナ案文ニ、ナツテ居リマスルニ拘ラズ、  
三千五百萬圓ト云フ法定資本金ヲ御決メニ  
ナツテ居リマスガ、是ハ何カ御據リ所ガ  
アツタノデアリマスカ、ソレヲ一寸、結論  
ダケデ宜シウゴザイマス

○喜安政府委員 御質疑ノ點ハ御尤ナ御疑  
問ト思フノデゴザイマスルガ、大體ニ日本  
通運會社ガヤリマスル仕事ト、大體同ジ仕  
事ヲシテ居リマスル所謂統轄會社ト普通申  
シテ居リマスルガ、其統轄會社トシテ現在  
アリマスルモノガ、國際通運ノ外ニ五ツバ  
カリゴザイマスノデスガ、ソレ等ノ形式上  
ト言ヒマスルカ、帳簿上ト言ヒマスルカ、

ラナイノデスケレドモ、極ク大難把ナ見當  
ヲ付ケマシテ、ソレ位ナ程度、サウシマス

○紅露委員 ソウアト一分カ二分バカリデ  
ク移ツテ下サイ  
スカラ、ドウカ……此提案理由ニ依リマス  
ガ株ヲ持ツト云フ建前カラシマシテ、三千  
五百萬圓、斯ウ云フ「ラウンド・ナンバー」  
ト、運送業者ガ非常ニ殖エテ困ルト云フヤ  
ニ致シタ譯デアリマス

○紅露委員 ソレカラ此將來益發展スベ、  
キ傾向ニアリマスル航空運送ニ付テ、此法  
案ト關係シテ伺ヒタイト思フノデアリマス  
ガ、無論是ニハ條約其他色々ナ問題ガ絡ン  
デ来マスガ、是等ニ付テ外務省或ハ陸軍  
省、海軍省、遞信省ト云フヤウナ交通關係  
ノ諸官廳ト、御打合セニナリマシタデセウ  
カ、結論ダケデ宜シウゴザイマス

○喜安政府委員 一寸私聽キ損ヒマシタノ  
デスガ、陸海軍省トハ打合セト云フ程デモ  
アリマセヌガ、十分ニ打合セト言ヒマスカ、  
話ハシテアリマス、遞信省ニ付キマシテハ  
先程話シマシタ程度デアリマス、特ニ航空  
機ニ付テノ打合セト云フ程ノコトハ、ヤツ  
テ居リマセヌ

○喜安政府委員 別ニ統計局トハ打合セテ  
居リマセヌデス、運送店ノ數等ニ付キマシ  
テハ、鐵道省デ取調べタモノガゴザイマシ  
テ、ソレニ依リマシテ——別ニ或ハ係リノ  
者ハ統計局ノ統計年鑑ナンカヲ見タコト、  
ハ思ヒマスケレドモ、特ニ其數字ニ據ッタ  
ト云フ事實ハナイト想像致シテ居リマス  
テ、ソレニ依リマシテモ、本會議ノ説明カラ見マシ  
テモ、第一條ノ鐵道、軌道ニ殆ド重點ヲ置  
イテ居ラレルヤウデアリマス、純然タル自  
動車運輸ニ關シテハ、一條ノ適用ノ範圍外

○紅露委員 ソレデハ大臣ガ御見エニナリ  
ト云ヒマスルカ、帳簿上ト言ヒマスルカ、  
シナイカト云フ、マア本當ノ見當デゴザイ  
マシテ、仰セノ如ク實際ハ設立委員ナリ、  
失禮デスガ、政府委員ノ方ニ伺ッテ置キタ  
評價委員デ何シナケレバ正確ナコトハ決マ  
イト思ヒマス

ダト云フ御答辯ノヤウデアリマスガ、サウスルト結局自動車運輸取締法ニ依ラテ行クヨリ仕様ガナイノデアリマスガ、サウスレバ内務省或ハ地方廳ト御打合セガアッタノデゴザイマセウカ

○喜安政府委員 内務省トノ打合セハ、自動車ニ關スル限りニ於テノ打合セハ、シテ居ナイト思ヒマス、ソレカラ又地方廳トハ正式ニ之ヲヤリマスル上ニ、個人的ニ色々話合ヒラシタコトハアルカモ知レマセヌガ、正式ニ打合セシタモノハゴザイマセヌ

○紅露委員 結論ダケ伺ヒマシタカラ、順次私ノ質問ヲ續ケマスガ、大臣御見エニナリマシタカラ、ソレデハ私ノ留保致シテアリマシタ大臣ヘノ質問ヲ致シタイト思ヒマス、私ノ質問ノ本論トデモ申シマスカ、是カラ致シマス前ニ一應大臣ニ御所見ヲ伺ヒ、且ツ警告ヲ發シテ置キタイト思フノデアリマスガ、會期餘ス所僅ニ十數日デアリマシテ、極メテ切迫セル今日、此大法案ヲ本院ニ御提出ニナリマシタ政府ノ態度デアリマス、而モ尙ホ是カラ貴族院ノ議ヲ經ナケレバナラナイノデアリマス、政府ハ眞ニ本法案ノ成立ノ確信ヲ御持チノ上デアリマセウカドウカ、若シサウダストスレバ、或ハ政府ノ態度ヲ疑ハナケレバナラナイノデア

リマス、率直ニ申スト怠慢デハナイカト思フノデアリマス、申上ゲル迄モナク調査委員會モ御開キニナツテ、モウ既ニ確定的ノ案マデ大體十月、十一月ニ出來テ居ル筈デアル、而モ私ガ大法案ト申上ゲル所以ノモノハ、其法案ノ内容カラ申シマシテ、又其影響スル範圍カラ申シマシテ、實ニ日本全國ニ大影響ヲ及ボスノデアリマス、而モ御説明ヲ伺ッテ見マスト、鐵道省トシテハ二十九年來ノ懸案デアッタ云フノデアリマス、此案ト竝ビ稱サレテ居リマシタ電力國家管理案ナドモ、前述相ハ職ヲ賭シテ鬪ハレルト迄言ハレテ居リマシタガ、私共考ヘル所ニ依リマスト、アノ案ヨリモ寧ロ此法案ノ方ガ、國民一般大衆ニ影響スル所ハ大キイデヤナイカト思フノデアリマス、唯電力國家管理案ハ、全國ノ言論機關ガ非常ニ之ヲ大々的ニ取扱ヒ、又政府モ一大國策トシテ宣傳シマシタカラ、ア、云フ大騒ギニナッテ居ルケレドモ、其金額ノ厖大ナル點、從業人員ノ夥シイ點、ソレカラ法案通過後ノ效果ノ大ナル點カラ見ルト云フト、寧ロ此方ガ私ハ大法案デヤナイカト思フノデアリマス、唯商法サヘモ今出シテ居ルノデヤナイカ、其商法ノ前ニ出シタ言ハレル、

○紅露委員 大臣ノ御答辯ヲ伺ヒマスト、何ニモ理由ハナイノダト仰セラレルノデアリマス、唯商法サヘモ今出シテ居ルノデヤタモノデゴザイマスカラ、斯様ナ次第ニタノデアリマス

○伍堂國務大臣 本案ハ最モ重要ナ案デアリマシテ、私ハ是非トモ御協賛ヲ得ナケレバナラヌト、信ズルノデアリマス、只今御説明ニナリマシタ出ス時期ニ付キマシテハ、話ニナリマシタ出ス時期ニ付キマシテハ、此案ト竝ビ稱サレテ居リマシタ電力國家管理案ナドモ、前述相ハ職ヲ賭シテ鬪ハレルト迄言ハレテ居リマシタガ、私共考ヘル所ニ依リマスト、アノ案ヨリモ寧ロ此法案ノ方ガ、國民一般大衆ニ影響スル所ハ大キイデヤナイカト思フノデアリマス、唯電力國家管理案ハ、全國ノ言論機關ガ非常ニ之ヲ大々的ニ取扱ヒ、又政府モ一大國策トシテ宣傳シマシタカラ、ア、云フ大騒ギニナッテ居ルケレドモ、其金額ノ厖大ナル點、從業人員ノ夥シイ點、ソレカラ法案通過後ノ效果ノ大ナル點カラ見ルト云フト、寧ロ此方ガ私ハ大法案デヤナイカト思フノデアリマス、唯商法サヘモ今出シテ居ルノデヤナイカ、其商法ノ前ニ出シタ言ハレル、

○紅露委員 大臣ノ御答辯ヲ伺ヒマスト、何ニモ理由ハナイノダト仰セラレルノデアリマス、唯商法サヘモ今出シテ居ルノデヤタモノデゴザイマスカラ、斯様ナ次第ニタノデアリマス

○伍堂國務大臣 私ノ言葉ガ悪クテ、誤解ナサイマシタカモ知レマセヌガ、私ハ商法ノヤウナ大切ナモノト申シタノデハナイノデゴザイマス、商法ガ前ニ出ヨウシテ居リマシタノヲ、内外ノ御援助ニ依リマシテ、特ニ其前ニシテ戴イタト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、ソレカラ提案ハ特ニノコトハドウデモ宜イ、兎ニ角鐵道省ニ遅レタノデハナイノデアリマシテ、二月二

十二日ニ出シタノデゴザイマス

○紅露委員 結局ソレハ意見ノ相違デアリ

マスカラ、ソレ位ノ程度ニ致シマシテ、モウーツ、是ハ大臣デモ結構デゴザイマス

シ、政府委員デモ結構デアリマスガ、政府デハ先程モ一寸申上ゲマシタヤウニ、運送ニ依リマス所謂旅客運送、貨物運送、ソレカラ通信運送、マア色々自動車ニ依ル運輸事業モアリマセウガ、通信運送ニ付テハ遞信省ガ獨占シ、又國家經營ト致シテ居リマスルガ、此旅客貨物ノ運賃料ト言ヒマスカ、運送料ト言ヒマスカ、此料金ノ法律上ノ性質ハ、政府デハ行政法上所謂公法上ノ手數料トシテ、御扱ヒニナッテ居ルノデアリマセウカ、又商法ニ所謂運送契約ニ基ク純然タル運送貨——唯當事者ガ國家ナンダト云フヤウナ御取扱ナンデアリマスカ、其點ヲ伺テ置キタイト思ヒマス

○喜安政府委員 鐵道運賃ハ、國有鐵道ノ運賃ガ行政上ノ手數料トシテ見テ居ルカ、或ハ又運送營業ノ、運送ニ對スル代價トシテ純然タル私法上ノ給付ト見テ居ルカト、斯ウ云フ御尋デゴザイマスルガ、後ノ方ニ見テ居リマス、行政上ノ手數料トハ見テ居リマセヌ

○紅露委員 ソレデハ本論ニ入ツテ順次伺

テ行キタイト思フノデゴザイマスガ、此法案ヲ見マスト、幾多ノ疑問ト、ソレカラ矛盾ガアルヤウニ思ヒマス、疑問ノ點ハ後デルト云フ點ヲ七八點伺ヒタイ、第一ニ私が矛盾ト考ヘマスコトハ、大臣ノ此法案——

モ伺フコトニ致シマシテ、私ハ矛盾シテ居ルト云フ點ヲ七八點伺ヒタイ、第一ニ私が矛盾ト考ヘマスコトハ、大臣ノ此法案——

小運送業法案及日本通運株式會社法案御提案ノ理由ニ依リマスト、運送業者ガ非常ニ殖エテ困ル、之ヲ何トカ統制シナケレバインカスト云フヤウナコトガ、重要ナル理由ニナッテ居リマスガ、内閣ノ統計局ノ發表ニ依リマスト、大正十五年カラ昭和五年ノ十箇年間ノ、日本ノ總人口ノ增加ハ八百四十萬人ト相成フテ居リマス、此八百四十萬人ノ中百七十萬人ダケシカ、職業ヲ得テ居ナイノデアリマス、丁度二割ニ相成フテ居リマス、ナッタト御吹聽ニナッテ、御提案ニナッタ所ノコトハナイ、統計表ヲ御覽ニナッタカト言ヘバナイト言ハレル、是ダケノ大法典、二十箇年カラ掛ツテ、鐵道省ノ全能力ヲ擧げテ、最高幹部、首腦部ガ二十箇年御研究ニ此百七十萬人ノ中デ、同ジク此統計表ニ依テ見マスト、農業ニ從事シタ者ハ殆ド増減ガアリマセヌ、ソレカラ工業ニ從事シタ者ハ若干增加シテ居リマス、ソレカラ知識階級デ就職シ得タ者ガ、是亦若干殖エテ居リマス、然ルニ交通從業者ハ此統計カラ見ルト、却テ減少シテ居リマス、ソレカラ尙ホ面白イノハ、八百四十萬人殖エマシテ、百七十萬人ダケ職ヲ得テ居ル、其百七十萬人ノ中——所謂職業ニ就イタ者ノ中ノ一部分

ノ統計デアリマスガ、此百七十萬人ノ中百二十萬人ガ、物品販賣業者デアリマス、百二十萬人ノ物品販賣業者ノ中、百十二萬八千人ガ、小賣業者トシテ殖エテ居ル、七萬二千人ハ卸賣商人、貿易業者デアル、何レ私、商工大臣トシテ、百貨店法ノ所デ御質問申上ゲヨウト思ヒマスガ、此統計ヲ見ルト、十箇年間ニ、交通事業ニ從事シタ者ハ、却テ減少シテ居ルノデアリマス、先程私ガ結論

ト、十箇年間ニ、交通事業ニ從事シタ者ハ、却テ減少シテ居ルノデアリマス、私ハ運送業者ガ正當ニ行ハレ、サウシテソレガ荷主ニ迷惑ヲ掛ケナ

意味デアリマシタ、私ハ運送業者ガ正當ニ行ハレ、サウシテソレガ荷主ニ迷惑ヲ掛ケナ

イヤウニ、信賴シ得ベキモノデアルナラバ、數ハ決シテ將來モ限ルヤウナ考ハ有ツテ居ナインデアリマス、唯問題ハ色々ナ種類ガアリマシテ、ソレハ御手許ヘモ行ツテ居ルカモ知レマセヌガ、此制限ヲ設ケマセヌ結果、不正行爲ヲ爲ス運送業者ガ澤山アリマシテ、ソレノ因モヤハリ競争デアリマス、サウシテ荷主ニ非常ナ迷惑ヲ掛ケル、殊ニ慣レナイ荷主ニ對シテ、或ハ暴利ヲ貪ルトカ、其他色々ノ迷惑ヲ掛ケテ居ル、サウ云フ意味ニ於キマシテ此不正ナ運送業者ノ潔立ヲ防ギ、又今日現存シテ居リマス者モ、サウ云フ不正ナコトヲシナイヤウニ、公衆ノ福利ヲ圖ル爲ニ設ケヨウトスル制度デアリマス、此點ハ御誤解ノナイヤウニ御願致シタイト思ヒマス

アルト思ヒマス、此點ニ關スル大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイ

○伍堂國務大臣 私ガ理由ヲ説明致シタ中ニ、言葉ハハッキリト記憶致シマセヌガ、濫立ト云フ言葉ヲ用ヒタカトモ思ヒマスガ、是ハ數ノ意味デハナイノデアリマス、質ノ

コトハ、鐵道省トシテ非常ナル手拔カリデウ云フ意味デヤナイノデゴザイマス、數ガ

○紅露委員 私ノ大臣ニ伺ツテ居ルノハ、サ

多イトカ減ルトカ云フヤウナコトハナイト、大臣ハ仰セラレマスガ、私ガ申上ゲルノハ、是ハ電力國家管理案ト併稱サレル程ノ、國家ノ重大法案デアリマス、此交通業ニ從事スル所ノ人ガ、段々減テ行ッテ居ルノダカラ、茲デ統制ヲセヌデモ此統計ノ示ス所ニ依ルト、自然放任シテ置イテモ宜イデヤナイカ、ソレハ中ニハ惡イ事ヲスル者モアリマセウ、或ハ善イ事ヲスル者モアリマセウ、其取締ハ法規ニ依テ幾ラデモ出来マス、唯茲デ鐵道省ガ斯ウ云フヤウナ、段段減リツ、アル傾向ヲ以テ發表シテ居ル統計而モ國家ガ責任ヲ以テ發表シテ居ル所ノ——ニ、減リツ、アル所ノ業態ニ對シテ、唯一部ノ者ガ不正ヲ爲ス、或ハ國民カラ不當ナ運送料ヲ貪ッテ居ルト云フヤウナ、眼前ノ事實ノミヲ捉ヘテ來テ、國策ヲ決メルト云フコトガ、間違ッテ居ルノデハナイカ、斯ウ云ハ何故斯ウ云フヤウナ二十箇年モ、鐵道省ノ全首腦部ガ御掛リニナッテ、御研究ニナッタト云フノニ、此運送業、交通業ト云フヤウナモノハ、一體將來ドウ云フ傾向ニアルカト云フ統計モ調ベズシテ、御決メニナッタト云フコトハ、不注意ヂヤナイカ、此二點ヲ伺テ居ルノデス、御所見ヲハッキリ伺ヒタ

○伍堂國務大臣 數ノ問題ニ付テハ政府委員カラ御答サセマスガ、只今申シマシタ通リニ不正行爲ガ屢々起り、且ツソレヲ防グト同時ニ、明ニ運賃ヲ低下サセルコトガ出來マス、即チ數多ノ交互通算會社ニ對シテ拂フテ居ル所ノ料金ヲ、一ツニ纏メルト云フコトダケデモ、運賃ガ下リ得ルノデアリマスカラ、詰リ荷主ノ利益ガ——數ハ別ニ申上ゲマストシテ、數ノ如何ニ拘ラズ、今日ヨリモ安心シテ安イ料金デヤレルト云フ信念ガアリマスカラ、出シタノデアリマス、數ノ事ニ付テハ政府委員カラ申上ゲマス

○喜安政府委員 只今紅露サンノ御質問ニ對シテ、大臣カラ御返事ガゴザイマシタガ、數ノ事ニ付キマシテ私カラ一言補充致シテ置キタイト思ヒマス、内閣ノ統計局ノ統計ニ依ルト、交通從事員ガ大正十五年カラ昭和十年迄ニ減テ居ル、サウ云フ風ニ減テ居ルノダカラ、運送業者ガ濫立シテ殖エテ困ルト云フコト、ドウモ其點ガ矛盾シテ居ルヂヤナイカ、サウ云フ方面ノ調査ガ粗漏デハナイカ、斯ウ云フ御話ノヤウニシテ居ルヂヤナイカ、サウ云フ方面ノ調査トシマシテ、而モ小運送ノ營業ノ主體ガ、斯ウ云フ風ニ殖エテ居ルト云フコトハ、餘ハ假定デゴザイマスガ、若シ減テ居ルモノハ假定デゴザイマスガ、若シ減テ居ルモノハ假定デゴザイマスガ、若シ減テ居ルモノニ入テ居リマセヌ海上運送モ、當然御所管ハ達ヒマスケレドモ、御研究ノ對象ニシテ

○伍堂國務大臣 數ノ問題ニ付テハ政府委員カラ御答サセマスガ、只今申シマシタ通リニ不正行爲ガ屢々起り、且ツソレヲ防グト同時ニ、明ニ運賃ヲ低下サセルコトガ出來マス、即チ數多ノ交互通算會社ニ對シテ拂フテ居ル所ノ料金ヲ、一ツニ纏メルト云フコトダケデモ、運賃ガ下リ得ルノデアリマスカラ、詰リ荷主ノ利益ガ——數ハ別ニ申上ゲマストシテ、數ノ如何ニ拘ラズ、今日ヨリモ安心シテ安イ料金デヤレルト云F信念ガアリマスカラ、出シタノデアリマス、數ノ事ニ付テハ政府委員カラ申上ゲマス

○紅露委員 其點ハ其位ニシテ置キマスガ、唯斯ウ云フヤウナ傾向ヲ述テ居ルノナツテ居リマスガ、ソレガ昭和二年ニ合同致セテ七千ヲ超エテ居リマス、七千七百位ニシマシタ結果トシテ、四千三百位ニ減ッタノデアリマス、其事實ハゴザイマス、所ガ昭和二年ニ四千三百ニ減リマシタ運送店ガ、昭和十一年ニドウ云フ數ニナツカト申シマスト、六千九百、約七千ニナツテ居ルノデアリマス、今朝ホド大臣カラ小業濫立ト云フコトヲ申上ゲマシタノハ、ソレヲ指シテガ、數ノ事ニ付キマシテ私カラ一言補充致シテ置キタイト思ヒマス、内閣ノ統計局ノ統計ニ依ルト、交通從事員ガ大正十五年カラ昭和十年迄ニ減テ居ル、サウ云フ風ニ減テ居ルノダカラ、運送業者ガ濫立シテ殖エテ困ルト云フコト、ドウモ其點ガ矛盾シテ居ルヂヤナイカ、サウ云フ方面ノ調査ガ粗漏デハナイカ、斯ウ云フ御話ノヤウニシテ居ルヂヤナイカ、サウ云F方面ノ調査トシマシテ、而モ小運送ノ營業ノ主體ガ、斯ウ云F風ニ殖エテ居ルト云Fコトハ、餘ハ假定デゴザイマスガ、若シ減テ居ルモノハ假定デゴザイマスガ、若シ減テ居ルモノハ假定デゴザイマスガ、若シ減テ居ルモノニ入テ居リマセヌ海上運送モ、當然御所管ハ達ヒマスケレドモ、御研究ノ對象ニシテ

ウ云フヤウナ重要ナ統計ヲ、御参考ニシテ戴キタイト云フコトヲ希望シテ、第一點ニ對スル私ノ質問ヲ打切りマス、ソレカラ第二ニ、私共ガ此法文ヲ見マシテ矛盾ヲ感ジマスルコトハ、今日ノ運送業ノ現状ヲ世界的ニ見マシテモ、鐵道省ノ最高首腦部ノ度御漏シニナル鐵道行政ノ方針ト、反シテ居ルヤウニ思フノデアリマス、ソレハ私共ガ申上ゲル迄モナク、先程田中君モ一寸觸レタヤウデアリマスガ、私ハ同僚田中君ノ御質問ト觀點ヲ異ニシテ見ルノデゴザイマス、私方申上ゲル迄モナク、今日ノ我國ノ現狀ハ——無論世界モ大體サウナッテ居ルノ鐵道ヲ挿ヘテ、尙ホ修理ノ費用ガ澤山要ルト云フヤウナ鐵道ノ建設ト云フモノハ、既ニ飽和狀態ニ立至ツテ居ツテ、段々是ハ整理シ行カナケレバナラヌノデアリマス、整理スルトスレバドウスルカ、結局自動車運送ニ代ヘナケレバナラヌ、私ガ申上ゲル迄モナク、モウ東京ナンカデモ靜岡、濱松、一寸遠イノハ名古屋邊リ迄ハ、鐵道ニ依ルヨリハ自動車ニ依ル方ガ宜イト云フノデ、ドン／＼自動車デヤッテ居リマス、東北ニ於キマシテモ、私共現ニ福島縣ノ縣會ノ補闕選舉ノ應援ニ行ツテ、體驗シタノデアリマス

ガ、東京邊カラ若松、郡山邊リ迄、自動車デ反シ、又世界ノ大勢ニ反スルト思フノデアタリデハ、モウ鐵道ノ建設ヲ止メテ、車體ヲ改良シテ、桑港カラアノ米國ヲ横断スル計畫ヲ立テ、居ル、是モ疑ノナイ事實デアリマス、又伊太利ニ於キマシテモ御承知ノ通り、「ムッソリニ」ガ政權ヲ握リマシテ以來、第一ニ著手シタノハ道路網ノ建設デアリマス、立ドコロニ物資ハ產地カラ需要地ニ送ラレルト云フヤウナ譯デ、非常ナ成功ヲ收メテ居ル、斯ウ云フヤウナ趨勢デアリ、又鐵道主腦部モ、私共ガ度々陳情ニ參リマスルト、サウ云フヤウナ不經濟ナ、残ヤウデアリマスガ、高イ建設費ヲ拂ッテ路面ノ鐵道ヲ挿ヘテ、尙ホ修理ノ費用ガ澤山要居リマスモノモ、尙ホ二千五百「キロ」モアリマシテ、ソレハ時勢ノ推移ニ連レテ種々テ居ル線路ヲ建設スルヨリモ、省營自動車ヲヤッタ方ガ、ドレ位國民ハ喜ブカ分ラヌト云フヤウナコトヲ、度々聞クノデアリマス、サウダトスレバモウ路面鐵道ナドト云フモノハ、時勢遅レナノデアル、其時勢遅レデアル所ノ路面鐵道若クハ軌道ヲ標準ニシ、其鐵道軌道ニ關係シタ通運送ヲ爲シ、而モ其旅客運送ヲ除イタ物品ノ運送ノミニ二十年モ掛ッテ、斯ウ云フ小運送業法案ヲ挿ヘモナク、モウ東京ナンカデモ靜岡、濱松、十年モ掛ッテ、斯ウ云フ小運送業法案ヲ挿ヘタリ、或ハ又今最モ非難ニナッテ居リマスル所ノ國際通運ヲ現物出資サセルカ、買收サセルト云フヤウナ、コンナ日本通運株式會社法案ヲ挿ヘルト云フコトハ、國家政策ノ

ガ、東京邊カラ若松、郡山邊リ迄、自動車デ反シ、又世界ノ大勢ニ反スルト思フノデアタリデハ、モウ鐵道ノ建設ヲ止メテ、車體ヲ改良シテ、桑港カラアノ米國ヲ横断スル計畫ヲ立テ、居ル、是モ疑ノナイ事實デアリマス、又伊太利ニ於キマシテモ御承知ノ通り、「ムッソリニ」ガ政權ヲ握リマシテ以來、第一ニ著手シタノハ道路網ノ建設デアリマス、立ドコロニ物資ハ產地カラ需要地ニ送ラレルト云フヤウナ譯デ、非常ナ成功ヲ收メテ居ル、斯ウ云フヤウナ趨勢デアリ、又鐵道主腦部モ、私共ガ度々陳情ニ參リマスルト、サウ云フヤウナ不經濟ナ、残ヤウデアリマスガ、高イ建設費ヲ拂ッテ路面ノ鐵道ヲ挿ヘテ、尙ホ修理ノ費用ガ澤山要居リマスモノモ、尙ホ二千五百「キロ」モアリマシテ、ソレハ時勢ノ推移ニ連レテ種々テ居ル線路ヲ建設スルヨリモ、省營自動車ヲヤッタ方ガ、ドレ位國民ハ喜ブカ分ラヌト云フヤウナコトヲ、度々聞クノデアリマス、サウダトスレバモウ路面鐵道ナドト云フモノハ、時勢遅レナノデアル、其時勢遅レデアル所ノ路面鐵道若クハ軌道ヲ標準ニシ、其鐵道軌道ニ關係シタ通運送ヲ爲シ、而モ其旅客運送ヲ除イタ物品ノ運送ノミニ二十年モ掛ッテ、斯ウ云フ小運送業法案ヲ挿ヘタリ、或ハ又今最モ非難ニナッテ居リマスル所ノ國際通運ヲ現物出資サセルカ、買收サセルト云フヤウナ、コンナ日本通運株式會社法案ヲ挿ヘルト云フコトハ、國家政策ノ

○伍堂國務大臣 道路網ヲ完成スルコトニ對スル御意見ハ、私モ同感デアリマシテ、先進國ノ道路ノ完成シテ居ルコト、殊ニ自進ラレルト云フヤウナ譯デ、非常ナ成功ヲ收メテ居ル、斯ウ云フヤウナ趨勢デアリ、又鐵道主腦部モ、私共ガ度々陳情ニ參リマスルト、サウ云フヤウナ不經濟ナ、殘ヤウデアリマスガ、高イ建設費ヲ拂ッテ路面ノ鐵道ヲ挿ヘテ、尙ホ修理ノ費用ガ澤山要居リマスモノモ、尙ホ二千五百「キロ」モアリマシテ、ソレハ時勢ノ推移ニ連レテ種々テ居ル線路ヲ建設スルヨリモ、省營自動車ヲヤッタ方ガ、ドレ位國民ハ喜ブカ分ラヌト云フヤウナコトヲ、度々聞クノデアリマス、サウダトスレバモウ路面鐵道ナドト云フモノハ、時勢遅レナノデアル、其時勢遅レデアル所ノ路面鐵道若クハ軌道ヲ標準ニシ、其鐵道軌道ニ關係シタ通運送ヲ爲シ、而モ其旅客運送ヲ除イタ物品ノ運送ノミニ二十年モ掛ッテ、斯ウ云フ小運送業法案ヲ挿ヘタリ、或ハ又今最モ非難ニナッテ居リマスル所ノ國際通運ヲ現物出資サセルカ、買收サセルト云フヤウナ、コンナ日本通運株式會社法案ヲ挿ヘルト云フコトハ、國家政策ノ

上カラ言ツテ、私ハ鐵道省ノ從來ノ御方針トコトヲ理想トシナケレバナラヌ、併シマダヤツテ居リマス、ソレカラ御承知ノ通り米國アタリデハ、モウ鐵道ノ建設ヲ止メテ、車體ヲ改良シテ、桑港カラアノ米國ヲ横断スル計畫ヲ立テ、居ル、是モ疑ノナイ事實デアリマス、又伊太利ニ於キマシテモ御承知ノ通り、「ムッソリニ」ガ政權ヲ握リマシテ以来、第一ニ著手シタノハ道路網ノ建設デアリマス、立ドコロニ物資ハ產地カラ需要地ニ送ラレルト云フヤウナ譯デ、非常ナ成功ヲ收メテ居ル、斯ウ云フヤウナ趨勢デアリ、又鐵道主腦部モ、私共ガ度々陳情ニ參リマスルト、サウ云フヤウナ不經濟ナ、殘ヤウデアリマスガ、高イ建設費ヲ拂ッテ路面ノ鐵道ヲ挿ヘテ、尙ホ修理ノ費用ガ澤山要居リマスモノモ、尙ホ二千五百「キロ」モアリマシテ、ソレハ時勢ノ推移ニ連レテ種々テ居ル線路ヲ建設スルヨリモ、省營自動車ヲヤッタ方ガ、ドレ位國民ハ喜ブカ分ラヌト云フヤウナコトヲ、度々聞クノデアリマス、サウダトスレバモウ路面鐵道ナドト云フモノハ、時勢遅レナノデアル、其時勢遅レデアル所ノ路面鐵道若クハ軌道ヲ標準ニシ、其鐵道軌道ニ關係シタ通運送ヲ爲シ、而モ其旅客運送ヲ除イタ物品ノ運送ノミニ二十年モ掛ッテ、斯ウ云フ小運送業法案ヲ挿ヘタリ、或ハ又今最モ非難ニナッテ居リマスル所ノ國際通運ヲ現物出資サセルカ、買收サセルト云フヤウナ、コンナ日本通運株式會社法案ヲ挿ヘルト云フコトハ、國家政策ノ

○伍堂國務大臣 自動車道路網ヲ完成スルノニハ、ヤハリ自動車ノ爲ノ道路網ヲ完成シナケレバナラヌト云フ私ノ考デアリマス、併シ是ト小運送トハ別デアリマシテ、勿論自動車網ガ漸次進ンデ行ケバ、小運送ノ仕事モ影響スルデアリマセウ、先刻御話ニナリマシタ數字上ノ問題デアリマスガ、ソレハ尙ホ調べテ見ナケレバ分リマセヌガ、私直感的ニ考ヘマシタノハ、若シ交通勞働者ガ減ツテ居ルトスレバ、所謂交通機關ガ漸次發達シテ行クニ連レテ産業ガ集約サレ、機械化サレルコトニ依ツテ減ツタノデヤ

ナイカト思ヒマス、是ハ併シ數字ノ根據ガアリマセヌカラ、私確トハ申シマセヌ、要スルニ此法案ノ目的ハ先刻モ二度バカリ申上ゲタヤウニ、交通労働者ノ數ノ問題ガ主デナイデアリマシテ、出來ルダケ運賃ヲ安クシテ、荷主即チ大衆ノ小運送ニ對スル信賴ヲ、高メヨウト云フニアルノデアリマス、御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス。

○紅露委員 大臣ハマダ御就任後日ガ淺イノデ、私ノ質問ノ趣旨ガ御分リニナツテ居ナイヤウデアリマス、政府委員デ結構デス、私ノ申上ガルノハソノナコトデハナ、第一條ニ「鐵道、軌道若ハ自動車運輸事業ノ爲ス物品運送云々」ソレ通運送ヲ爲スト云フ規定ニナツテ居ルノデ、其中ニ詰リ鐵道ヤ軌道ト通運送シナイデヤル自動車運輸ト云フモノハ、此中へ入ラスト云フヤウナ政府委員ノ答辯デアリマス、其入ラスト仰シヤルノニ、大臣ノ御方針ハ是カラ自動車營業、詰リ軌道ヤ鐵道ニ關係ノナイ獨立ノ自動車運送營業ト云フモノガアルノデスカラ、サウ云フモノヲドウシテ此中ニ入レナイカト云フノデアリマス、政府委員デ結構デスカラ御答辯ヲ願ヒマス。

○喜安政府委員 只今ノ御尋ノ、鐵道軌道等ニ關係ノナイ自動車ニ依ル物品運送事業

ヲ、何故此法律ノ中へ入レナイカト云フ御問題、ソレニ付キマシテハ先年議會ノ協賛ヲ経マシタ自動車交通事業法ト云フ取締法ガゴザイマス、其法律デハ御承知ノ通り、此ト云フノハ、定期ガゴザイマシテ、一定ノ區間、定期ニ自動車ヲ運行シテ物品及ビ旅客ヲ運送スル業ヲ謂フト云フコトニナツテ居リマス、又旅客ニ付テ申シマスト「バス」デゴザイマス、「バス」ニ該當シテ居ル譯デゴザイマス、サウ云フモノデナイ所謂「トラック」トカ、或ハ東京市内ニアリマスル「ハイヤー」ノ類モ入ルノデアリマスガ、自動車運輸事業デナイ、自動車ニ依ル運送事業ニ付テハ、法律デ直接規定ヲ致シマセヌデ、勅令ニ依ツテ規定スル、勅令デ定メル、其意味デ今日特定ノ自動車ニ依ル運送事業ヲ引抜キマシテ、免許ガ要ルト云フコトニナツテ居リマス、サウ云フ方面デ詰リ自動車ニ依ル運送事業ノ免許ナリ取締ニ付キマシテ、居ルモノデアリマスカラ、法律ノ系統カラハ、自動車交通事業法ニ法文ガ設ケラレテ申シマシテ、主トシテソラチノ方ニ依ルト云フコトニ、相成ツテ居ル譯デアリマス、其故に此中へハ直接ソレガ自動車ニ依ル運送事

業ト云フコトヲ、入レテ居ナイノデアリマス、勿論小運送事業法第一條ニ掲ゲテアリマスル事業ヲ、自動車デヤルト云フ場合ニハ、或ハ手車デヤリマス場合デモ、荷馬車デヤリマス場合デモ、小運送事業トシテハ第一條ニ包含スル譯デゴザイマスガ、唯自動車ニ依ル運送事業ト云フ、自動車ト云フ特定ノ運送機關ヲ使フト云フ點ニ著眼シテ動車ニ依ル運送事業ト云フ建前ニ、ナツテ居ルト云フ意味合デゴザイマス。

○紅露委員 次官モ私ノ質問ヲ取達ヘテ居ラッシャヤルヤウデアリマスガ、其自動車交通事業取締法ニアルカラ、之ニ對シテ取締レルト言フ、次官ハ取締法バカリ頭ニ置イテ居ラレルケレドモ、私共ハサウデハナ、イ、兎ニ角今日ノ情勢カラ言ツテ、此路面鐵道ニテ居ラレルケレドモ、私共ハサウデハナ、イ、テ居ラレルケレドモ、私共ハサウデハナ、イ、

レバナラヌト云フヤウナ御言明ダトスレバ、當然其中へ入ルベキモノデハナイカ、レバナラヌト云フヤウナ御言明ダトスレバ、當然其中ヘ入ルベキモノデハナイカ、別ニ規定ガアツテ取締レル、別ニ法案ガアルカラ宜イト云フヤウナ意味デハナイ、原則トシテ入レナイカ、斯ウ云フ意味合デスカラ宜イト云フヤウナ意味デハナイ、原則十分呑込スナイノデゴザイマスガ、私ノ申上ガ方モ或ハ惡カタノデアラウト思フノデアリマスガ、小運送業ノ範圍ハ一條ニ書イテアリマスガ、其一條ノ適用ヲ受ケル小運送ノ營業ヲスル場合ニ、其小運送ノ營業手段トシテ使ヒマスモノニハ色々アフル

ス、勿論小運送事業法第一條ニ掲ゲテアリマスル事業ヲ、自動車デヤルト云フ場合ニハ、或ハ手車デヤリマス場合デモ、荷馬車デヤリマス場合デモ、小運送事業トシテハ第一條ニ包含スル譯デゴザイマスガ、唯自動車ニ依ル運送事業ト云フ建前ニ、ナツテ居ラレルト、自動車交通事業ト云フ法律ノ系統ニ屬セシメテ居ルト云フ建前ニ、ナツテ居ルト云フ意味合デゴザイマス。

○紅露委員 次官モ私ノ質問ヲ取達ヘテ居ラッシャヤルヤウデアリマスガ、其自動車交通事業取締法ニアルカラ、之ニ對シテ取締レルト言フ、次官ハ取締法バカリ頭ニ置イテ居ラレルケレドモ、私共ハサウデハナ、イ、兎ニ角今日ノ情勢カラ言ツテ、此路面鐵道ニテ居ラレルケレドモ、私共ハサウデハナ、イ、テ居ラレルケレドモ、私共ハサウデハナ、イ、レバナラヌト云フヤウナ御言明ダトスレバ、當然其中ヘ入ルベキモノデハナイカ、別ニ規定ガアツテ取締レル、別ニ法案ガアルカラ宜イト云フヤウナ意味デハナイ、原則トシテ入レナイカ、斯ウ云フ意味合デスカラ宜イト云フヤウナ意味デハナイ、原則十分呑込スナイノデゴザイマスガ、私ノ申上ガ方モ或ハ惡カタノデアラウト思フノデアリマスガ、小運送業ノ範圍ハ一條ニ書イテアリマスガ、其一條ノ適用ヲ受ケル小運送ノ營業ヲスル場合ニ、其小運送ノ營業手段トシテ使ヒマスモノニハ色々アフル

思ヒマス、自動車モアルシ、荷馬車モアルシ、手車モアリマスシ、場合ニ依リマスレバ解モゴザイマス、色々アリマス、併ナガラ此法律デハ小運送ノ手段トシテ使フ運搬具ノ何デアルカト云フコトヲ區別シマセヌデ、一般ニ適用サレテ居ルノダ、ダカラ自動車ニ依ッテ小運送業ヲ營ム場合モ一條ニ入ルノデス、其點ハ自動車ニ依ルカラト云ツテ、除外スル譯デハアリマセヌ

○紅露委員 サウスルト何デゴザイマスカ、ソンナコト言ヘバ、具體的ニ例ヲ舉ゲテ同ハナケレバ分リマセヌガ、例ヘバ私ガ「トラック」一臺持ッテ居ル、サウシテ千葉マデ荷物ノ運搬ヲヤル、是ハ一條ニ入リマスカ

○喜安政府委員 此一條ニハ、是ハ書方ガ

複雜シテ居ルモノデスカラ、軌道トカ自動車運輸事業ト云フ文字ガ入ッテ居ルモノデスカラ、之ヲ姑ク除キマシテ、最モ簡単ナ場合ヲ想像シテ見マスト、鐵道ノ物品運送ノ運送取扱業又ハ運送代辦業、是ガ鐵道ニ依ル物品運送ノ取扱ヲヤリ、或ハ代辦ヲヤル、是ガ小運送ダ、モウ一つハ是等ノ運送機關道デスガ、鐵道ト通運送ヲシテ居ル區間、ト申シマスノハ、今ノ例デ申シマスト、鐵道ニハ鐵道ト船舶ガ通運送ヲシテ居リマス場合ニ、船舶ト自動車ノ通運送ニ係ル物品

運送ノ運送取扱又ハ代辦、斯ウ云フコトデアリマス、若シアナタガ「トラック」一臺御持ニナッテ東京カラ千葉マデダケヲヤッテ居ル、ソレダケデハ免許ガ要ルカドウカ、一寸判断ガシ兼ネルノデアリマスガ、若シアタノオヤリニナッテ居ル運送業ト云フモノガ、鐵道ニ依ッテ運バレタモノ、或ハ将来千葉ノ驛マデ持ッテ行ッテ、ドコカノ鐵道ニ依ッテ前途ヲ運ブ、サウ云フヤウナ荷物ヲ運搬スルト云フ營業ナラバ、一條ニ入ルノデアリマス、一條ノ二號ニ當ルノデアリマス、デスカラ言換ヘマスト、東京市内デヤック一臺持ッテ居ル、サウシテ千葉マデ荷物ヲ主トシテヤッテ居ルヤウナ運送屋ハ、一條ニ入ラナイノデス

○紅露委員 ダカラ私ノ言フヤウニナルノデス、アナタノ仰セニナルノハ第一條ノ第一項ノ二號ニナルノデス、例ヘバ私ガ東京カラ千葉マデ持ッテ行ッタ、ソレヲ千葉ヘ持ッテ行クト云フノナラバ、二號ノ「自動車運輸事業ニ附隨シ又ハ之ヲ利用シテ爲ス陸上」ダカラ當然入ル、今ノ現況ハサウデハナイ、例ヘバ私ノ國ナダハ鐵道ニ惠マレテ居リマセヌケレドモ、魚ガ海カラドンヽ揚ツテ來ルト、「トラック」ニ積ンデ徳島ノ魚市場へ持ッテ行ク、鐵道ナドハーツモ要ラナ

道ヲ一ツモ利用シナイ、鐵道ヲ利用シテ居テハ魚ガ腐ッテシマフ、サウ云フモノヲ、殆ナル、ソレダケモ、鐵道ナシカボヤシテ居ッタラ、ドソレハ鐵道ナンカボヤシテ居ッタラ、傾向ハ私ハ思フニ、コンナモノデ取締ラウタツテ、千葉マデナラ宜イ、モウ今ハ私ガ申上ゲルマデモナク靜岡邊リマデ、ドンヽヤッテ居リマス、現在今申上ゲマスル若松、郡山邊リマデ、ドンヽヤッテ居リマス、自動車ダケデ此二號ニモ入ラヌシ、一號ニモ入ラヌモノガ澤山アリマス、斯ウ云フ傾向デアリマス、デスカラ言換ヘマスト、東京市内デヤック一臺持ッテ居ル、サウシテ千葉マデ荷物ヲ主トシテヤッテ居ルヤウナ運送屋ハ、一條ニ入ラナイノデス

○喜安政府委員 只今ノ御質問ニ御答ラスルコトハ、議論メイタコトニナルト云フ感知モ致シマスノデスガ、先程大臣カラ申上ゲマシタヤウニ、私共ハ現在ノ鐵道ノ普及發達ノ狀態カラ見マシテ、我國ハマダ鐵道ハ飽和狀態ニ達シテ居ルトハ認メナイ、マダ前途建設ヲシテ行カナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ一方ニ於テ實ハ考ヘテ居ルノデアリマス、併ナガラ最近數年間ノ如ク道路モ發達ノ傾向ガ著シイン、又自動車モ發達シテ來ル、「ガソリン」モ昔ト違ヒマシテ、ラ又内務省ニシテモ、地方自治體ニシテモ、餘程安クナッテ來ル、サウ云フヤウナ狀況カラ考ヘマシテ、將來自動車道路、自動車等ノ發達ヲサセテ行カナケレバナラヌシ、又發達シテ行クコト、思フノデアリマス、而モ自動車ニ依ル運送ハ、鐵道ヲ新ニ造ルノカラ見マスレバ遙ニ安ク出來ルト云フコトモ、事實デゴザイマス、サウ云フヤウナ二

ツノ各々特徴ヲ具ヘマシタ交通機關ヲ、並  
ンデ進メテ發達セシメルト云フコトガ、斯ウ云  
國ノ國運ノ進展ヲ圖ル所以デアル、斯ウ云  
フ風ニ今日吾々ハ確信シテ居ルノデアリマ  
ス、其點ニ付キマシテハ、大臣ガ先程申上  
ゲタ通リナノデゴザイマスガ、ソレナラバ  
將來自動車ガ發達シテ來ル傾向ガアルシシ  
マスルノダカラ、其自動車ニ依ル運送ヲ、此  
一條ニ包含セシメタラドウカ、例ヘバ鐵道、  
軌道、自動車運輸事業ニ、物品運送ト全然  
關係ノナイ自動車ニ依ル茲ニ新ナ所謂小運  
送ニ當ルヤウナ事柄ヲモ、本法ノ適用ノ下  
ニ置イタラドウカ、ソレガ當然デアル、斯  
ウ云フ風ナ御意見ノヤウニ拜承ヲ致シタノ  
デゴザイマスガ、又取締規則ト言ツテ御咎  
メヲ受ケルカモ知レマセヌガ、其自動車ニ  
依ル運送ニ付キマシテハ、他ニ法律ガコザ  
イマスルシ、其法律ノ運用デ以テ大體目的  
ヲ達シ得ルノデハナイカト云フ風ニ、考ヘ  
ノ問題ト致シマシテ、將來ソレデハ足リナ  
イ、發達シテ來ル自動車ニ對シテ、ソレデ  
ハ不十分ダト云フコトガ明ニナリマスレ  
バ、又其時ニハ考ヘナケレバナラヌト思フ  
ノデゴザイマスガ、今日ノ情勢カラ致シマ  
スレバ、先程申上ゲマシタヤウナ方法デ進

ンデ行ツテモ、差支ナインデハナイカ、斯ウ  
云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス  
○紅露委員 次官ノ御説明ハドウモ承服出  
來ナイノデス、路面鐵道建設ハ、決シテ飽和  
状態ニ達シテ居ナイト云フヤウニ仰セラレ  
マシタケレドモ、今日鐵道省ガヤッテ居ル  
カラ之ヲヤッテ、黒字モ出シテ居リマスケレ  
ドモ、私設鐵道ト自動車トガ競争シテ、私  
設鐵道ダケデヤッテ行カレル所ガ何處ニア  
リマスカ、其證據ニハ鐵道省ガ年々莫大ナ  
補助ヲ私設鐵道ニヤッテ、辛ウジテ經營シテ  
居ル、此間新聞ノ發表ニ依リマスト、二十  
何線カニ對シテ補助ヲヤッテ居ルシ、甚シイ  
ノハ、線ヘ申シマセヌガ、鐵道省ガ經營シ  
テ、委任經營ト申シマスカ、要スルニ鐵道  
省方經營シテヤッテ、初メテ辛ウジテ會計ガ  
立ツテ行クト申シマスカ、サウ云フ綠ガ東海  
道ニモアルデハアリマセヌカ、ダカラアナ  
タガ何ト強辯ナサツテモ、是ハドウシテモナ  
ク事實ガ證明シテ居ル、若シ事實ガ證明シ  
テ居ナイトスルナラバ、鐵道省ハ何モ私設  
鐵道ニ、ア、云フ莫大ナ補助ヲヤッタリ何カ  
スル必要ハナイト思フ、マア併シ是ハ結局  
ルマデモナク、一體小運送事業ノ如キ事業  
ハ、是ハ國家經營トシ、國家ガ獨占事業トス  
ベキ性質ノモノデハナイ、唯通信事業ニ至  
リマシテモ、或ハ鐵道運送ニシマシテモ、之  
ヲ今日國家經營トシ、或ハ獨占事業トシテ  
居ルト云フコトハ、迅速ヲ期シ得ルコト、  
スレバ、先程申上ゲマシタヤウナ方法デ進

ンデ行ツテモ、差支ナインデハナイカ、斯ウ  
云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス  
○紅露委員 次官ノ御説明ハドウモ承服出  
來ナイノデス、路面鐵道建設ハ、決シテ飽和  
状態ニ達シテ居ナイト云フヤウニ仰セラレ  
マシタケレドモ、今日鐵道省ガヤッテ居ル  
カラ之ヲヤッテ、黒字モ出シテ居リマスケレ  
ドモ、私設鐵道ト自動車トガ競争シテ、私  
設鐵道ダケデヤッテ行カレル所ガ何處ニア  
リマスカ、其證據ニハ鐵道省ガ年々莫大ナ  
補助ヲ私設鐵道ニヤッテ、辛ウジテ經營シテ  
居ル、此間新聞ノ發表ニ依リマスト、二十  
何線カニ對シテ補助ヲヤッテ居ルシ、甚シイ  
ノハ、線ヘ申シマセヌガ、鐵道省ガ經營シ  
テ、委任經營ト申シマスカ、要スルニ鐵道  
省方經營シテヤッテ、初メテ辛ウジテ會計ガ  
立ツテ行クト申シマスカ、サウ云フ綠ガ東海  
道ニモアルデハアリマセヌカ、ダカラアナ  
タガ何ト強辯ナサツテモ、是ハドウシテモナ  
ク事實ガ證明シテ居ル、若シ事實ガ證明シ  
テ居ナイトスルナラバ、鐵道省ハ何モ私設  
鐵道ニ、ア、云フ莫大ナ補助ヲヤッタリ何カ  
スル必要ハナイト思フ、マア併シ是ハ結局  
ルマデモナク、一體小運送事業ノ如キ事業  
ハ、是ハ國家經營トシ、國家ガ獨占事業トス  
ベキ性質ノモノデハナイ、唯通信事業ニ至  
リマシテモ、或ハ鐵道運送ニシマシテモ、之  
ヲ今日國家經營トシ、或ハ獨占事業トシテ  
居ルト云フコトハ、迅速ヲ期シ得ルコト、  
スレバ、先程申上ゲマシタヤウナ方法デ進

ソレカラ確實ヲ期シ得ルコト、殊ニ通信事  
業等ニ致シマシテハ、祕密ノ嚴守、ソレカラ  
居ルコトハ、私ガ申上ゲルマデモナインデ  
アリマス、一體事實ガサウデアルシ、他ノ  
官省テモサウデアルカラ、是ハ唯飽和狀態  
ニ達シナイトカ、鐵道若クハ軌道デ宜イノ  
ダ、物品運送ニシロ、旅客運送ニシロ、自  
動車運輸ナント云フモノハ、顧ミル必要ガ  
ナイト云フヤウナ御意見ハ、ソレハ私認識  
不足デアラウト思ヒマス、甚ダ失禮ナ申分  
デアリマスガ、斯ウ云フヤウナ大法典ヲ御  
制定ニナルニ付テハ、須ク世界ノ大勢ニ見、  
日本ノ現狀ニ見、又將來ノ見透シヲ付ケナ  
ケレバ、一旦拵ヘタ法律ヲ又改正スルコト  
ハ出來ナイ、其證據ニハ大臣ノ御説明ニ依  
リマシテモ、政府委員ノ御説明ニ依リマン  
テモ、僅カ五千人カ八千人ノ運送業者ヲ取  
締ルノニ、二十年モ掛カラナケレバ出來ナ  
イ、是ハ一旦決メテシマツタラ中々改正出  
來ルモノデナイ、又十年ナリ二十年ナリ掛  
カラノデアリマス、而モ鐵道ニ關スル法律  
ヲ見マシテモ、皆明治ノ初年ニ出來タ法律  
デアリマス、茲デコンナ法典ヲ拵ヘルノニ、  
眼前ニ現レタ運送業者ノ些々タル爭トカ、  
或ハ公認ト非公認ノ争トカ、指定ト非指定  
ノ争トカ、ソンナモノハ業者ト業者トノ争

デ、私共ノ最モ見ナケレバナラヌコトハ、此法律ニ依ッテ國民大衆ガドウ助カルカ、此ヲ感ズルノカト云フコトヲ、私共ハ考ヘテ行カナケレバナラヌト思フノデアリマス、此點ハマア幾ラ申上ゲマシテモ、結局意見ノ相違ニナリマスケレドモ、陸軍省モ亦私共ト認識ヲ同一ニシテ居ルシ、又實際ハサウデアルシ、世界ノ大勢ガサウデアルトスレバ、鐵道省トシテハ將來サウ云フ方面ニ付テ御研究願ヒタイト思フ、第二點ノ疑問ト云フコトノ質問ハ、ソンナ所デ打切りマスガ、尙ホ是ハ政府委員ニ伺フテ置キタインデゴザイマスガ、先程モ一寸申上ゲマシタヤウニ、運送業ニハ海上運送アリ陸上運送アリ、又物品運送アリ、旅客運送アリ、通信運送アリ、色々アリマスガ、ドウシテモ將來豫想シナケレバナラヌコトハ航空輸送ノ問題デアリマスガ、此一條ノ中ニハ其運送機關ガ飛行機ニ依ルト何ニ依ルトヲ問ハズ、兎ニ角此一號ト二號ノ條件ヲ具備シタルモノハ、全部入ルト云フ御解釋デゴザイマスカ、ソレヲ一寸伺フテ置キマス

○喜安政府委員 仰セノ通リデゴザイマス

長官ニ交渉シ、或ハ内務省ニ折衝シ交渉シテ、今度斯ウ云フヤウナ法律ヲ持ヘヨウト思フガ、此一條ニサウ云フモノヲ入レナイノダガ、果シテ内務省之ヲ取締リ得ル確信ア

ナイダラウト思フノデアリマス、ソレカラトニ足リナイ點ガゴザイマシタカラ補充サシテ戴キタインデゴザイマスガ、色々陸海軍トカ内務省ニ此法案中ノ個々ノ問題ニ付テ、打合セタカト云フ御質疑ガゴザイマシタガ、陸海軍省、内務省、商工省カラ小運送ノ調査委員會ニ委員ヲ、官廳ノ官吏トシテ出テ戴キマシテ、色々御審議ヲ願、タト云フ關係ガゴザイマスノデ——勿論是ハ省ノ官吏トシテ御入リニナツタノデハアリマスト云フコトヲ直チニ言フコトハドウカト思ガ、ソレダカラ省ノ意見ガソコニ反映スルト云フコトヲ直チニ言フコトハドウカト思ハレマスガ、サウ云フ事實ガアッタト云フコトヲ一寸附加ヘサシテ戴キタイト思ヒマス

○紅露委員 ソレハ第三ノ矛盾ト云フ所デ伺ハウト思フテ居タノデアリマスガ、次官カラ御話ガアリマンタカラ一寸伺ヒマスガ、先程ノ所謂自動車運輸取締規則ト云フモノガアルカラ、宜イヂヤナイカト云フヤウナ御話デアリマスケレドモ、ソレデ完全ニ出來ルナラ何故鐵道省トシテ正式ニ地方

○紅露委員 形式トカ實質トカ云フコトヲ言フヤウニナレバ、結局爭デアリマスルガ、少クトモサウ云フヤウナ問題ノ時ニ正式ニ大臣カラ他ノ大臣ニ對シテ、斯ウノ云フ

リヤ否ヤ、又内務省之ヲ取締ラントスルナラバ、地方長官ニ對シテドウ云フ風ナ手續ヲ執ルカ位ノコトハ、御交渉アツテ然ルベシテ戴キタインデゴザイマスガ、色々陸海軍ト云フコトヲ、私鐵道省トシテ非常ナ怠慢グラウト思フ、此點ニ對スル大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイ

○伍堂國務大臣 只今次官カラ陸海軍其他ノ省カラ、委員ガ出テ會議ヲシタノデ、ソレハ省ノ意見ヲ代表スルノデモナイカラト云フ御返事ヲシタヤウニ思ヒマスガ、私ハサウデナイト思フノデアリマス、重要政策ニ關シマスルコトハ、省ヲ代表シテ來テ居ルノデアリマシテ、即チ其他ノ省ノ意見ヲ代表シテ來テ居ルノデアリマスカラ、一片ノ交渉ニ依テヤルヨリモ、其代表者ガ出来レバソレガ一回デ済ムノデハアリマセヌカラ、其會議シタコトヲ持テ歸テハ又自分ノ省へ報告ラスル、サウ云フ風ニシテ實質的ニハ其省ノ意見ノ反映スルモノト、私ハ他ノ會議ノ性質カラ、サウ解釋シテ居ルノデアリマス

○紅露委員 形式トカ實質トカ云フコトヲ言フヤウニナレバ、結局爭デアリマスルガ、現今ノヤリ方ハ只今私ガ申シタ單ニ大臣カラ大臣宛ノ一片ノ交渉ニ依ッテ、サウシテ相

場合ニハドウ云フ取締ラントスルカト云フコトヲ仰セラレズシテ、單ニ幹事ト云フカ或ハ委員ト云フカ、其人個人ノ意見ヲ幾フ徵シテ見タ所デ、其規定ノ内容ヲ成ス、或ハ規定ヲ拵ヘル遠因、原因ニハナルカモ知レマセヌガ、法文上ノ價值、法律上ノ價值ト云フコトニナレバ、何等大臣ノ仰セラレルコトハ價値ナイ議論デス、事情論デス、ソンナコトヲ伺フテ居ルノデハナイ、法文ヲ作ルノニ、一つノ省ガ事ヲ決定スルニ當ツテ、責任ノアル大臣ニ對シテ交渉ヲシテ、サウシテ文書ニ依テチャント取ツテ置カズシテ、唯其省ノ意見ガスウデアッタトカ、俺ハ斯ウ思フ位ノコトハ、ソレハ其法文ニ現ハレル一事項ニ過ギナインデス、事情ニ過ギナイ、或ル法文ヲ決定スル遠因デス、サウ云フコトヲ聽イテ居ルノデハナイ、サウ云フ重大法案ヲ拵ヘル時ニ地方廳ニ交渉セズ、内務省ニ交渉セズ、何等責任ノアル國家機關ニ諸ラズシテヤルト云フコトハ、當ヲ得テ居ルカドウカ、怠慢デナイカト云フコトヲ伺フテ居ルノデス

○伍堂國務大臣 重要ナ一省ノ政策ヲ決メマス時ニ、或ハ議會へ提案ヲ致シマス時ニ、現今ノヤリ方ハ只今私ガ申シタ單ニ大臣カラ大臣宛ノ一片ノ交渉ニ依ッテ、サウシテ相

手方ノ省ガ又ソレヲ問題トシテ別ニ研究スルヨリモ、案ヲ作リマス時ニ、各省カラ代表者ガ出テヤルコトガ行ハレテ居リマス、是ハ個人ノ資格デハナイノデアリマス、委員トシテ來マスノハ、ヤハリ其省ノ其問題ヲ取扱フ方面カラ代表的ニ來ルノデアリマスカラ、私ハ其方が實際ニ相手方ノ官廳ノ意見ヲ、十分ニ取入レテヤッタモノト見テ宜カラウ、斯ウ考ヘマス

○紅露委員 大臣ノ仰セラレルノハ、ソレハ效果論、事實論デス、此法文ヲ作成スルニ付テ一片ノ通牒ヲ發シ、大臣ガ大臣ニ照會スルヨリモ、實際ノ事務ニ明ルイ課長トカ、或ハ事務官トカ云フ人ガ來テヤッタ方ガ、效果ガアルダラ、ウソレハサウデアリマセウ、併シ私ノ言ツテ居ルノハサウデヤナイデス、サウ云フ人ガ來テ法文ノ規定ヲ作成スルコトガ效果ガアルトカ、實益ガアルトカ言ツテ居ルノデハナイノデス、法文ニ現ハレテ來ルノダカラ、サウ云フヤウナ時ニハ彌ガ上ニモ念ニハ念ヲ入レ、サウシテ苟モ省ニ交渉ガアッテ大臣單獨デヤルコトガ出來ヌカラ、省議ニ掛ケルナリ、局議ニ掛ケルナリ、相當ノコ

トヲシテ、回答ガアルト云フコトハ、是ハ役所ノ通例デ、申上ゲル迄モナイコトデアリマス、サウ云フヤウナ重大ナ法案ヲ決定スル時ニハ、慎重ナル手續ヲ執ルコトガ必要デハナイカ、ソレヲ執ラナカッタト云フコトハ、大臣如何ニ御辯明ナサレテモ、私ハ怠慢ト思フノデアリマス、唯大臣ノ今仰セラレルノハ必要論、效果論デス、私ハソンナ必要論、效果論ヲ伺ツテ居ルノデハナイ、斯ウ云フヤウナ二十年モ掛ツテ、國家ノ一大國策トシテ提出スペキ所ノ法案ヲ、他ニ法律ガアッテ取締レルカラ宜イト言ツテ抜クヤウナ場合ニハ、少クトモ省ノ大臣カラ他ノ大臣ニ向ツテ、斯ウ云フヤウナコトニ付テハドウ云フ御所見ガアルカ、ドウ云フ取扱ラスルカト云フ御交渉ラシテ然ルベキデハナイカト思フ、屁ミタイナコトデモ聽イテ居ルノデスカラ、ソレニ對スル今回ノ鐵道省ノ御處置ハ、怠慢デハナイカ、ソレガ適當デアルト言フナラバ、ソレデ宜シイ、此御所見ヲ伺ヒタイ

○喜安政府委員 私先程小運送調査會ニ關係各省カラ委員ニ出テ戴イタ、其委員ノ數ト云ヒマスカ、意見ニ付テ一寸申誤ツテ大臣カラ御訂正ヲシテ戴キマシタガ、大臣ノ御訂正ノ通リガ私モ正シイト思ヒマスノノ御訂正ノ通リガ私モ正シイト思ヒマスノマス

日本全國ノ町村長ガ交付金ヲ吳レト言フテ立ッタノハ、日本始ツテ以來初メテデアリマス、ソレハ誰ガ決メタカト云フト馬場サンガ決メタ、閣議ヲ開イテ大臣ガ練リニ練ッテヤッテモ、内閣ガ一度更迭スレバ何ニモナラナイ、大臣モ判ヲ捺シテ居ル、事務次官モ出テ意見ヲ述べテ居ル、ソンナコトデ國民ガ信賴シマスカ、(「簡単々々」ト呼フ者アリ)何ヲ言フカ、君ハ委員長ノ許可ヲ得ルカ、私が質問シテ居ルノガ惡イノデスカ、私ハ眞面目ニ聽イテ居ルノデス——兎ニ角サウ云フ譯デ、成程次官モ御集リニナッタデゴザイマセウシ、又色々御審議ニ省ニ御相談ナサッタカ、御相談ニナラヌト云フカラ特ニ赤デ印ヲシテアル、ダカラ私ハサウ云フコトヘ怠慢ダト思フ、唯事務次官ガ來テ意見ヲ述ベタカラ、ソレデ國民ガ安心スルト考ヘテ居タノデハ駄目デス、彼ノ馬場增徵案ガ生キタ證據デス、一萬三千ノ町長ガ悲壯ナ決意ヲ以テ、辭表マデ用意シタ程ニ動搖サシタノハ誰ノ罪デアルカ、若シ此町村長ガ動搖シ始メタラ、日本國家ハ何處へ行ク、ソンナ考デ——官僚獨善主義ト云フ言葉ガアリマスガ、何デモ彼デモヤリサヘスレバ宜イノダト云フヤウ

ニ、御考ヘニナツテ居ラテハ困リマス、私ハ是ダケノ法案ヲ決メルノニ、内務大臣ニ一ツモ交渉シナイ、地方長官ガドウ云フ取扱ヲスルカ、又是ハ監督ヲシヨウトスレバ費用モ掛ル、サウ云フコトモ考慮セズシテ、事務次官ガ出テ來テ居ルカラ交渉シタナドト言ハレルコトハ、チヤンチヤラオカシイ、ソンナコトデハ駄目デス、併シ此點ハ一應是デ打切りマス、ソレカラ第三ノ疑問、是ハ此法案ノ全部ヲ通ジテ、私ハ非常ナ中央集權ト申シマスカ、官吏ノ獨善ト云フカ、官吏萬能ト云フ點ガ現ハレテ居ルノデアリマス、其最モ甚シイノハ検査デアリマス、是ハ御承知ノ通リニ免許ヲ與ヘル、免許ヲ與ヘタ後ニ、主務大臣ハ公益上必要ト認メルトカ、或ハ命令ニ違反スルトカ、或ハ認可シタ條件ニ反スルト云フヤウナ場合ニハ、出シ抜ケニ行ッテ検査ガ出來ルト云フコトガ書イテアリマス、是ハ今度ノ増徵法案ノ委員會デモ問題ニナッタノデアリマスガ、稅務官吏ハ何デモ彼デモ直グ調査ガ出來ル、斯ウ云フヤウナ横暴ナ規定ヲ置クト云フコトハ、是ハ大變ナコトダラウト思ヒマス、是ハ新聞デ御承知ノ通リニ確ニ

アッタノデス、管船局長ナリ、或ハ地方局長ナリ、大臣ガイキナリ行ッテ、其船舶業者ノ帳簿ノ検査モ出來ル、コンナコトニシタラ職務上ノ祕密トカ、營業上ノ祕密ト云ト言ハレルコトハ、チヤンチヤラオカシイ、ソレガ何カ公益ニ反スルトカ、犯罪デモ犯シタト云フナラ兎ニ角、甚シイノハ營業ノ不確實又ハ資產狀態ガ著シク不良ニ陥リ、事業ヲ繼續セザル時ハ直チニ停止ガ出来ル、ソレカラ命令ニ違反スレバ直グ検査ガ出來ル、モット甚シイノハ検査ヲ拒ミ——是ハ宜イカモ知レマセヌガ、妨げ又ハ忌避シタル時ハ罰金ニ處スル、コンナ横暴ナ規定ガ何處ニアリマセウカ、全ク官僚獨善デス、ソレカラ免許ノ取消、免許ノ認可、總て是ハ官吏ガヤルコトニナツテ居リマス、航路統制法ナンカニハ明ニ審査委員會ト云フモノヲ設ケテ、其審査委員會デ免許ヲ取れディケナケレバ行政訴訟ヲ許シ、行政訴人達ニ依テ組織サレタ委員會デアリマスガ、其委員會ハ民間ト海軍、陸軍、遞信省ノ税務署デモサウナツテ居ル、尙ホ其上ニソレディケナケレバ行政訴訟ヲ許シ、行政訴願ヲ許シテ居ル、唯稅金ヲ納メルダケデモサウデアリマス、苟モ數萬圓ヲ掛け、數十萬圓ヲ掛けタ大營業者デモ、一行政官吏ガ資產狀態ガ不良ナリ、命令ニ違反シタリト云フ事ヲ以テ、免許ヲ取消サレタリス、是ガ當然デス、ソレダノニ許可シテ命令ニ違反シタラ直グニ取消ス、直グニ帳簿ノ検査ガ出來ル、私ガ申上ゲルマデモナク

デアリマス、ドウセコンナ調査ニハ下級官吏ガ行クノデアリマセウガ、誰ガ一體公益ニ違反シタト云フコトヲ認定スルノデアルカ、誰ガ一體資產狀態ガ著シク不良デアルト云フコトヲ認定スルノカ、コンナ笠棒ナ規定カ何處ニアリマスカ、コンナ亂暴ナルト云フコトヲ認定スルノカ、コトナラミシタカ、司法省ト御打合セニナリマシタカ、司法省ト御打合セニナリマシタカト申上ゲタ、打合セタト仰セニナツテ居ルガ、現ニ昨年通過シタ航路統制法ハ、委員會ヲ設ケテ置イテ、先づ警告ヲ發スル、警告ヲ發シテモ應ジナイ場合ニハ委員會ヲ人達ニ依テ組織サレタ委員會デアリマスガ、其委員會ハ民間ト海軍、陸軍、遞信省ノ税務署デモサウナツテ居ル、尙ホ其上ニソレディケナケレバ行政訴訟ヲ許シ、行政訴願ヲ許シテ居ル、唯稅金ヲ納メルダケデモサウデアリマス、苟モ數萬圓ヲ掛け、數十萬圓ヲ掛けタ大營業者デモ、一行政官吏ガ資產狀態ガ不良ナリ、命令ニ違反シタリト云フ事ヲ以テ、免許ヲ取消サレタリスルヤウデ、營業ノ安全ガ何處ニアリマスカ、此點ニ對スル大臣ノ確カリシタ御所見

ヲ伺ヒタ

○伍堂國務大臣 斯様ナ取締ハ減多ニ之ヲ

實行スベキモノデヤナイト思ヒマスシ、元  
元是ハ官廳ノ爲ニヤルノデハナイノデ、公  
益上ドウシテモ必要ダト云フ時ニ行フモノ  
デアリマスカラ、法律トシテハ書イテアリ  
マスケレドモ、是ガ實行ニ付テハ施行細則

其他デ適當ニ取計ヒタイト思ヒマス

○紅露委員 ソレガイケナイノデアリマ  
ス、辯護士法ノ改正ノ時モ、ヤハリソレデ  
アッタ、今度ノ衆議院議員ノ選舉ニ於テ  
ハ、私ノ縣ナンカデハ事務長ガ二人モ引  
掛ッテ禁錮ニ處セラレチ、辯護士ノ資格ヲ  
剝奪サレタ者ガアル、ダカラスウ云フヤウ  
ナコトガアルカライカメト其當時言ッタラ  
—此處ニ居ラレル星島君ハ其時ノ委員長  
デアリマシタカラ、能ク御承知デアラウト  
思ヒマスガ、當時ノ小山司法大臣ハ、大丈  
夫ダ、決シテソンナモノニハ適用セヌト仰  
シヤッタ、速記錄ヲ御調下スッタラ分リマ  
ス、所ガ一年モセヌ中ニ選舉法ガ改正サレ  
テ、今日辯護士ガソレニ引掛ッテ一生辯護  
士ノ免狀ヲ取上グラレタ者ガ七八十人モ居  
リマス、アナタハコンナ規則ハ適用セヌト  
仰シヤルガ、アナタハ何時マデモ大臣ハシ  
テ居ラレナイ、ソンナコトハ駄目デス、實

例ガアリマス、ソレニ對スル大臣ノ御所見

ヲ先づ伺ヒマス、ソレカラモウーツハ、大

藏省ナドハ今申上ゲタヤウナ風ニ、實ニ詳  
細ニ三四段ニ亘ルコトヲ持ヘテ居リマス、  
ソレカラ遞信省ダッテサウデアリマス、若  
シサウ云フヤウナ偉イ人ガ大勢寄ッタナラ  
バ、コンナ不公平ナ單純ナ免許ノ取消ナド  
ハ出來ル譯ハアリマセヌ、中ニハ天秤棒一  
本擔イデ「トラック」一臺ヲ持ッテ運送シテ居  
ル者モアルカモ知レナイガ、私ノ縣ナンカ  
ノ少シ大キイ運送屋ハ、數萬圓モ資本ヲ要  
シマス、土地モ買ハナケレバナラヌ、家モ  
建テナケレバナラヌ、倉庫モ持ヘナケレバ  
ナラヌ「トラック」モ買ハナケレバナラヌ、サ  
ウシテ運送業ヲヤッテ居ル者ニ對シテ、一  
寸命令ニ反シタトカ、資産狀態ガ不良ダト  
カ、ソンナコトハ誰ガ認定スルノカ知ラヌ  
ガ、認定シテスボットヤラレタラ、アッパッ  
バデハアリマセヌカ、ソンナコトハ駄目デ  
ス、實例ガアルノデス、絕對ニ出來マセ  
ヌ、之ニ付テ大臣ハドウ御考ニナッテ居ラ  
レルカ

スカラ、其時ニドウ云フ場合ニ適用スルト

云フコトハ、書ク積リデアリマス、是ダケ

デ以テ直グ實行シロト云フ譯ヂヤナイノデ  
ゴザイマスカラ、御意見ノ所ハ施行細則ニ  
ドウ云フ場合ニ入レルカト云フコトハヤリ  
マス、ソレ以上ハ御答致シ兼ネマス

○紅露委員 ソンナコトヲ伺ッテ居ルノデ  
ハナイ、稅金ノ方デモサウ云フヤウニ行政  
訴訟モ許シ、訴願モ許シ、調查委員會モア  
ルシ、審査委員會マデモアル、ソレカラ昨

年現ニ通ツタ航路統制法デモ、サウ云フヤ

ウニ警告ヲ發シ、ソレデイケナカッタラ審

査委員會ヲ開キ、其審査委員會デ陸海軍或  
ハ遞信當局、ソレカラ民間カラモ入レテ

委員會ヲ開イテ、ソレデ尙ホイケナカッタ  
ラ取消ス、斯ウ云フヤウナ實例ガアルノ  
ニ、權衡ヲ失シマセヌカト云フコトガ一ツ  
ト、ソレカラサウ云フヤウナ方法ガアルノ  
ニ、ナゼ斯様ナ丸デ酷ナ規定ヲ持ヘタカ、

過ギルノデ、鐵道省ノ方ガ當然ダト斯ウ諒  
承シテ宜シイノデスカ

○伍堂國務大臣 此法案ニ付テハ鐵道省ハ  
ソレデ宜シイト、斯ウ云フ考デゴザイマス

○紅露委員 何ボ伺ッタ所デ、顧ミテ他ヲ言  
フノデスカラ、此點ハモウ聽キマセヌ、ソ

レカラドウシテ斯ウ云フヤウナ規定ヲ持  
ヘタカ、何故運送業者ダケコンナニ慘酷  
ニ取扱フノカ、言ヒ換レバドウシテ斯ウ  
ニ對シテサウ云フヤウナ委員會ヲ設ケタリ  
警告ヲ發シタリ、ソレカラ行政訴訟、訴願

ツダケ伺ヘバ宜シ

○伍堂國務大臣 此法律ダケガ、斯ウ云フ

ヤウナ簡條ヲ持ヘタノデハアリマセヌデ、色  
色ナ此認可事業ハ、大體少シヅツ違ッテ居  
マスガ、斯ウ云フ簡條ガアルノデアリマス、  
唯今御話ノ何故法律ノ中ヘ委員會ノヤウナ  
モノヲ規定シテ置カナイカト云フ御意見デ  
ゴザイマスガ、是ハ鐵道省ト致シマシテハ  
施行細則ニ依ツテ差支ナイ、斯ウ考ヘタノデ  
アリマス

ノデス、之ヲ伺ヘバ宜シイノデス、是デ當然  
ナラ當然デ宜イノデス、權衡ヲ失シヤセヌ  
カ、他ノ方ハ餘リ鄭重ニ過ギルノデ、是ガ  
當然ナンド、サウ諒解シテ宜シイノデスネ、  
大藏省ヤ遞信省ノ規定ガ餘リ馬鹿氣テ鄭重  
過ギルノデ、鐵道省ノ方ガ當然ダト斯ウ諒  
承シテ宜シイノデスカ

○伍堂國務大臣 此法案ニ付テハ鐵道省ハ  
ソレデ宜シイト、斯ウ云フ考デゴザイマス

○紅露委員 何ボ伺ッタ所デ、顧ミテ他ヲ言  
フノデスカラ、此點ハモウ聽キマセヌ、ソ

レカラドウシテ斯ウ云フヤウナ規定ヲ持  
ヘタカ、何故運送業者ダケコンナニ慘酷  
ニ取扱フノカ、言ヒ換レバドウシテ斯ウ  
ニ對シテサウ云フヤウナ委員會ヲ設ケタリ  
警告ヲ發シタリ、ソレカラ行政訴訟、訴願

ヲ許スト云フ御意思ガアリマセヌカドウ

言明ヲ御信用下サラヌヤウデハ、ドウモ同  
ジコトヲ繰返スヨリ仕方ガアリマセヌ、唯  
云フ法律ヲ持ヘタノダ、コンナコトヲス  
ルカラ、官權萬能ダト言ハレルノダ、此二

今申シマシタ通リニ是ハ施行細則ヲ持ヘマ  
スカラ、其時ニドウ云フ場合ニ適用スルト

カ、ソレヲ一寸伺ヒタイ

○喜安政府委員 此行政訴訟、訴願ハ勿論

出来ルト想フノデアリマスルガ、行政訴訟ニ付キマシテハ、法律ノコトハ紅露サンハ御

専門デアリマセウカラ御承知デゴザイマセウガ、是ガ若シ營業免許ノ許否ト云フコトニ相成リマスレバ、行政訴訟ハ出来ルト思フノデアリマスガ、單ニ警察署ノ許可ト云

フコトニナリマスルト、出來ナイト云フ結果ニナルノダサウデゴザイマスガ、果シテ

是ガ設權行爲タル行政處分、免許ト云フコトカ、單ニ警察上ノ許可ト云フコトカ、是ハ

ドウモ、私共設權行爲タル行政處分デナイ

カト思フノデスケレドモ、是ハ實際ニ學者ナリ行政裁判所ノ意見ニ依ツテ決マルコト

ト思フノデス、隨ヒマシテ、此小運送ノ營業免許ノ許否ニ付テ、行政訴訟が出來ルノ

デナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○紅露委員 イヤ行政訴訟方出來ルカドウカ、許スベキモノデアルカドウカト云フ法文ノ解釋ヲ伺テ居ルノデハナイノデアリマス、此法文ニ警告ヲ先づ發シ、調查委員會ヲ設ケ、ソレカラ行政訴訟或ハ行政訴願ヲ許スト云フヤウナ手續ヲ許シテヤルト云

ナモノデ罰金ヲ課スル、是ハ反面カラ見マス、語リ之ヲ修正スルヤウナ場合ニ、假ニ私共修正スルト致シマシテ御同意ガ出來ル

カ、ソコマデ突込ンデ聞カナクテモ、要ス

ルニサウ云フヤウナ鄭重ナ取扱ヲスル意思ハナイカ、斯ウ云フコトデアリマス

○喜安政府委員 私共之ヲ立案致シマシテ、

行政訴訟ニ關スル限リニ於キマシテハ、サ

ウ云フ解釋デ進ンデ參リマシタモノノデスカラ、別ニ施行細則ニ書カナクテモ、行政訴

訟ハ出來ルモノト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレニ對スル大臣ノ所見ヲ伺タ

リマス、ソレカラ尙ホ委員會ヲ設ケルコトニ付テ云々ト云フ御話デゴザイマスルガ、

稅法等トハ違ヒマシテ此程度ノコトナラ

バ、他ニモ例ガアルト申シマスト、是ハ又

惡イ例ヲ倣ツタノダト云フ御非難モアルカ

モ知レマセヌガ、此程度ノコトデ、先づ適當デナイカト、斯ウ云フ風ナ考デ立案ヲ致シマシタ次第デアリマス

○伍堂國務大臣 又大臣ガ迭レバ言明ガ、

稅法等トハ違ヒマシテ此程度ノコトナラ

バ、他ニモ例ガアルト申シマスト、是ハ又

惡イ例ヲ倣ツタノダト云フ御非難モアルカ

モ知レマセヌガ、此程度ノコトデ、先づ適

當デナイカト、斯ウ云フ風ナ考デ立案ヲ致

シマシタ次第デアリマス

○紅露委員 是ハ非常ニ重大ナ問題デアリ

マシテ、實際先程田中君カラモ一寸觸レタ

ヤウデアリマスガ、私モ此觀點カラ、特ニ

行政訴訟ヲ許サズ、訴願ヲ許サズ、一回ノ

警告モ發セズ、直チニ帳簿ノ検査ヲ強ヒル、

又而モ免許ノ取消ノ條件タル、實ニ屁見タ

ヤウナコトデ取消シガ出來ル、屁見タヤウ

ナモノデ罰金ヲ課スル、是ハ反面カラ見マ

ス、語リ之ヲ修正スルト騒グモノダカラ、免許ダケ與ヘテ置イテ、サウシテ一寸デ

モ違反ガアツラ直グ命令違反デ罰金ヲ喰

ハス、一寸デモ違反ガアレバ、オ前ハ經營ガ不確實ダ、オ前ノ資產狀態ハ不良ダ、オ

ウ云フ解釋デ進ンデ參リマシタモノノデスカラ、別ニ施行細則ニ書カナクテモ、行政訴

訟ハ出來ルモノト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレニ對スル大臣ノ所見ヲ伺タ

イ、サモナカッタラ慎重ノ手續ヲ取ルノガ本

前ハ繼續能力ナシ、斯ウ云フ理由デボンボ

ノダト云フ私ハ鐵道省ノ魂膽ダト思フノデ

アリマス、ソレニ對スル大臣ノ所見ヲ伺タ

リマス、ソレカラ尙ホ委員會ヲ設ケルコト

ニ付テ云々ト云フ御話デゴザイマスルガ、

稅法等トハ違ヒマシテ此程度ノコトナラ

バ、他ニモ例ガアルト申シマスト、是ハ又

惡イ例ヲ倣ツタノダト云フ御非難モアルカ

モ知レマセヌガ、此程度ノコトデ、先づ適

當デナイカト、斯ウ云フ風ナ考デ立案ヲ致

シマシタ次第デアリマス

○伍堂國務大臣 又大臣ガ迭レバ言明ガ、

稅法等トハ違ヒマシテ此程度ノコトナラ

バ、他ニモ例ガアルト申シマスト、是ハ又

惡イ例ヲ倣ツタノダト云フ御非難モアルカ

モ知レマセヌガ、此程度ノコトデ、先づ適

當デナイカト、斯ウ云フ風ナ考デ立案ヲ致

シマシタ次第デアリマス

○紅露委員 法文ノ解釋ノヤウデゴザ

イマスカラ、私カラ御返事申上ゲマスガ、

十二條ニ云々ノ場合ハ主務大臣ハ免許ノ全

部又ハ一部ヲ取消シ又ハ停止ヲ命ズルコトヲ得、斯ウ云フ規定ガアルガ、其主務大臣

ト云フノハ誰カト斯ウ云フ御話デゴザイマスガ、是ハ鐵道大臣ノ積リデゴザイマス、

ソレカラ取消又ハ停止ヲスル場合ノ認定ハ誰ガスルカト、斯ウ云フコトデゴザイマス、

ソレカラ取消又ハ停止ヲスル場合ノ認定ハ



マス

## ○紅露委員 マア意見ノ相違ニナリマスカ

ラ、ソレハ此位デ措キマス、次ニ此法文ヲ  
讀ミマシテ第四ノ矛盾ヲ感ジマスコトハ、  
全部ノ運送業者ニ免許ヲ與ヘルト云フコト  
ニナッテ居リマスガ、今朝戴キマシタ説明ノ  
材料ニ依リマスト、何線ノ誰ハドンナ犯罪  
ガアル、何線ノ會社ハドンナコトヲシタト  
云フヤウニ、運送人ノ惡イコトヲシタコト  
ガエラク書イテアリマス、非指定ト言ヒマ  
スカ、非公認ト言ヒマスカ、兎ニ角相當惡  
イコトヲシタ者ガアルヤウニ出テ居リマ  
スカ、ソレカラ又今度ノ此法案御提案ノ理由  
ヲ伺ヒマシテモ、サウ云フヤウナ幾多ノ運  
送人ガ居ル爲ニ、困ルノダト云フヤウナ意  
味ノコトモアルノデアリマス、言ヒ換ヘレ  
バ、不正ノ運送人ガ澤山アッテ困ル、其不正  
ナ運送人ニ對シテ全部ニ之ヲ免許スルト云  
フノハ、一體ドウ云フ理由カラ來テ居ルノ  
デスカ、其根據ヲ伺ヒタイノデス

○喜安政府委員 此法律ヲ實施致シマスル  
ト、從來自由ニ營業ガ出來テ居リマシタ者  
ガ、免許ヲ受ケレバ營業ガ出來ナクナ  
リ、其實施前後ノ兩方ノ狀態ヲ較ベマスル  
ト、非常ニ格段ノ相違ヲ來ス譯デ、急激ナ  
ル變化ニナル譯デアリマス、ソレデアリマ  
スルカラ、現在ヤッテ居リマスル者ハ、一應  
令其中ニ過去ニ於キマシテ面白クナイ行動  
ノアリマシタ者ガゴザイマシテモ、此法律  
ガ實施サレマスル後ニ於テ再ビサウ云フコ  
トヲスルト、免許ノ取消トカ停止トカ云フ  
ヤウナ制裁ヲ受ケナクテハナラヌト云フコ  
トニナリマスノデ、將來ヲ能ク慎ンデ貰ッ  
テ善良ナル世間ノ信用ヲ博スルヤウナ運送  
店トシテ、營業シテ行ッテ戴クコトヲ希望シ  
タイ、斯ウ云フ意味カラ致シマシテ、今日  
ヤッテ居リマスル者ハ全部免許ヲ受ケタル  
者ト看做シテ、營業ヲ續ケルコトガ出來ル  
ヤウニ致シタ譯デゴザイマス

○紅露委員 只今ノ御説明デスト、非常ニ  
矛盾ヲ致シマス、第十二條ニハ經營ガ不確  
實、資產狀態ガ不良、事業ノ繼續不能、色  
色ナモノガ澤山書イテアリマスガ、不良ナ  
コトガ分々テ居ル者ニ免許ヲ與ヘテ、サウ  
シテソレニナッタラ直グ又取消スト云フノ  
デゴザイマスカ、ソレカラモウ一ツ私ガ矛  
盾ヲ感ズルコトハ、免許ヲ與ヘレバ必ズヤ  
大衆ハ、兎ニ角鐵道省ノ免許ダカラト言ッ  
テ非常ニ信用スルコトニナリマス、兎ニ角  
程濫立デアリ、又不正ノ者ガアリ、色々ヤ  
スウ云フヤウナ法案ヲ出サナケレバナラス  
者ニ、國家ガ公許シテ免許スル、免許シテ  
置イテ、サウシテ免許ノ反面カラ直グニ條  
件ニ當嵌ラヌカラト言、テ首ヲ誠ツテシマフ  
マルデ鹽廻シヲシテ居ルミタイデ論理ガ一  
件ニ當嵌ラヌカラト言、テ首ヲ誠ツテシマフ  
ト云フコト、スレバ、何ヲシテ居ルノダカ、  
マラスル運送店ノ中ニ、資力信用  
ト云フコト、スレバ、何ヲシテ居ルノダカ、  
マラスル運送店ノ中ニ、資力信用  
トヲスルト、免許ノ取消トカ停止トカ云フ  
ヤウナ制裁ヲ受ケナクテハナラヌト云フコ  
トニナリマスノデ、將來ヲ能ク慎ンデ貰ッ  
テ善良ナル世間ノ信用ヲ博スルヤウナ運送  
店トシテ、營業シテ行ッテ戴クコトヲ希望シ  
シテ居ル者ヲ一旦免許シテヤル、サウシテ  
一箇月ナラ一箇月、三箇月ナラ三箇月、半  
年ナラ半年ノ間ニ、鐵道省ノ要求スルヤウ  
ナ條件ヲ充シテ來イ、ソレナラ許シテヤル  
ト云フノナラバ話ガ分ル、一方ニ於テ峻嚴  
ノ規定ヲ以テ罰金刑ヲ課シ、ソレカラ免許  
ノ取消ヲ條件ヲ附シテ置イテ、サウシテ此  
法案ヲ作ラナケレバナラヌヤウナ「レベル」  
ノ低イ者ニ免許シテ置イテ、其免許シタヤ  
ツヲ、コチノ規定デ駄目ダト云フノナラ  
バ、何ヲシテ居ルノダカ矛盾シテ居ル、若  
シ次官ノ仰セラレルヤウナラ免許シテヤ  
ル、但シ一年ナラ一年ノ猶豫期間ヲ置イテ  
ヤルカラ、其間ニ鐵道省ノ要求スルヤウナ  
条件ヲ充シテ來イ、サウスレバ取消シモセ  
ズ、安心シテ營業サシテヤルト云フノナラ  
バ分ルケレドモ、一方ニ與ヘテヤッテ、サ  
ウシテ一方ニ取消スト云フノナラバ、分ラ

ヌ、茲ヲハッキリシテ戴キタイ

## ○喜安政府委員 此小運送業法ヲ立案致シ

マシタ其理由等ニ付キマシテハ、是マデ御  
話ヲ申上ゲタ通りアリマスガ、私共ハ現  
在ヤッテ居リマスル運送店ノ中ニ、資力信用  
不確實デ、モウ直グニモ取消サナケレバナ  
ラス者ガアルト云フコトヲ認メテ居ル譯デ  
ハナイノデアリマス、其事ト提案ノ理由ト  
シテ資力信用ノ薄弱ナ者ガ簇出スルカラ、  
シテ資力信用ノ薄弱ナ者ガ簇出スルカラ、  
不確實デ、モウ直グニモ取消サナケレバナ  
ラス者ガアルト云フコトヲ認メテ居ル譯デ  
ハナイノデアリマス、其事ト提案ノ理由ト  
シテ居ル者ヲ一旦免許シテヤル、サウシテ  
一箇月ナラ一箇月、三箇月ナラ三箇月、半  
年ナラ半年ノ間ニ、鐵道省ノ要求スルヤウ  
ナ條件ヲ充シテ來イ、ソレナラ許シテヤル  
ト云フノナラバ話ガ分ル、一方ニ於テ峻嚴  
ノ規定ヲ以テ罰金刑ヲ課シ、ソレカラ免許  
ノ取消ヲ條件ヲ附シテ置イテ、サウシテ此  
法案ヲ作ラナケレバナラヌヤウナ「レベル」  
ノ低イ者ニ免許シテ置イテ、其免許シタヤ  
ツヲ、コチノ規定デ駄目ダト云フノナラ  
バ、何ヲシテ居ルノダカ矛盾シテ居ル、若  
シ次官ノ仰セラレルヤウナラ免許シテヤ  
ル、但シ一年ナラ一年ノ猶豫期間ヲ置イテ  
ヤルカラ、其間ニ鐵道省ノ要求スルヤウナ  
条件ヲ充シテ來イ、サウスレバ取消シモセ  
ズ、安心シテ營業サシテヤルト云フノナラ  
バ分ルケレドモ、一方ニ與ヘテヤッテ、サ  
ウシテ一方ニ取消スト云フノナラバ、分ラ

ル、ソレ故ニ此法律ヲ布キマシテ、將來ニ  
於キマシテハサウ云フ資力信用ノ乏シヤ  
ウナ者ガ營業スルコトヲ防止スルト同時  
ニ、濫立ト言ハレル程多過ギルヤウナ場合  
ニハ、其免許ヲシナイコトニシテ、現在ト  
言ヒマスルカ、其當時ニ於ケル運送業者ノ  
堅實ナル發達ヲ遂ゲルヤウニシテ行キタ  
イ、斯ウ云フ意味合デ、其間ニサウ云フ風  
ニ御考ヲ願ヒマスレバ、必シモ矛盾ハナイ  
ヤウニ考ヘル次第アリマス

○紅露委員 サウスルトスウ云フヤウニ考  
ヘテ宜シイノデゴザイマスネ、今マデ營業  
ヲシ、或ハ此附則ノ條件ヲ充シタ所ノ所謂  
本法施行後直グ免許ヲ與ヘラレル所ノ運送  
業者ハ、此十二條ノ條件ヲ缺クニ至ラデモ  
ゴザイマスカ、將來ニ對スル規定ダト云フ  
ノダカラ、新規ノ營業者ハ所謂施行細則ニ  
シマスカ、施行規則ニシマスカ、或ハ省令  
ニシマスカ、ソレニ依ル所ノ條件ヲ充サナ  
ケレバナラヌ、新規ハ許サヌケレドモ、今  
マデノ營業者ハ十二條若クハ十三條、十四  
條ニ適合セヌデモ、是ハ許シテヤルノダ、  
構ハヌノダ、斯ウ云フヤウニ解釋シテモ宜  
シウゴザイマスカ

○喜安政府委員 私ノ言葉ガサウ云フ風ニ  
分デ申譯ガナカッタノデアリマスガ、私ハ  
サウ云フ意味ノ積リデ中上ゲタノデハナ  
イ、先程ノ紅露サンノ御質問ヲ、今申シタ  
小業ガ濫立シテ困ル、サウスレバ現在既ニ  
濫立シテ資力信用ノ薄弱ナ者ガ、現在デモ  
アルノグラウ、ソレヲ此附則ニ依ツテ免許  
シタモノト一旦看做シテ置イテ、施行後ニ  
於テ直グ十二條デ資力信用薄弱ダト言フテ  
取消ス積リハナイカ、ソレデハ矛盾デハナ  
イカト云フ風ニ取レタモノデスカラ、ソコ  
ハ私ハサウ云フ意味合デハナイ、現在營業  
シテ居ル者ノ中ニ資力信用ノ薄弱ナ者デ、  
アルト云フコトヲ知リナガラ、一應免許ス  
ルト云フ意味デハナイ、私ハ現在營業シテ  
居ル者ノ中ニハ、サウ云フモノハナイト思  
フ、併ナガラサウ云フ者ハナイカラ何等狀  
況ノ變更ガナインニ免許ヲシテ、直グ取消  
ス考ハナイ、斯ウ申上ゲル積リデアリマシ  
テ、現在ヤツテ居リマス者ガ本法施行ト同  
時ニ免許ヲ受ケタモノト看做サレル、其看  
做サレタモノハ十二條デ取消ノ理由ガ明白  
ニ存在スル場合デモ取消サナイ、ソコマデ

若シ取レタトシマスレバ、甚ダ言葉ガ不十  
セヌガ、大臣ノ提案理由ノ説明ヲ聽クト、  
シタモノト一旦看做シテ置イテ、施行後ニ  
於テ直グ十二條デ資力信用薄弱ダト言フテ  
取消ス積リハナイカ、ソレデハ矛盾デハナ  
イカト云フ風ニ取レタモノデスカラ、ソコ  
ハ私ハサウ云フ意味合デハナイ、現在營業  
シテ居ル者ノ中ニ資力信用ノ薄弱ナ者デ、  
アルト云フコトヲ知リナガラ、一應免許ス  
ルト云フ意味デハナイ、私ハ現在營業シテ  
居ル者ノ中ニハ、サウ云フモノハナイト思  
フ、併ナガラサウ云フ者ハナイカラ何等狀  
況ノ變更ガナインニ免許ヲシテ、直グ取消  
ス考ハナイ、斯ウ申上ゲル積リデアリマシ  
テ、現在ヤツテ居リマス者ガ本法施行ト同  
時ニ免許ヲ受ケタモノト看做サレル、其看  
做サレタモノハ十二條デ取消ノ理由ガ明白  
ニ存在スル場合デモ取消サナイ、ソコマデ

○紅露委員 サウスルト此委員會ニ於ケ  
ル貨物課長ノ説明ト、全然抵觸シマス、貨  
物課長ノ説明ヲ新聞カナンカデ一寸拜見シ  
タノデアリマスガ、ソレニハ斯ウ言ッテ居  
リマス、私共ノ方デ此法案ヲ提出スル所ノ  
理由ノ一つシテ、ドウシテモ免許規定ニ  
シテ罰則ヲ付ケヌト、申告ガ來マシテカ  
ラ、警察官ガ調ベマシテモ、ドウモ餘計取  
リ過ギテ居ルト云フコトガ分ッテ居テモ、  
鐵道省ノ運賃ノ倍モ三倍モ取ッテ居ルト云  
フコトガ分ッテ居テモ、巡查ニドウスルコ  
トモ出來ヌ、仕方ガナイカラ廻送スル、運  
送屋ハ何ヲ言フカト云フト、運送契約ニ基  
シテ取ッタ、荷造料トシテ取ッタ、何トシテ  
モ仕様ガアリマセヌカラ、サウ云フ者ガ續  
出シテ困リマスカラ、ドウシテモ斯ウ云フ  
罰則ヲスルンダト云フノデアル、サウデヤ  
アリマセヌカ、サックリマシタガ「小  
運送業界ニ於ケル不正不當取扱ノ實例」ト  
シタ者ガアルデヤアリマセヌカ、アナタノ  
方デ御示シニナツタンダカラ嘘デヤナイデ  
セウ、又貨物課長ノ御話ヲ聽イタッテ當然

ノ優先權ヲ與ヘルト云フ意味デハゴザイマ  
セヌ

○紅露委員 サウスルト此委員會ニ於ケ  
ル貨物課長ノ説明ト、全然抵觸シマス、貨  
物課長ノ説明ヲ新聞カナンカデ一寸拜見シ  
タノデアリマスガ、ソレニハ斯ウ言ッテ居  
リマス、私共ノ方デ此法案ヲ提出スル所ノ  
理由ノ一つシテ、ドウシテモ免許規定ニ  
シテ罰則ヲ付ケヌト、申告ガ來マシテカ  
ラ、警察官ガ調ベマシテモ、ドウモ餘計取  
リ過ギテ居ルト云フコトガ分ッテ居テモ、  
鐵道省ノ運賃ノ倍モ三倍モ取ッテ居ルト云  
フコトガ分ッテ居テモ、巡查ニドウスルコ  
トモ出來ヌ、仕方ガナイカラ廻送スル、運  
送屋ハ何ヲ言フカト云フト、運送契約ニ基  
シテ取ッタ、荷造料トシテ取ッタ、何トシテ  
モ仕様ガアリマセヌカラ、サウ云フ者ガ續  
出シテ困リマスカラ、ドウシテモ斯ウ云フ  
罰則ヲスルンダト云フノデアル、サウデヤ  
アリマセヌカ、サックリマシタガ「小  
運送業界ニ於ケル不正不當取扱ノ實例」ト  
シタ者ガアルデヤアリマセヌカ、アナタノ  
方デ御示シニナツタンダカラ嘘デヤナイデ  
セウ、又貨物課長ノ御話ヲ聽イタッテ當然

ガ出ルノデアリマセウ、而モサウ云フヤウナ者ガ  
アッテ弊害ガアリマセウ、ソレニ全部ニ免許  
ヲ與ヘテ置イテ——ソレハ與ヘルノハ宜シ  
ウゴザイマス、社會政策的見地カラ言ッテ、  
サウ云フ者ノ營業ヲ奪ヒ、職業ヲ奪フト云  
フコトハ可哀相ダカラ、與ヘルノハ宜シ  
イ、與ヘルノハ宜シイガ、與ヘテ直グニ其  
反面ニ於テ、委員會モナイ、警告モナイ、  
調査ハ勝手ニ出來ル、帳簿ハ勝手ニ調ベラ  
レルシング、サウシテ一寸シタ條件ニ當缺メ  
テ直グ免許取消ヲスルンダト云フヤウナ規  
定ヲ設ケテ置イテ、サウシテ一方デ免許ヲ  
シテ置イタッテ、運送業者ガ安心シテ營業  
ガ出來マスカ、アナタ方御自分デヤッテ見  
タラ如何デスカ、安心シテ營業ガ出來マス  
カ、是ハ條件ニ少シ缺ケテ居ルカモ知レス  
ガ、マア免許シテ戴イタカラ有難イガ、十  
二條ニ依ツテ明日取消ガ來ヤシナイカト云  
フヤウナ不安ナ立場ニ業者ハナル、吾々ハ  
憲法ニ依ツテ納稅ノ義務ヲ持ッテ居テモ、  
差押ナンカデモ、何日マデニ納メナカッタ  
ラ差押ヲスルト云フ通知ガアル、然ルニ國  
家ガ免許ヲ與ヘテ公認シタ運送人ニ對シ  
テ、一回ノ警告ヲ發セズ、一回ノ通知モセ  
ズ、一回ノ調査モセズシテ、サウシテ是々

ノ條件ニ該當スルモノアリト見タラ、一遍ニ免許ノ取消ガ出來ル、ソンナ峻嚴ナ規定ヲ設ケテ置イテ、サウシテ免許シタツテ安心出來マスカ、コンナ矛盾シタ規定ガ何處ニアリマスカ、本當ニアナタガ言ッタヤウニ、今マデ一人残ラズ、聖人ノヤウニ、一人残ラズ十二條、十三條、十五條ノ取締ノ罰則ニ當缺マラナイナラバ、コンナ規定ハ要ラヌヂヤアリマセヌカ、而モ私ガ先程申シタヤウニ、交通事業ニ從事スル人ハ段々減フテ居ル、大正十五年カラ昭和五年マデノ統計カラ見テモ分ル、ダカラ若シドウシテモサウ云フヤウナ曖昧ナコトヲ仰シヤルナラ、一年ナラ一年、二年ナラ二年、期限ヲ附シテヤル、サウシテ遞信省ノ内規ニ當嵌マルヤウナ、具體的ニ言ヘバ、國稅ヲ納メル者トカ、或ハ取扱件數ガドウダトカ、或ハ三等郵便局デ言ヘバ、家ヲ持ツテ居ルトカ、保證金ヲ納メルトカ、或ハ政府ニ對シテ公債ヲ納メテ置クトカ、何トカ安心ガ出來テ居テ、サウシテ、是ダケノコトヲヤッテ居レバ取消モサレヌ、是々ノコトヲヤッテ居レバ停止モサレスト云フ標準ヲ決メテヤッタラドウカ、免許ハ皆ヤルガ、峻嚴ナ規定ヲ設ケテ置イテ、サウシテ通知モ催告モ警告モ何モナクテ、サアヤレト言ッタツ

テ安心シテ出來ルモノヂヤナイ、少クトモ是デ出來ルト思ッタラ、アナタ方立法技術ガ下手デス、是ハ運送業者ガ不安ニ驅ラレルノハ當然デス、ドウカサウ云フ經過的規定ヲ設ケルカ何カナクテハ、私ハイカヌト思フノデアリマスガ、政府委員デモ宜シウゴザイマス、此今日下サッタ此條件——本法ヲ制定シナケレバナラヌヤウナ原因ヲ、貨物課長ハ澤山舉ゲテ居リマス、之ニ對シ御答辯ヲ願ヒタイ

○伍堂國務大臣 足ラナイ所ハ政府委員カラ申シマスガ、是ハ現在ノ運送業者ヲ全部一應免許スルノデアリマスガ、其免許スル際カラ申上ゲタト思ヒマスガ、其免許スル際ニ於テ、過去ニ於テ若シモ不正ナ行爲ガアッタストレバ、嚴ニ戒メテ、サウシテ唯是ハ特權ヲ與ヘルノデナシニ、オ前ノ所ハ過去ニ於テ斯ウ云フコトヲシタノダ、併シ今後トカ、保證金ヲ納メルトカ、或ハ政府ニ對シテ公債ヲ納メテ置クトカ、何トカ安心ガ出來テ居テ、サウシテ、是ダケノコトヲヤッタナラバ、免許ヲ取ルゾト云フコトヲ言明シテアリマス、詰リ一應免許シテ置イテ、テヤッタラドウカ、免許ハ皆ヤルガ、峻嚴ナ規定ヲ設ケテ置イテ、サウシテ通知モ催告モ警告モ何モナクテ、サアヤレト言ッタツ

テ安心シテ出來ルモノヂヤナイ、少クトモ是デ出來ルト思ッタラ、アナタ方立法技術ガ下手デス、是ハ運送業者ガ不安ニ驅ラレルノハ當然デス、ドウカサウ云フ經過的規定ヲ設ケルカ何カナクテハ、私ハイカヌト思フノデアリマスガ、政府委員デモ宜シウゴザイマス、此今日下サッタ此條件——本法ヲ制定シナケレバナラヌヤウナ原因ヲ、貨物課長ハ澤山舉ゲテ居リマス、之ニ對シ御答辯ヲ願ヒタイ

○伍堂國務大臣 足ラナイ所ハ政府委員カラ申シマスガ、是ハ現在ノ運送業者ヲ全部一應免許スルノデアリマスガ、其免許スル際カラ申上ゲタト思ヒマスガ、其免許スル際ニ於テ、過去ニ於テ若シモ不正ナ行爲ガアッタストレバ、嚴ニ戒メテ、サウシテ唯是ハ特權ヲ與ヘルノデナシニ、オ前ノ所ハ過去ニ於テ斯ウ云フコトヲシタノダ、併シ今後トカ、保證金ヲ納メルトカ、或ハ政府ニ對シテ公債ヲ納メテ置クトカ、何トカ安心ガ出來テ居テ、サウシテ、是ダケノコトヲヤッタナラバ、免許ヲ取ルゾト云フコトヲ言明シテアリマス、詰リ一應免許シテ置イテ、テヤッタラドウカ、免許ハ皆ヤルガ、峻嚴ナ規定ヲ設ケテ置イテ、サウシテ通知モ催告モ警告モ何モナクテ、サアヤレト言ッタツ

ル箇條ニ依ツテハ直グ明日カラ改メルト云フ譯ニハ行カヌモノモアルト思ハレマス、唯其營業者ノ心得方ニ依ツテ、詰リ心得違ルノハ當然デス、ドウカサウ云フ經過的規定ヲ設ケルカ何カナクテハ、私ハイカヌト思フノデアリマスガ、政府委員デモ宜シウゴザイマス、此今日下サッタ此條件——本法ヲ制定シナケレバナラヌヤウナ原因ヲ、貨物課長ハ澤山舉ゲテ居リマス、之ニ對シ御答辯ヲ願ヒタイ

○伍堂國務大臣 足ラナイ所ハ政府委員カラ申シマスガ、是ハ現在ノ運送業者ヲ全部一應免許スルノデアリマスガ、其免許スル際カラ申上ゲタト思ヒマスガ、其免許スル際ニ於テ、過去ニ於テ若シモ不正ナ行爲ガアッタストレバ、嚴ニ戒メテ、サウシテ唯是ハ特權ヲ與ヘルノデナシニ、オ前ノ所ハ過去ニ於テ斯ウ云フコトヲシタノダ、併シ今後トカ、保證金ヲ納メルトカ、或ハ政府ニ對シテ公債ヲ納メテ置クトカ、何トカ安心ガ出來テ居テ、サウシテ、是ダケノコトヲヤッタナラバ、免許ヲ取ルゾト云フコトヲ言明シテアリマス、詰リ一應免許シテ置イテ、テヤッタラドウカ、免許ハ皆ヤルガ、峻嚴ナ規定ヲ設ケテ置イテ、サウシテ通知モ催告モ警告モ何モナクテ、サアヤレト言ッタツ

ル箇條ニ依ツテハ直グ明日カラ改メルト云フ譯ニハ行カヌモノモアルト思ハレマス、唯其營業者ノ心得方ニ依ツテ、詰リ心得違ルノハ當然デス、ドウカサウ云フ經過的規定ヲ設ケルカ何カナクテハ、私ハイカヌト思フノデアリマスガ、政府委員デモ宜シウゴザイマス、此今日下サッタ此條件——本法ヲ制定シナケレバナラヌヤウナ原因ヲ、貨物課長ハ澤山舉ゲテ居リマス、之ニ對シ御答辯ヲ願ヒタイ

○紅露委員 ソンナ不安ナコトヲ仰シヤルト、益國民ハ心配シマス、例ヘバ其十二條ニアルデハゴザイマセヌカ、心得違ヒダノダ、心得違ヒダケノ條件カト思ヘバ、資産状態ノ不良、營業不確實ト云フ條件モ入ッテ居ル、サウシテ今貨物課長ノ提案ノ理由ヲ伺フタツテ、相當非難スペキコトガアルノデアリマスガ、茲ニチヤント印刷物ニアルヤウナ者ニ迄與ヘテ居ルデハアリマセヌカ、サウ云フ者ニ迄免許ヲ與ヘテモ吃度取消サレテシマフ、若シソレガサウデナイトヤント書イテアルデハアリマセヌカ、ソレ

年ナリ或ハ二年ナリノ猶豫期間ヲ與ヘテ、其間ニ鐵道省ノ要求スル所ノ條件ヲ充セバ、取消シハセヌト云フコトデモアレバ宜ガ、若シサウデモナイト云フナラバ、先程申上ダマシタヤウニ、次官ハ、是ハ將來ニ對スル規定ダ、既往ノモノハ迄遡ラヌト言フナラ、既往ノモノハ十二條ノ條件、十三條、十五條ノ條件ヲ充タサヌデモ拠テ置クノデスカト尋ネルト、サウデヤナイノダト言フ、ソレデハ一體何處ガ標準カ、ドレヲドウシテドウスレバ宜イノカ、吾々ハチットモ分リマセヌ、吾々ハ決シテ鐵道省ニ對シテ私怨ガアル譯デハアリマセヌシ、此法案ヲ阻止スル譯デモ何デモナイノデス、殊ニ私共ノ先輩デアリ、同僚デアル所ノ前田サンナリ、田子サンナリ、星島サンアタリモ入ツテ、一緒ニ捨ヘタ規定デスカラ、私共通シタイノハ山々デス、山々デハアリマスガ、コンナ不確實ナ、コンナ曖昧ナ、コンナ峻嚴ナ、コンナ無茶ナ規定ヲ通シタラ大變デス、私ハ何處マデモ質シ、何處マデモ議論シテ、サウシテ善イ業者ガ安心シテ行カレルヤウナ規定ニシナケレバナラナイト云フ見地カラ、言ツテ居ルノデス、私心ハ決シテ持ツテ居ナイノデアリマスカラ、率直ニ御答下サイ

○伍堂國務大臣 只今ノ御意見ノ中ニ、私ハ御同意シテ宜イト考ヘタ點ガアリマス、ソレハ資產狀態ガ不良デアルトカ云フ風ナ規格ニ合ハナイモノヲ、一定ノ期間ヲ與ヘ程申上ダマシタヤウニ、次官ハ、是ハ將來ニ對スル規定ダ、既往ノモノハ迄遡ラヌト言フナラ、既往ノモノハ十二條ノ條件、十三條、十五條ノ條件ヲ充タサヌデモ拠テ置クノデスカト尋ネルト、サウデヤナイノダト言フ、ソレデハ一體何處ガ標準カ、ドレヲドウシテドウスレバ宜イノカ、吾々ハチットモ分リマセヌ、吾々ハ決シテ鐵道省ニ對シテ私怨ガアル譯デハアリマセヌシ、此法案ヲ阻止スル譯デモ何デモナイノデス、殊ニ私共ノ先輩デアリ、同僚デアル所ノ前田サンナリ、田子サンナリ、星島サンアタリモ入ツテ、一緒ニ捨ヘタ規定デスカラ、私共通シタイノハ山々デス、山々デハアリマスガ、コンナ不確實ナ、コンナ曖昧ナ、コンナ峻嚴ナ、コンナ無茶ナ規定ヲ通シタラ大變デス、私ハ何處マデモ質シ、何處マデモ議論シテ、サウシテ善イ業者ガ安心シテ行カレルヤウナ規定ニシナケレバナラナイト云フ見地カラ、言ツテ居ルノデス、私心ハ決シテ持ツテ居ナイノデアリマスカラ、率直ニ御答下サイ

○紅露委員 ソレカラ尙ホ第四ノ矛盾ヲ感知マシタ云フ點ノ質問ノ中デ、モウ一ツ伺テ置キタイノハ、今ノ大臣ナリ政府委員ノ御答辯デハ、私ハ満足出來マセヌガ、又明日デモ項ヲ改メテ伺ヒマス、社會政策的見地カラヤルノダカラ、一遍ハ免許スルト仰セラレマスケレドモ、是ハ一種ノ、強ク言ヘバ產業革命デス、兎ニ角サウ云フヤウナ連中ヲ拘束スルノデスカラ、サウ云フ風ニ社會政策的見地カラヤルノナラ、ソ

ンナ不良ナ奴ニ免許ナンゾ與ヘテ、國民ニ信賴ノ念ヲ與ヘテ、又不正ヲスルトカ、條件ヲ充タサヌヤウナコトヲスルトカ、何モソンナコトハ心配スル必要ハナイデヤアリテ、サウシテ之ヲ改メサセルト云フコトニ對シテハ、私ハ同意ヲ致シマス、是ハ施行細則デ決メテ宜カラウト思ヒマス、私ガ先刻不心得ト申シマシタノハ、不正行爲ノコトデアリマス、隨分申ニハ、ハッキリ不正行爲ヲスル者ガアリマスカラ、不心得ト云フ意味ハ少シ輕ル過ギル、サウ云フモノニ對シテハ、過去ニ於テ公衆ノ公益ヲ害スルヤウナ不正ナ行爲ガアッタスレバ、ソレハ嚴重ニ戒メテ、再ビソレラスルヤウナ場合ニハ無論免許ヲ取消サナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

○紅露委員 ソレカラ尙ホ第四ノ矛盾ヲ感知マシタ云フ點ノ質問ノ中デ、モウ一ツ伺テ置キタイノハ、今ノ大臣ナリ政府委員ノ御答辯デハ、私ハ満足出來マセヌガ、又明日デモ項ヲ改メテ伺ヒマス、社會政策的見地カラヤルノダカラ、一遍ハ免許スルノダト云フノナラ、他ニ方法ハ幾ラデモアル、ソレヲ七面倒臭ク免許ヲ與ヘテ、サウシテ喜バシテ置イテ、サウシテ惡ケレバ直

モ、ドウモ業者ガ濫立シテ困ルトカ、業者ガ争ツテ困ルトカ、或ハ公認ガスウナツテ居ル、非公認ガスウナツテ居ルトカ、マルデ運送業者ノコトバカリ言フテ、ソレモ無論ナコトハアリマセヌガ、一般大衆——

此運送業ヲ利用スル大衆ノコトヲ御考ヘニナラヌ、是ガ先ツ此法文ヲ作ル上ニ、御注意ナサラナカツターツノナル缺點デアラウト思フノデス、免許ヲ與ヘナイデ轉業サセルナリ、買收シテヤルナリ、簡便ナ方法ガ

アルノデスガ、之ニ對スル大臣ノ御所見ハ如何デスカ、無理ニ「レベル」ノ低イモノニヤラセルヨリ、轉業サセルナリ、買收シタラ宜イノデスガ……

○伍堂國務大臣

ドウモ恐縮ナガラ觀點ガ少シ私ト達ツテ居リマス、私ハ此法案ハ小運送ヲ利用スル、即チ大衆ノ利益ヲ保護スル爲ニ、運賃ヲ低下シ、「サービス」ヲ良クシ、サウシテ正確ニスルト云フコトガ、主眼デアリマシテ、ソレガ爲ニハドウシテモ斯様ニ免許制度ニシ、又統轄會社モ一つニシテ、費用ヲ減ジナケレバナラヌ、斯ウ云フノガ主眼デアリマシテ、ソコガドウモ少シ喰違ヒガアルト思フノデアリマス、ソレカラ其爲ニハ現在ノ運送業者ヲ官營ニスルヨリモ寧ロ免許制度ニシテ、サウシテ官ハ唯合理的ニ不都合ノナイヤウニ取締ル程度ニシテ、唯統轄會社ダケハ半官半民ノモニシテ、サウシテ此色々ナモノニ對スル運送業者ノ便宜ヲ圖ル爲ニ、經理其他ノ決算ヲ一つ所デ間違ナクヤッテヤル、其間違ナクヤッテ、運送業者ノ爲ニシテヤルコトガ、即チ運賃ヲ低下シ、公衆ノ利益ニナル、斯様ナ考ヘ方ヲシテ居ルノデアリマス、少シ其點ハ喰違ヒガアルヤウニ思フノデゴザイマス

○紅露委員 マア、ソレハ結局意見ノ相違ノ争ニナリマスカラ、後デ又外ノ時ニ關聯シテ同フコトニシマシテ、第四ノ疑問ヲ私ハ持ツテ居ルノデアリマスルガ……

○岡田委員長

紅露君、實ハモウ一人後ニ鈴木君ニモ御願シタイト思ツテ居リマスシ、又大臣カラモ早ク退席シタイト云フ要求ガアルノデスカラ、ドウデスカ……

○紅露委員

私ハマダ疑問トシテ同フコトガ十バカリ残ツテ居リマス、矛盾トシテ同

フコトガ五六點残ツテ居リマス、法文上ノ疑問ガ五ツヤ七ツアリマスカラ……ソレデハ質問ハ今日ハ是ダケデ、明日ニ保留シテモ結構デゴザイマス

○平野委員

私ハ一寸議事ノ進行ニ付テ

——先程ノ紅露君ノ質疑ノ後ノ解説ニ付キマシテ、吾々ハ成ベク狹義ニ解釋シタイト思ツテ居リマスガ、紅露君ト私

○平野委員 其文書ヲ紅露君ノ質疑ノ後ノ所ニ附加ヘテ置クヤウニシナイト、連絡ガ

取レマセヌカラ、ドウゾ御出シニナッタ文書ハ、紅露君ノ質疑ノ後ニ附加ヘテ置クヤウニ、委員長ニ於テ御取計ヒヲ願ヒマス

○岡田委員長 ソレハ第一條ノ釋明ト云フカ、解釋ヲ……

○平野委員 サウデス

○岡田委員長 宜シウゴザイマス、政府委員ニ其通り交渉シテ置キマス、ソレデハ本

ノ希望ヲ述べラレタヤウデアリマスガ、次官ハ之ニ對シテ明確ニ吾々ト同ジヤウナ解釋ヲサレマシタガ、紅露君ノ質問戰術ニ引掛ツテ——引掛けト言フト語弊ガアル

ガ、誘ハレテ知ラズ識ラズノ間ニ、何トナ

散會致シマス

午後五時二十三分散會

ク聞ク者ヲシテ曖昧ノ感ヲ懷カシメ、宛ラ群盲ノ象ヲ評スルヤウナ感ジガシタノデアリマス、此解釋ハ速記錄ニ遺リ、是ガ將來紛爭ノ場合ニ根據トナルノデハナイカ、一ニ於テ御計ヒヲ願ヒマス

ツ鐵道省トシテ大臣若クハ次官カラ、文書デ宜シウゴザイマスカラ、ハッキリ解釋ヲ下於テ是ナリト考ヘマスカラ、此點ヲ委員長